

学生確保の見通し等を記載した書類（別添資料）

目次

- [資料(2)_①_1]第6期科学技術・イノベーション基本計画
- [資料(2)_①_2]教育未来創造会議第一次提言
- [資料(2)_①_3]IT人材需要に関する調査
- [資料(2)_②_1]大学への進学者数の将来推計について
- [資料(2)_②_2]過去5年の入学者実績
- [資料(2)_③_1]直近5年間の各県からの入学者状況
- [資料(2)_③_2]リクルート進学総研「マーケットリポート2022」
- [資料(3)_①_(ウ)]オープンキャンパス・オンライン説明会分析結果
- [資料(3)_②_(ア)]辞退者への聞き取り調査結果
- [資料(3)_②_(エ)]特別奨学生制度2024
- [資料(3)_④_1]新設組織に関する説明パンフレットおよび調査票
- [資料(3)_④_2]進研アドニーズ調査結果報告書
- [資料(3)_④_3]調査対象高等学校等一覧
- [資料(3)_⑤_1]人材需要調査における説明資料
- [資料(3)_⑤_2]人材需要調査_調査票

この過程で、地域の人的資源等を活用し、学校教育と社会との連携を進めていく。例えば、最前線の研究者や起業家の教育現場への参画を促進し、「一流」や「本物」に触れる機会の拡大を通じて、生徒の好奇心を高める。科学技術・イノベーション政策と教育政策の連携により、その効果をより一層高めることが可能であり、政策的な連携を戦略的に進める。あわせて、教育分野におけるDXやデジタルツールの活用を通じて、生徒一人ひとりへの個別最適で協働的な教育機会の提供と、教育現場の教師の過剰な負担の軽減を実現する。その際、理想論や理念を単純に教育現場に押し付けるべきではなく、業務内容の見直しや地域社会との協力など、産業界や家庭を含め、社会全体で学びを支える。

また、高等教育段階においては、多様で個性的な知識基盤としての大学群の整備とともに、高等専門学校的教育の高度化によって、個人の多様なニーズに応じた学びを提供し、人々の人生や生活を豊かなものにしていく。特にイノベーションの創出の観点から、**今後の予測不可能な時代においては、いわゆる文系や理系という区分を超えて、複眼的に物事を捉え、課題解決をしていくスキルが重要となり、これを身に付ける教育課程、教育手法を積極的に取り入れた学びをより一層活発化する。**

さらに、社会人の学び直しの機会の拡充や個人の兼業、副業、転職等の後押しにより、意欲と能力を持った人材の流動性を高め、社会全体としての「知」の循環を促進し、新たな価値の創造につなげる。社会人となってからも、個人の能力が最大限発揮されるよう、複線型のキャリアパスの中で、希望する者が、多様で質の高いリカレント教育を受けることが可能な環境を実現する。

【目標】

- ・ 社会の多様な主体の参画の下、好奇心に基づいた学びにより、探究力が強化される。
- ・ 個人が「やりたいこと」を見出し、それに向かって能力・資質を絶えず磨いていく。

【科学技術・イノベーション政策において目指す主要な数値目標】（主要指標）

- ・ 小中学校段階における算数・数学・理科が「楽しい」と思う児童・生徒の割合につき、2025年度までに、国際的に遜色のない水準¹⁷⁸を視野にその割合の増を目指す。
- ・ 2022年度までに、大学・専門学校等でのリカレント教育の社会人受講者数を100万人とする。

(c) 具体的な取組

① S T E A M教育の推進による探究力の育成強化

- S T E A M教育を推進するため、2022年度から年次進行で全面実施される高等学校新学習指導要領に基づき、「理数探究」や「総合的な探究の時間」等における問題発見・課題解決的な学習活動の充実を図る。また、スーパーサイエンスハイスクール（S S H）において、科学技術人材育成システム改革を先導するような卓越した研究開発を進めるとともに、S S Hのこれまでの研究開発の成果の普及・展開に向けて、2022年度を目途に一定の実績を有する高校等を認定する制度を新たに創設し、その普及を図ることなどにより、S T E A M教育を通じた生徒の探究力の育成に資する取組を充実・強化する。【文】

¹⁷⁸ 文部科学省「国際数学・理科教育動向調査（T I M S 2019）のポイント」によれば、算数・数学・理科が「楽しい」と思う児童・生徒の割合の国際平均は、小学校算数84%、中学校数学70%、小学校理科86%、中学校理科81%であり、日本は小学校理科のみ国際平均以上に達している。

III. 具体的方策

1. 未来を支える人材を育む大学等の機能強化

社会課題を成長のエンジンへと押し上げていくためには、科学技術・イノベーションの力は必要不可欠であり、その際、最大のポイントとなるのは人材である。大学等の高等教育機関は未来を支える人材育成の中核を担うことが期待されており、今後、産学官が一体となって、大学等の機能強化を図っていくことが必要である。

人文・社会科学の厚みのある「知」の集積を図るとともに、自然科学の「知」との融合などにより、あらゆる分野の知見を総合的に活用し社会課題への的確な対応を図る「総合知」の創出・活用を図っていくことが極めて重要であり、学生がⅡ. 3で示した知識・能力を備え、文理の枠を超えた課題解決に取り組むことができるよう、STEAM 教育³⁶の場を拡充し、諸学問をバランスよく学修する環境を整備しなければならない。

また、修業年限だけで卒業させることなく、大学修了時までに必要な資質能力を身に付けさせ、厳格な卒業認定を行う「出口の質保証」の確立を図るとともに、真剣に学び、育った学生は、その後巣立つ社会において正当に評価されることも必要である。そのためには、教員一人あたりの学生数（以下「ST 比」という。）の改善等を通じて、密度の高い主体的な学修を実現するための適正な教育環境が整備されるとともに、学修成果や大学の教育研究の状況が高い透明性をもって公にされることも必要である。

さらに、I. 2で示したとおり、初等中等教育段階では理数リテラシーに関して高いポテンシャルを有するにもかかわらず、諸外国に比べ理工系の学生の割合は著しく低い水準にあり、特に女子が理工系を専攻しないという実態がある。今後、このような状況を生み出す諸要因、例えば早期の文理選択やジェンダーバイアスなどを排除し、大学でのジェンダーパリティをさらに進めていくことが必要である。一方で、初等中等教育段階での子供たちの理系志向が改善したとしても、現状では自然科学（理系）分野の学部は比較的定員が少なく、それを受け止める大学の枠組みも整っていない状況にある³⁷。こうした状況を打破し、**理工系や農学系等の分野の学部においてデジタル、グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材を育成し、質・量の両面から世界をリードすることを目指すためには、今後、大学等の再編促進の取組を集中的に進めていくことが不可欠である。**その際、今後到来する 18 歳人口の大幅な減少を見据えた中での教育環境の確保や大学の適正規模の検討、教育内容や経営に課題が生じた場合の学生保護の方策などを併せて講じることが求められる。

加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い高等教育の在り方が変容していく中で、オンライン教育の利点も十分に生かしながら、地方大学の学びの充実による都市部と地方

³⁶ STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics の頭字語) に Arts を加えた頭字語 (STEAM) で表した教育概念として提唱された。

³⁷ 医師養成課程、歯科医師養成課程、獣医師養成課程及び船員養成課程は、進学者のニーズにかかわらず、当該職の需給の観点から定員抑制がなされている。

3. 調査結果のポイント

(1) IT人材（全体）の需給

a) IT人材の需要と供給の差（需給ギャップ）

IT人材について、需要の伸びを年平均2.7%程度、労働生産性が年0.7%上昇することを前提とし、その需給ギャップを試算したところ、下記の表1の結果が得られた。（試算方法・試算前提については後述）

（表1）IT人材の需給ギャップ

2018年	2020年	2025年	2030年	2030年（前回調査※）
22万人	30万人	36万人	45万人	59万人

※前回調査：2016年「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」（経済産業省）における需要の伸び1.5~2.5%シナリオの需給ギャップを記載。

ただし、年3.54%の労働生産性上昇を実現した場合には、2030年時点のIT人材の需要と供給は均衡することが見込まれる。

<参考1>IT人材需給の試算結果

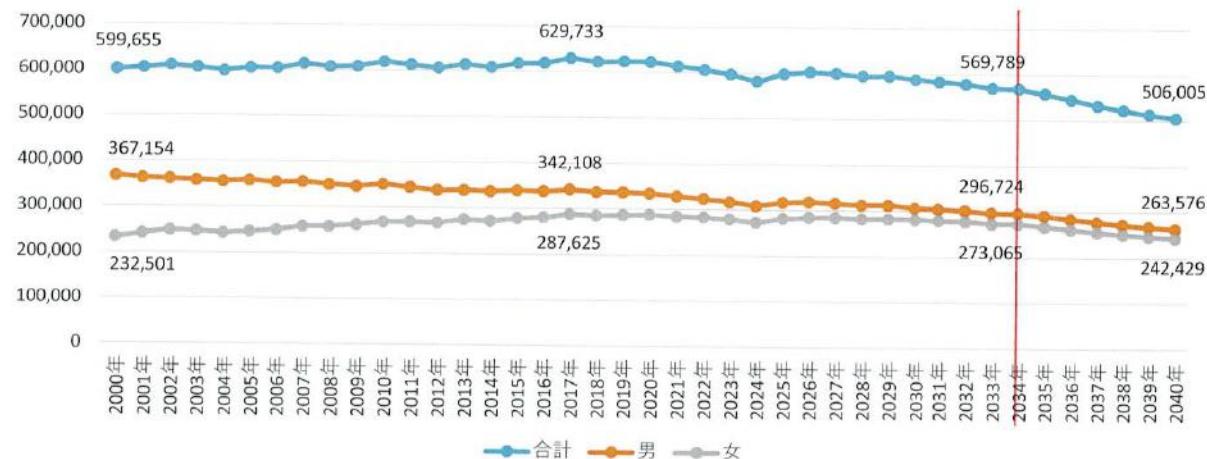


[資料(2)②_1]
大学への進学者数の将来推計について

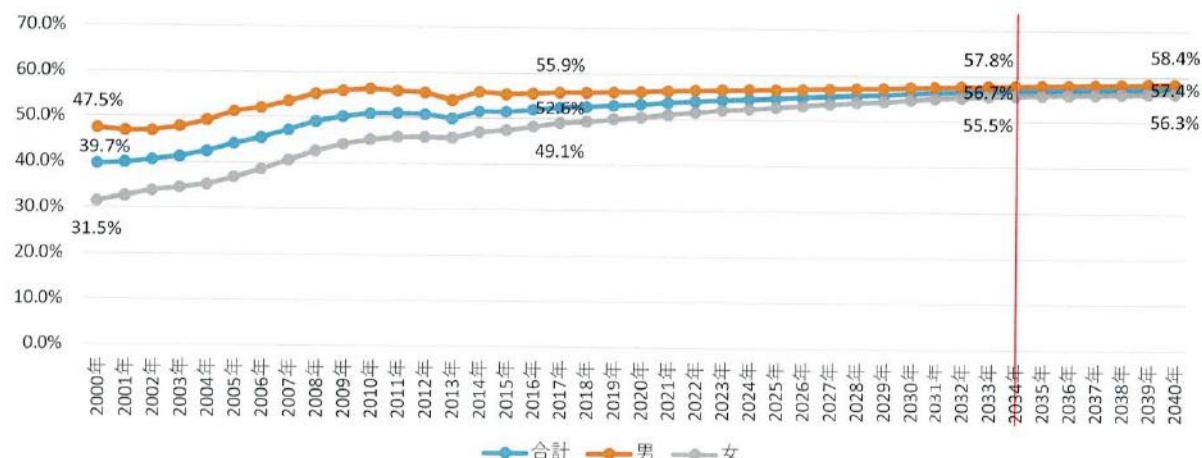
2000年度～2040年度の進学者数・進学率・18歳人口

※2018年度以降は推計値

■進学者数



■進学率



■18歳人口



[資料(2)_②_2]
過去5年間の入学者実績

[資料(2)_②_2] 過去5年間の入学者実績(2019~2023年度入試における分析)

【全学科における分析】…2ページ

- ①:全国－全学科 における志願・合格・入学者
- ①*:試験区分別－全国－全学科 における志願・合格・入学者
- ②:地域別－全学科における志願・合格・入学者
- ②*:試験区分別－地域別－全学科 における志願・合格・入学者

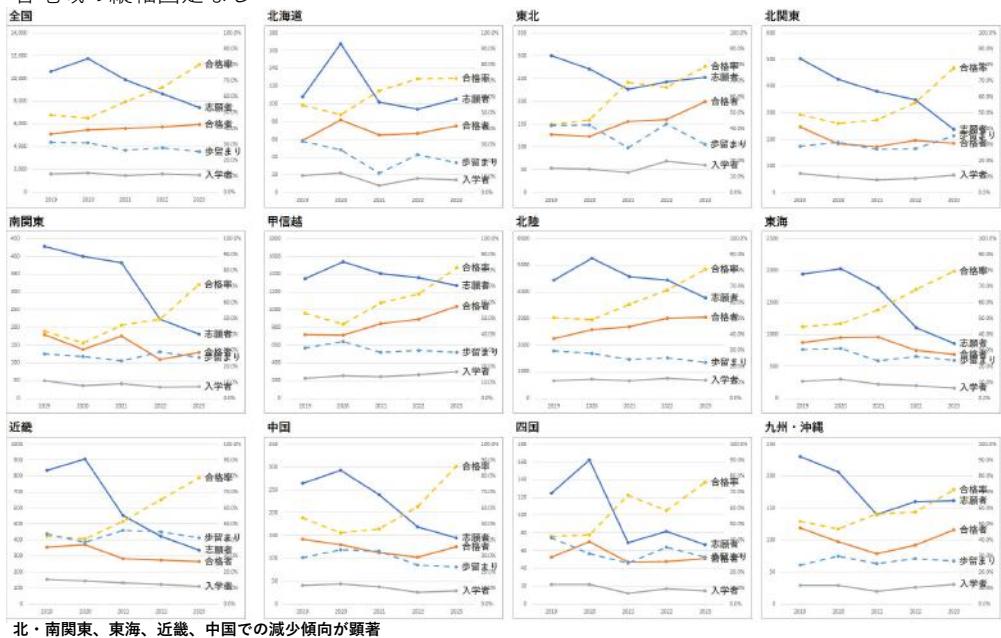
【各学科における分析】…16ページ

- ③:全国－各学科 における志願・合格・入学者
- ③*:試験区分別－全国－各学科 における志願・合格・入学者
- ④:地域別－各学科における志願・合格・入学者
- ④*:試験区分別－地域別－各学科 における志願・合格・入学者

各学科の女子学生比率.... 64

1

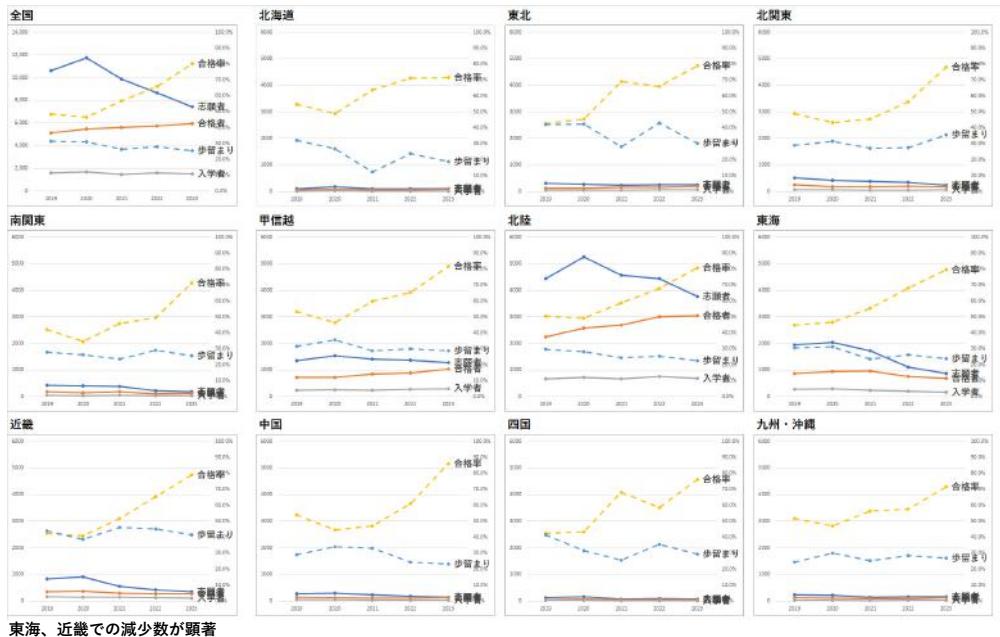
①、②【各地域の志願・合格・入学者数の推移】 (全学科)
各地域の縦軸固定なし



2

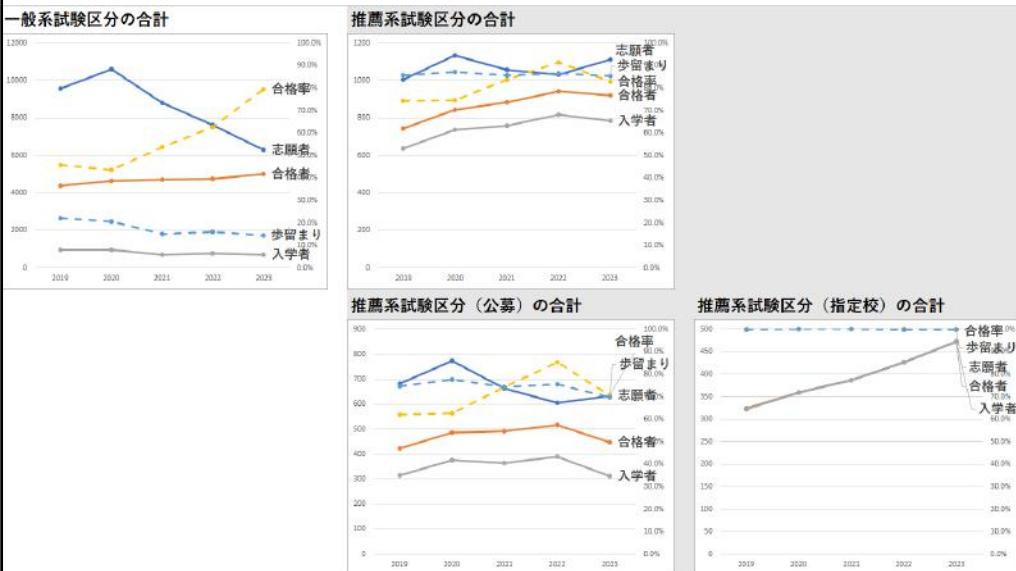
2

①、②【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（全学科）
各地域の縦軸を6000人で固定



3

①*【全国の試験区分別（一般系-推薦系）志願・合格・入学者数の推移】（全学科）
各地域の縦軸固定なし

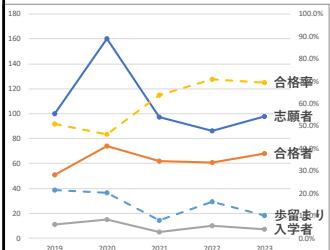


一般系試験区分は減少傾向、推薦系、特に指定校制は上昇傾向

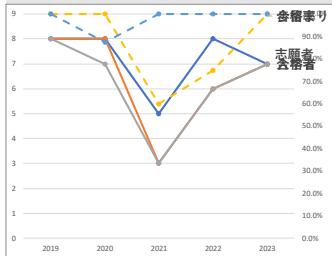
4

②*【地域別（01_北海道）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし

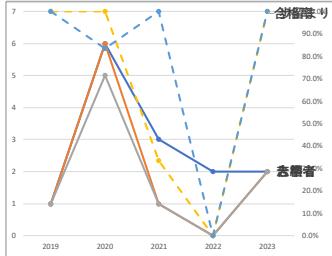
一般系試験区分の合計



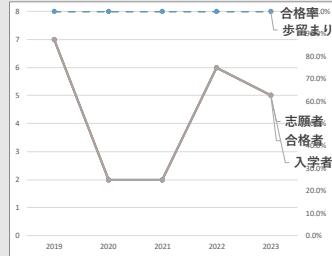
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計



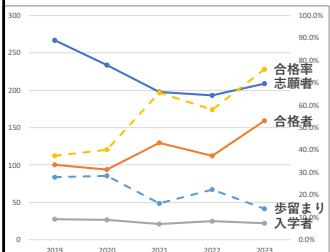
一般系が多く、推薦が少ない傾向がある

5

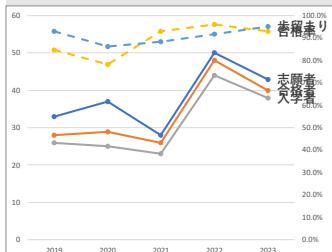
5

②*【地域別（02_東北）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし

一般系試験区分の合計



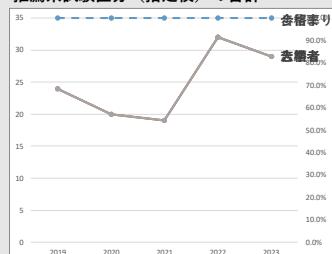
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計



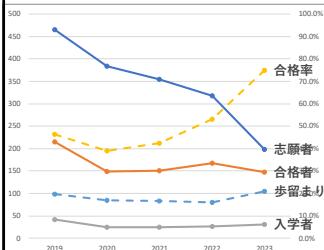
一般系は下がり止まり傾向、推薦系、特に指定校制は上昇傾向

6

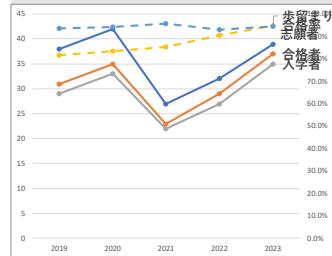
6

②*【地域別（03_北関東）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （全学科）縦軸固定なし

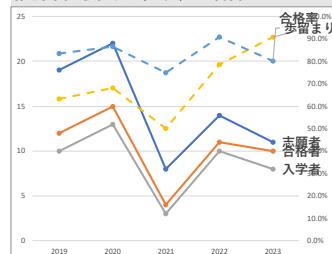
一般系試験区分の合計



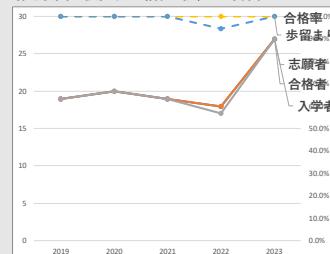
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計

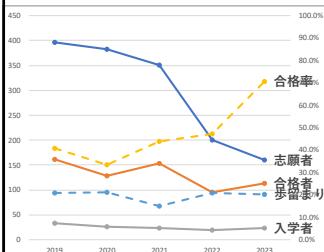


一般系試験区分は大きく減少傾向、2019年度比で志願者が半数以下となっている。
 推薦系は横ばい

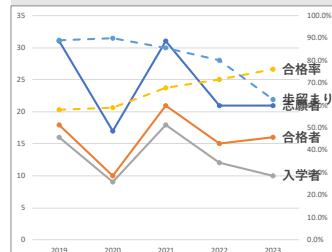
7

②*【地域別（04_南関東）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （全学科）縦軸固定なし

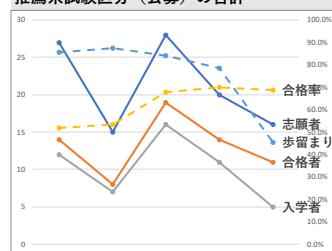
一般系試験区分の合計



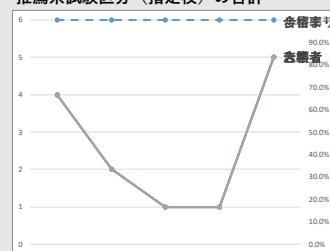
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計

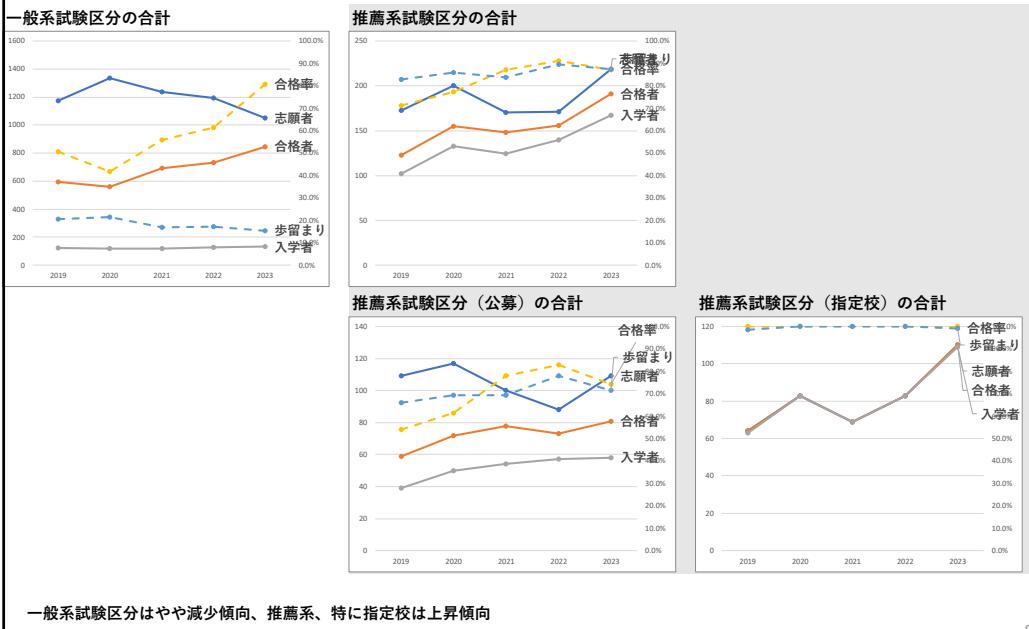


一般系試験区分は大きく減少傾向2019年度比半数以下の志願者となっている。
 推荐系は横ばい、他の地域よりも指定校利用者が極端に少ない

8

8

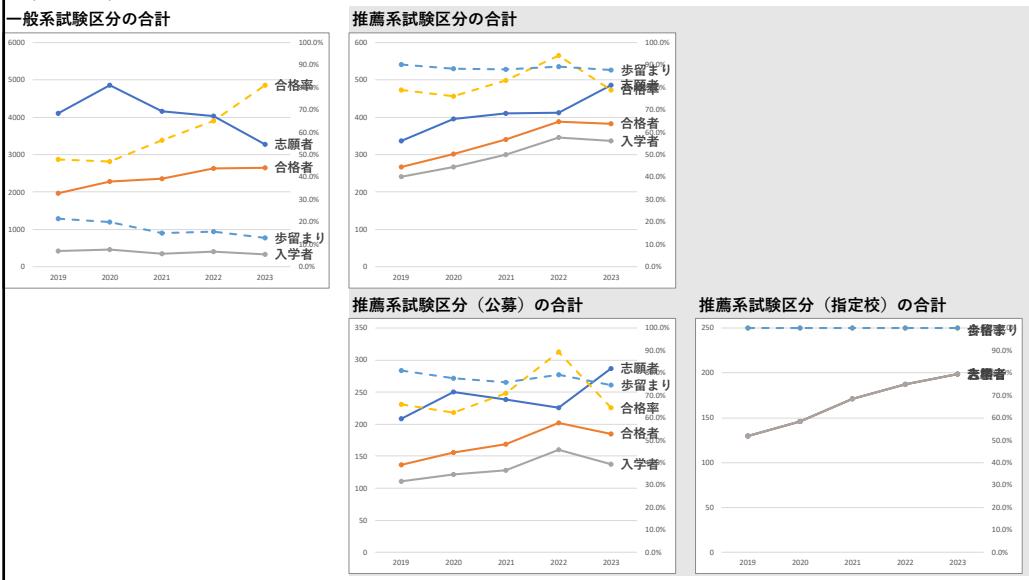
②*【地域別（05_甲信越）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし



一般系試験区分はやや減少傾向、推薦系、特に指定校は上昇傾向

9

②*【地域別（06_北陸）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし

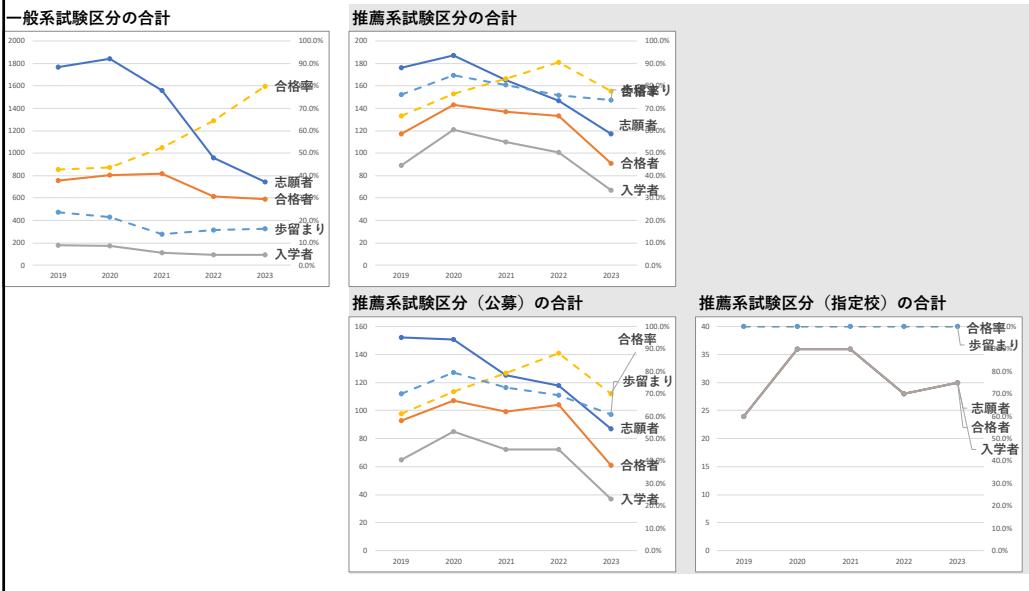


一般系試験区分はやや減少傾向、推薦系は公募制、指定校制ともに上昇傾向

10

10

②*【地域別（07_東海）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （全学科）縦軸固定なし

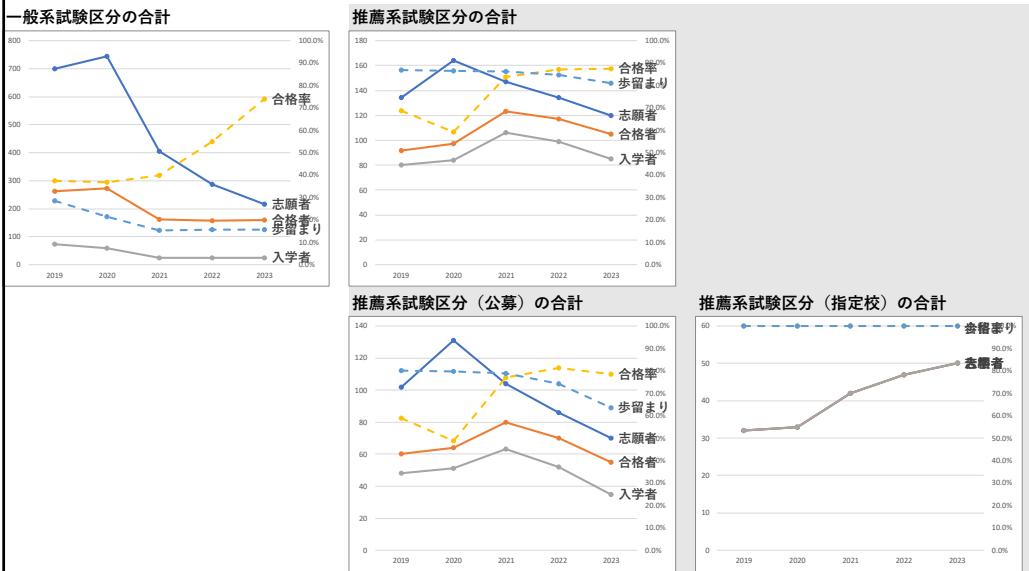


一般系試験区分は大きく減少傾向2019年度比半数以下の志願者となっている。
 推薦系公募制もやや減少傾向で、指定校制は横ばい

11

11

②*【地域別（08_近畿）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （全学科）縦軸固定なし



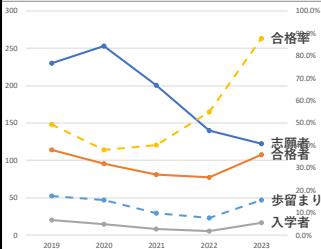
一般系試験区分は大きく減少傾向2019年度比半数以下の志願者となっている。
 推薦系公募制は減少傾向、指定校制は上昇傾向

12

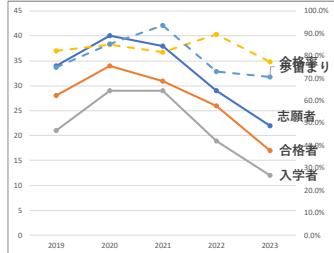
12

②*【地域別（09_中国）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし

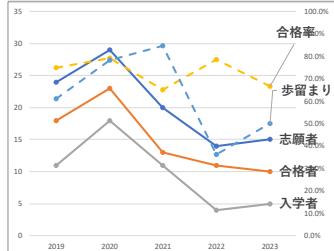
一般系試験区分の合計



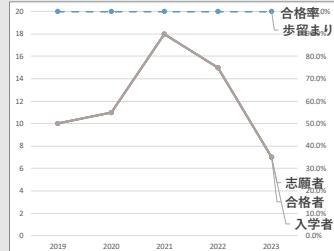
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計



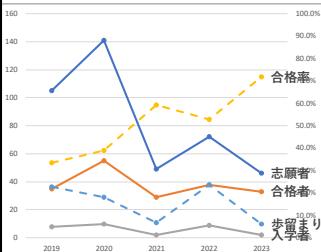
全ての試験区分で減少傾向、推薦系公募制は下げ止まり傾向

13

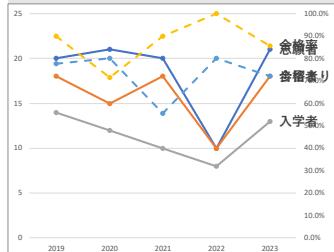
13

②*【地域別（10_四国）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし

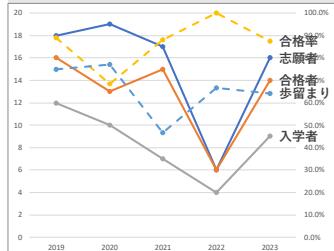
一般系試験区分の合計



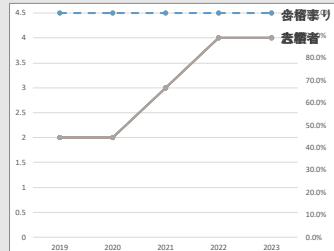
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計

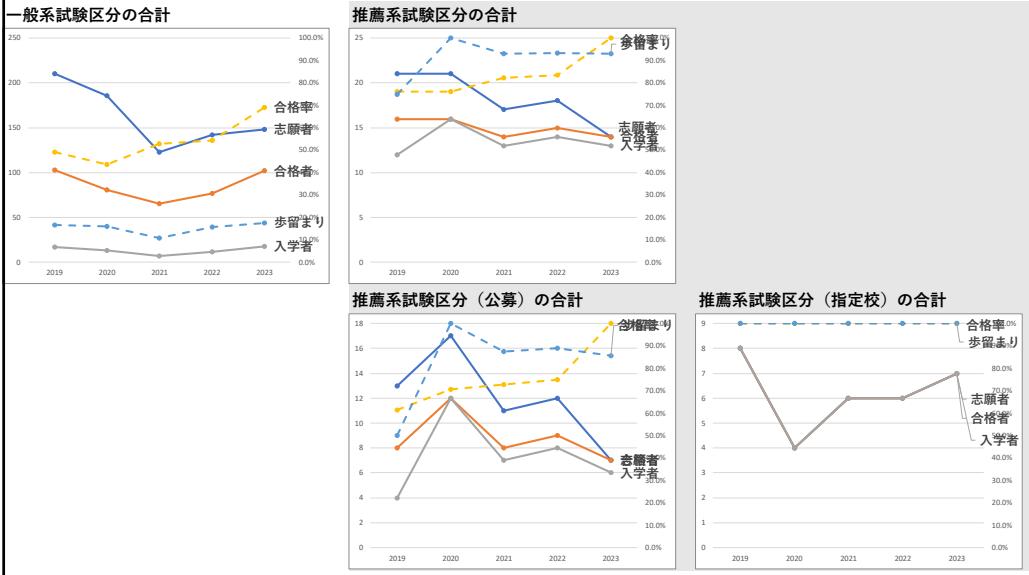


一般系試験区分は減少傾向、推薦系区分は2022を除くと横ばい傾向

14

14

②*【地域別（11_九州・沖縄）の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(全学科) 縦軸固定なし



一般系試験区分は下げ止まり傾向、推薦系は比較的利用者が少ない

15

15

③-④機械工学科

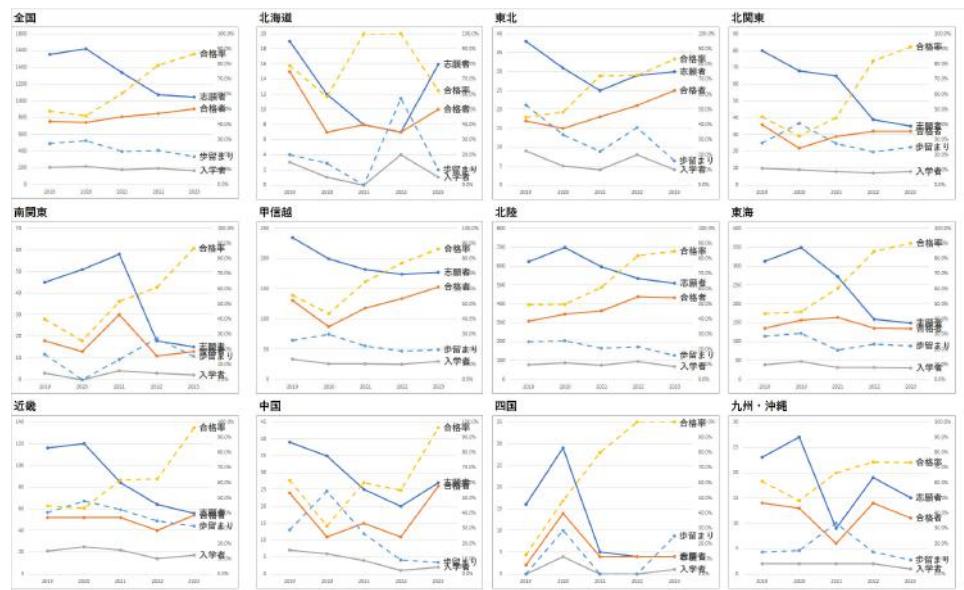
本学から距離が近い地域は下げ止まり傾向にある。
一方、東海、近畿は減少傾向が顕著。

推薦系は横ばいもしくは微減傾向であるが、一般系試験区分では
減少傾向が大きい

16

16

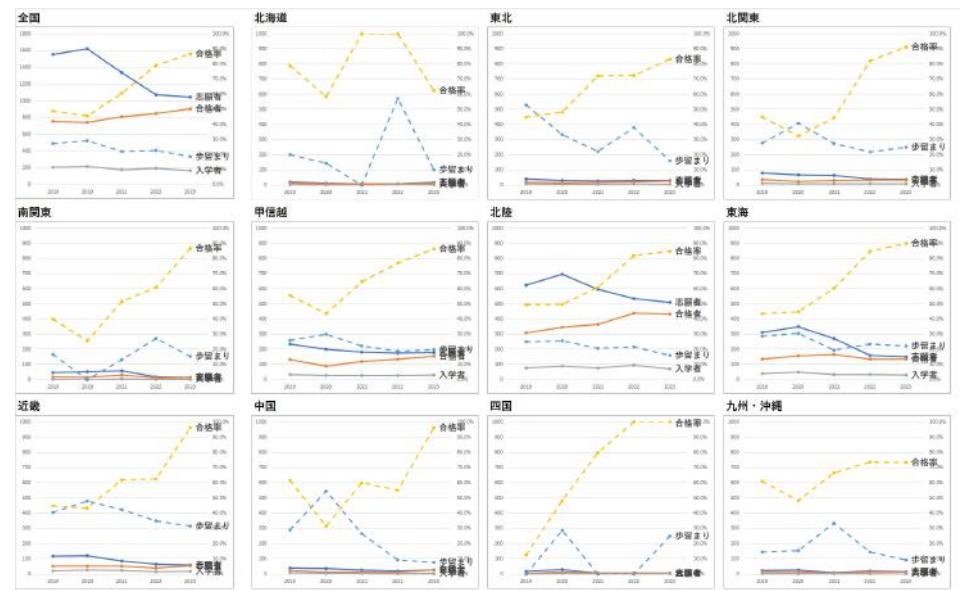
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】(機械工学科)
各地域の縦軸固定なし



17

17

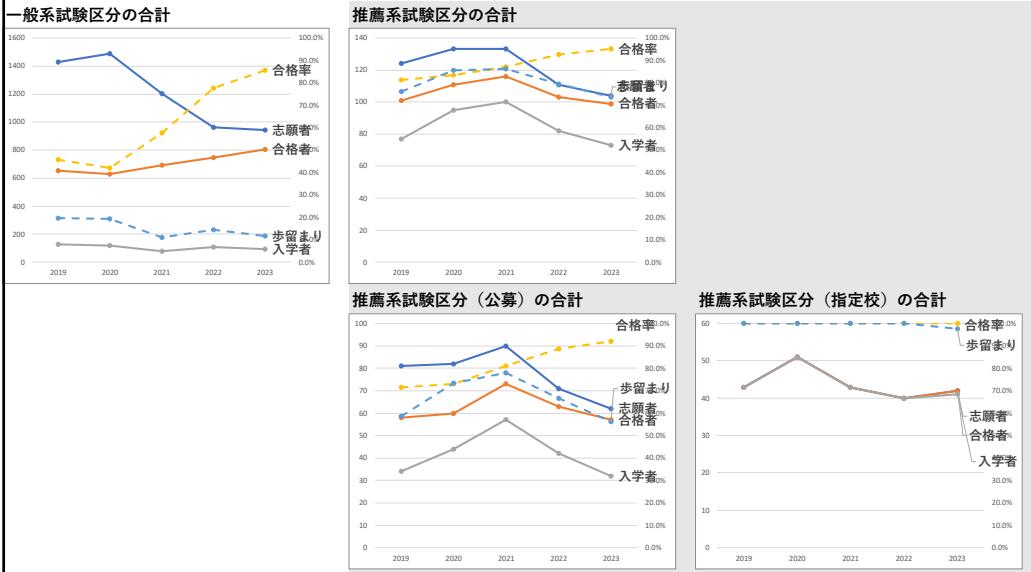
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】(機械工学科)
各地域の縦軸を1000人で固定



18

18

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(機械工学科) 縦軸固定なし



19

19

③-④航空システム工学科

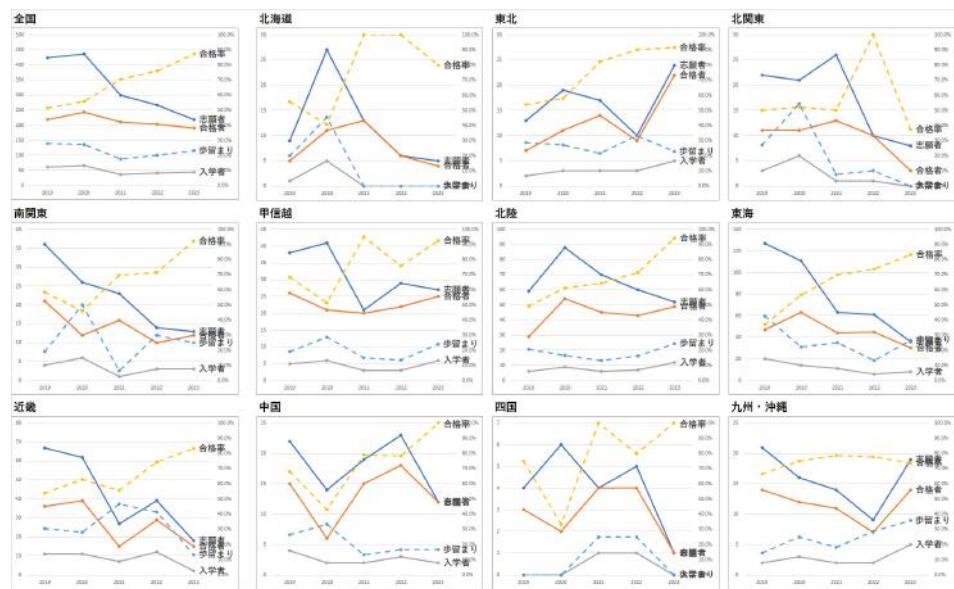
近畿・東海・関東地域での減少傾向が顕著。

一般系試験区分は減少傾向が顕著であるが、
推薦系は横ばい、やや微増傾向にある。

20

20

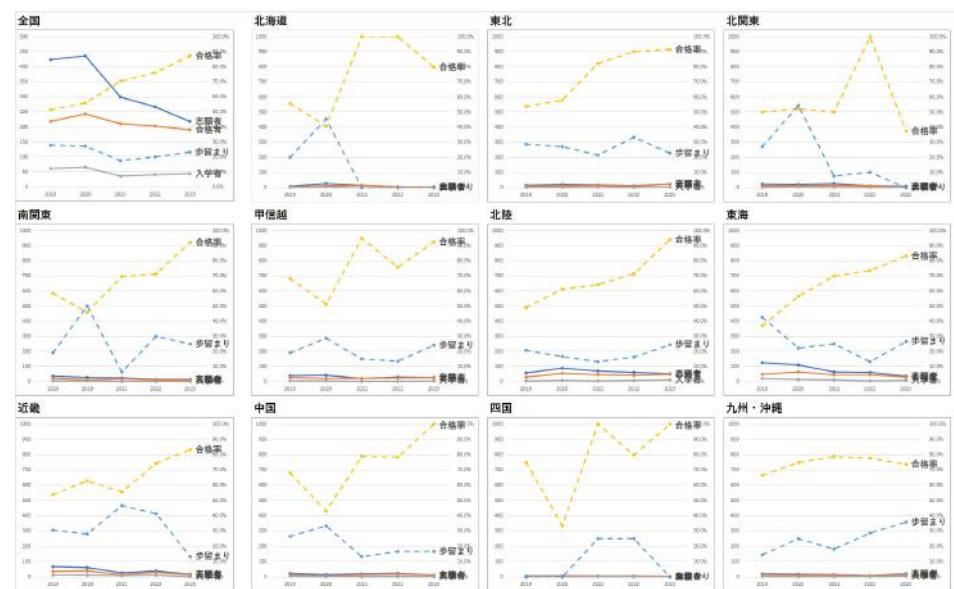
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（航空システム工学科）
各地域の縦軸固定なし



21

21

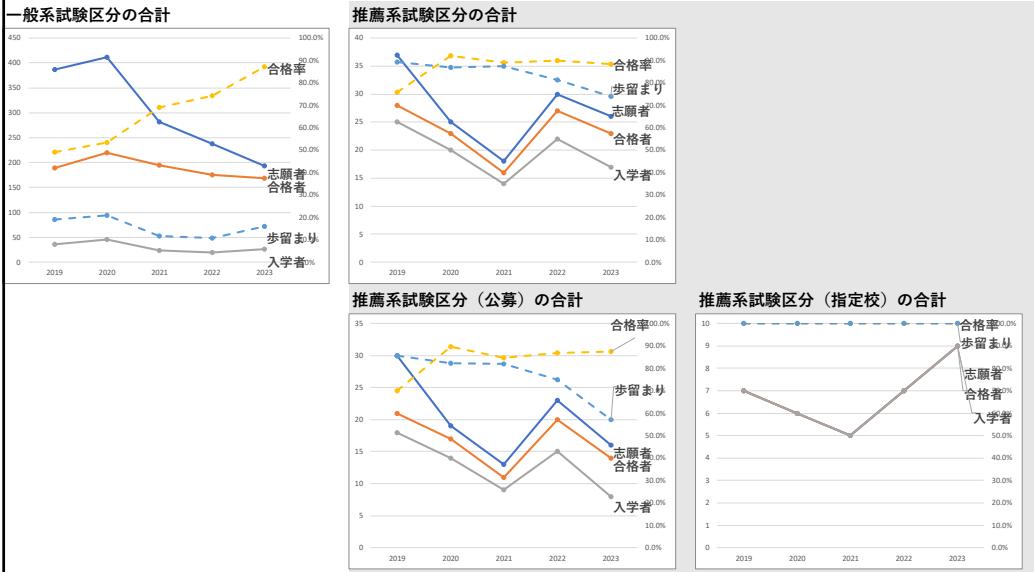
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（航空システム工学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



22

22

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （航空システム工学科）縦軸固定なし



23

23

③-④口ボティクス学科

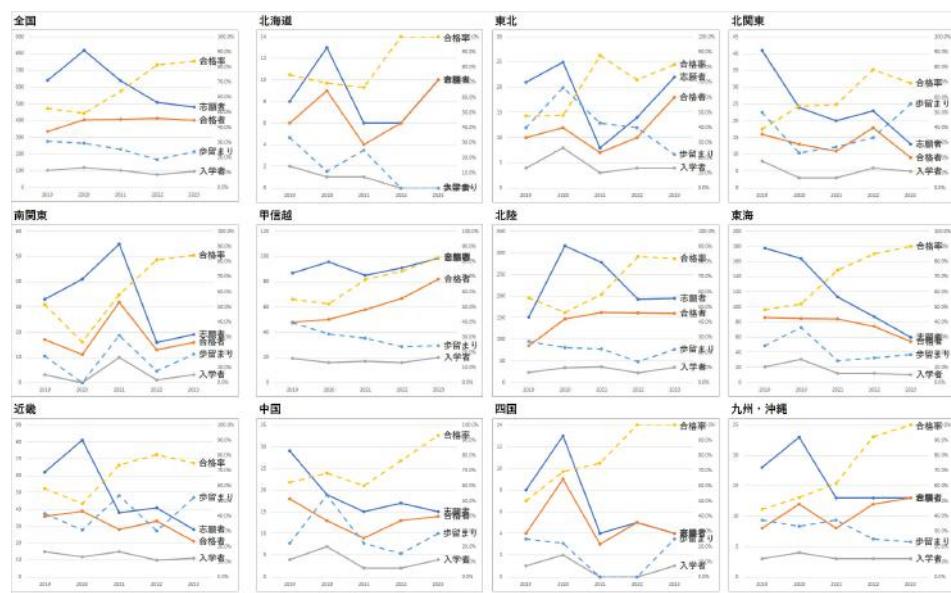
東海、近畿では減少傾向にあるが、甲信越では上昇傾向もある。

一般系試験区分は減少傾向、
 推薦系は横ばいであるが、指定校制は上昇傾向にある。

24

24

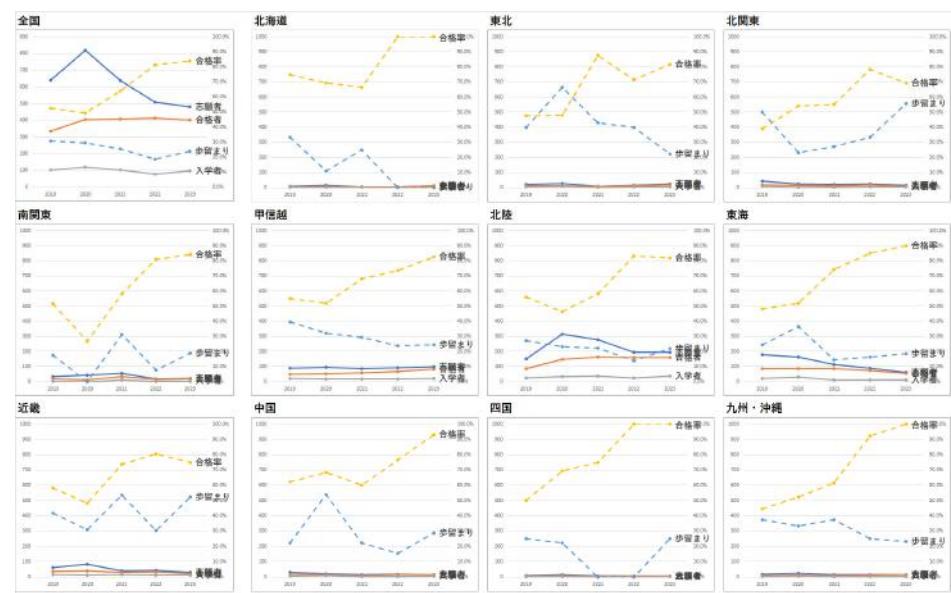
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】(ロボティクス学科)
各地域の縦軸固定なし



25

25

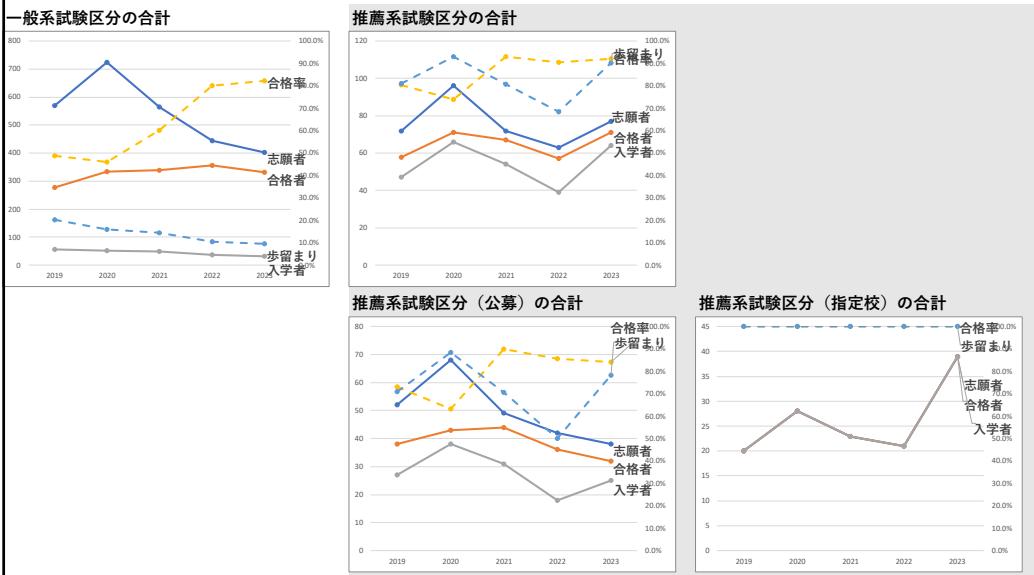
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】(ロボティクス学科)
各地域の縦軸を1000人で固定



26

26

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(ロボティクス学科) 縦軸固定なし



27

27

③-④電気電子工学科

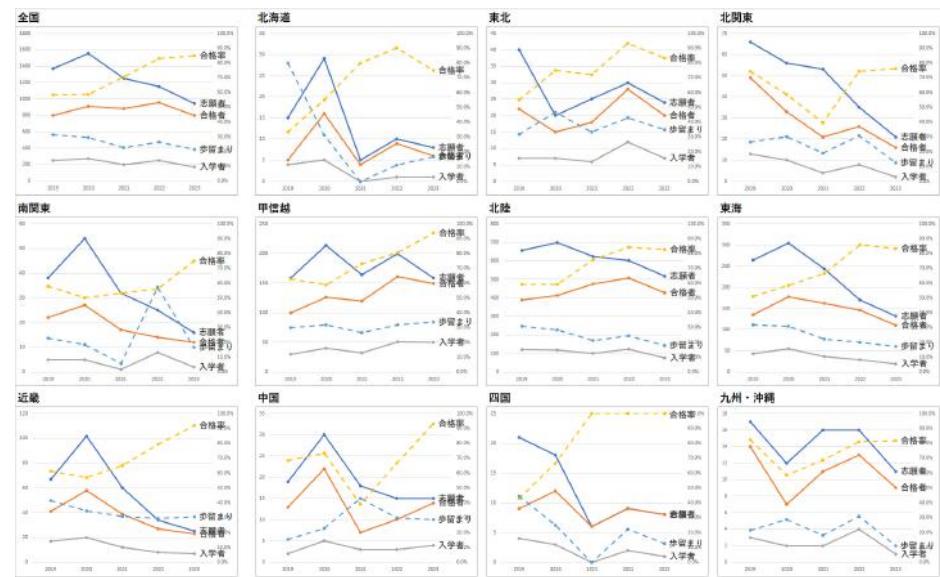
東海、近畿では減少傾向にあるが、甲信越ではやや上昇傾向もある。

一般系試験区分は減少傾向、推薦系は全体で微増傾向にある。

28

28

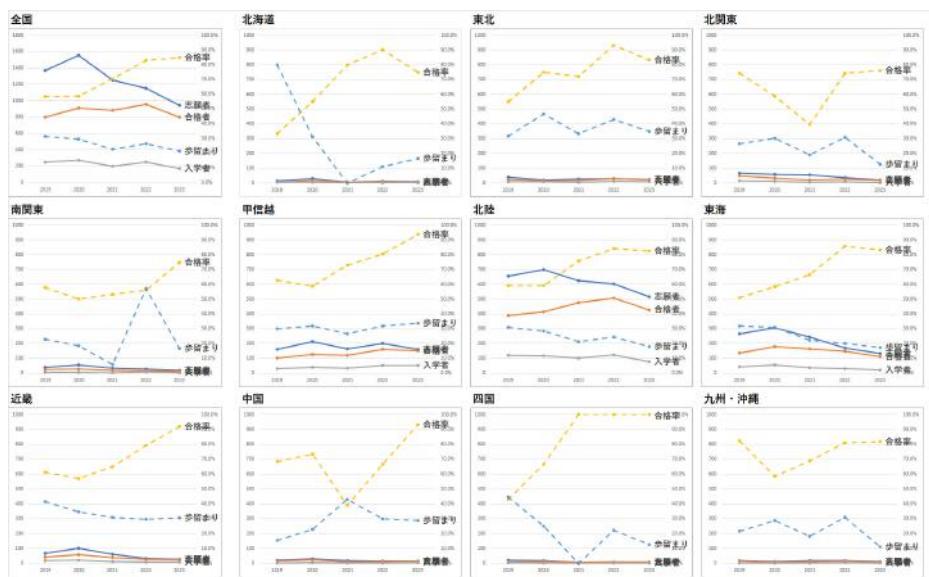
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（電気電子工学科）
各地域の縦軸固定なし



29

29

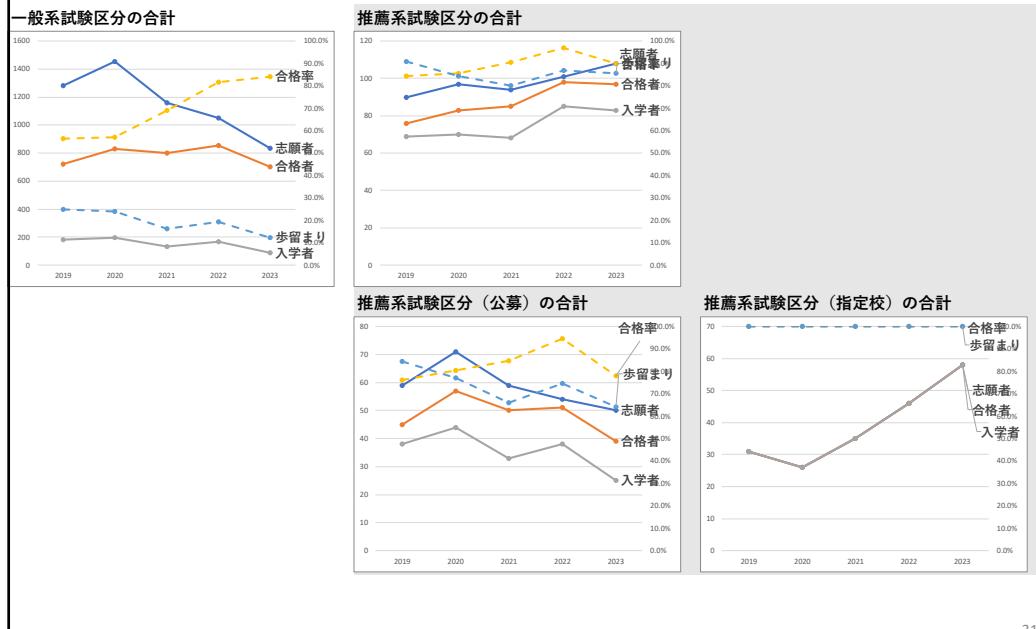
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（電気電子工学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



30

30

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （電気電子工学科）縦軸固定なし



31

31

③-④情報工学科

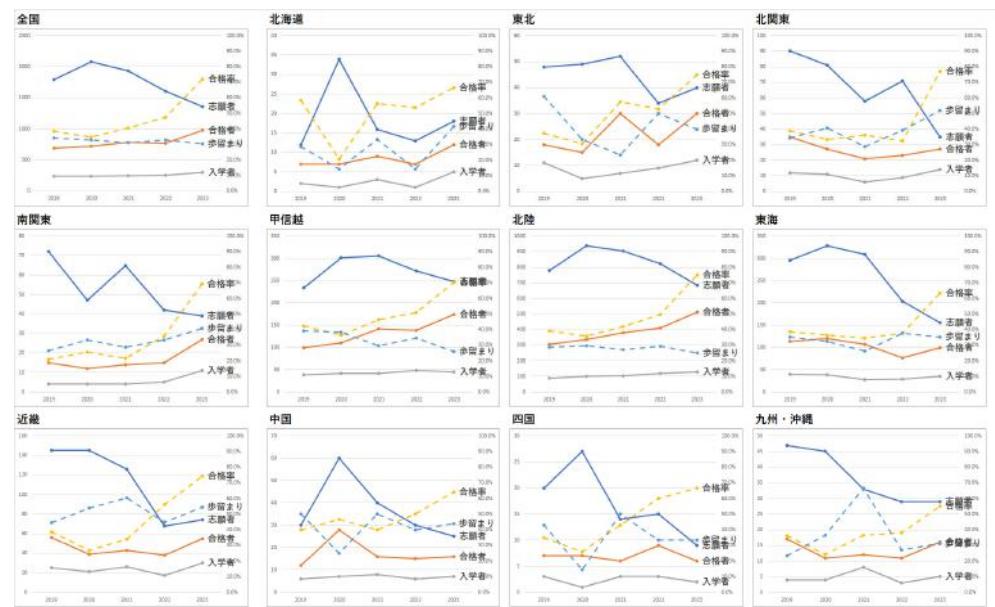
甲信越はよこばいであるが、他の地域は減少傾向であり、北関東、東海、近畿は特に著しい

一般系試験区分は減少傾向であるが、推薦系は上昇傾向にある。

32

32

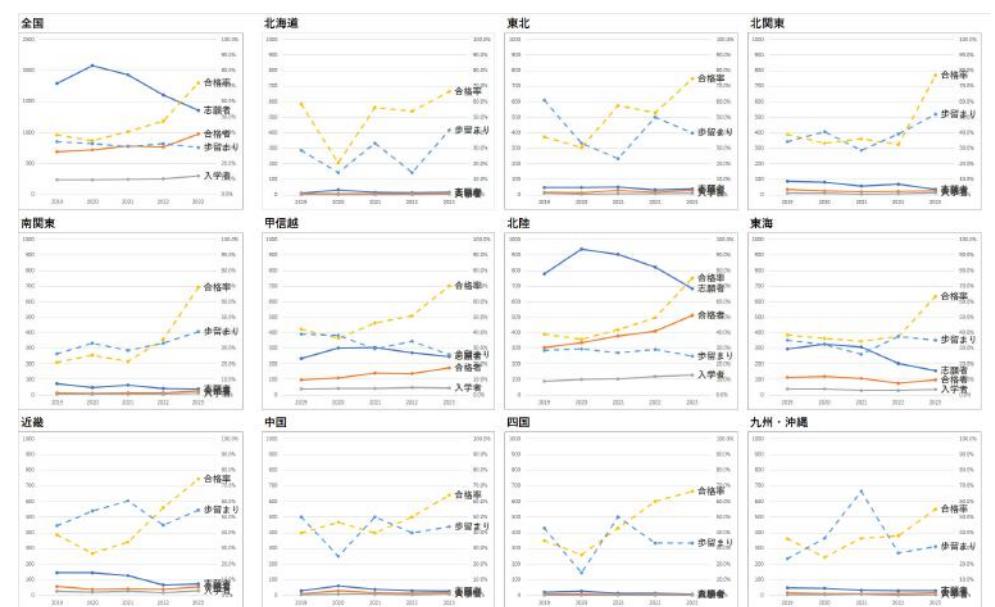
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（情報工学科）
各地域の縦軸固定なし



33

33

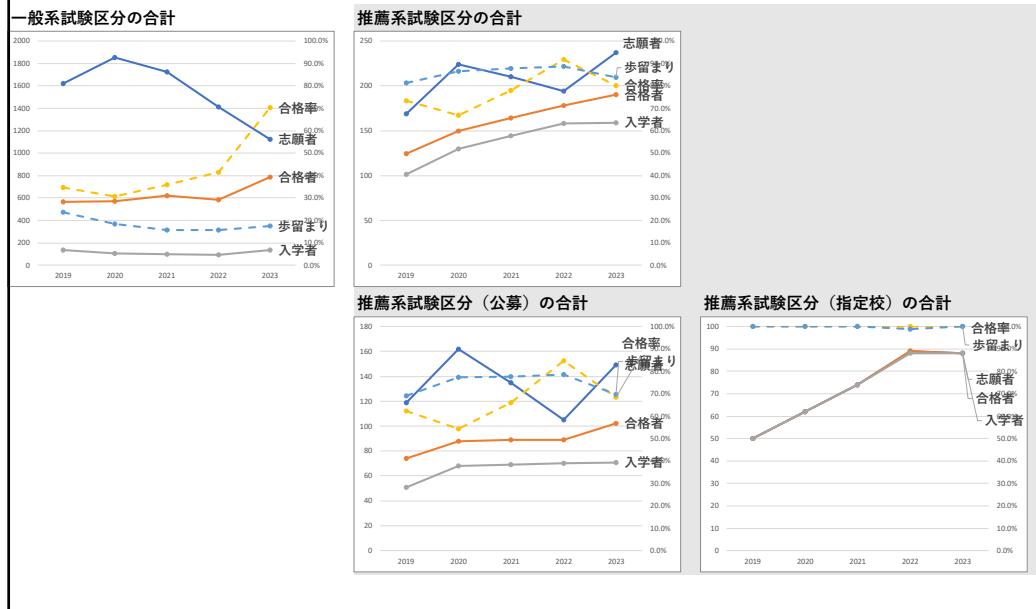
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（情報工学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



34

34

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （情報工学科）縦軸固定なし



35

35

③-④環境土木工学科

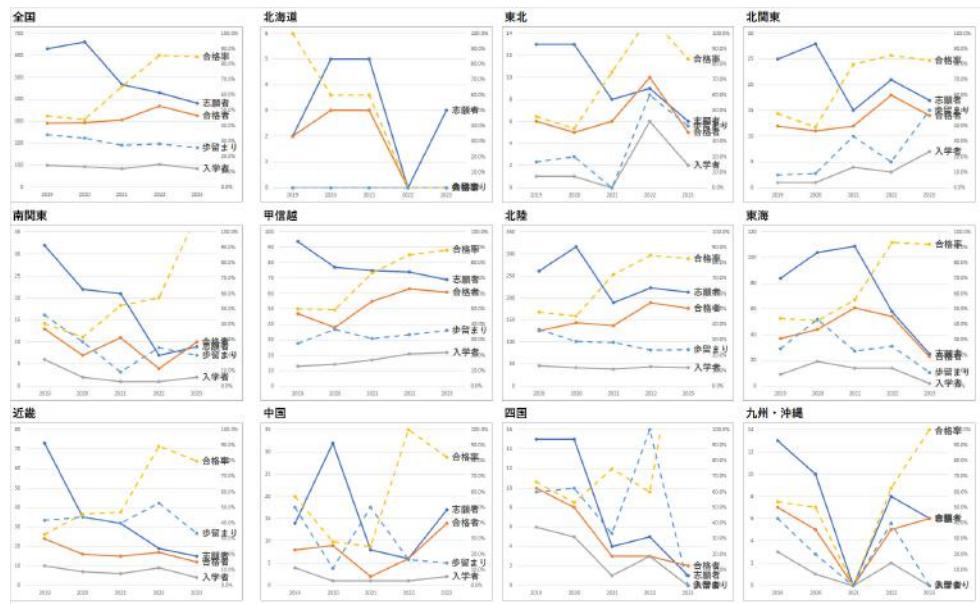
南関東、近畿での減少傾向が顕著、甲信越、北陸はやや減少傾向

一般系試験区分は減少傾向、推薦系指定校制はやや上昇傾向にある。

36

36

③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（環境土木工学科）
各地域の縦軸固定なし



37

37

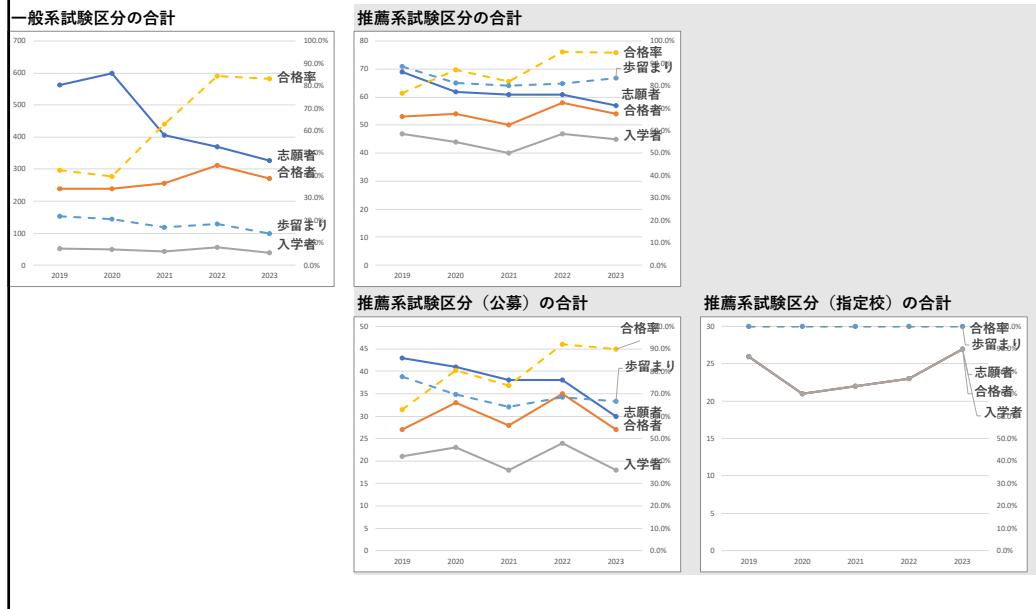
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（環境土木工学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



38

38

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （環境土木工学科）縦軸固定なし



39

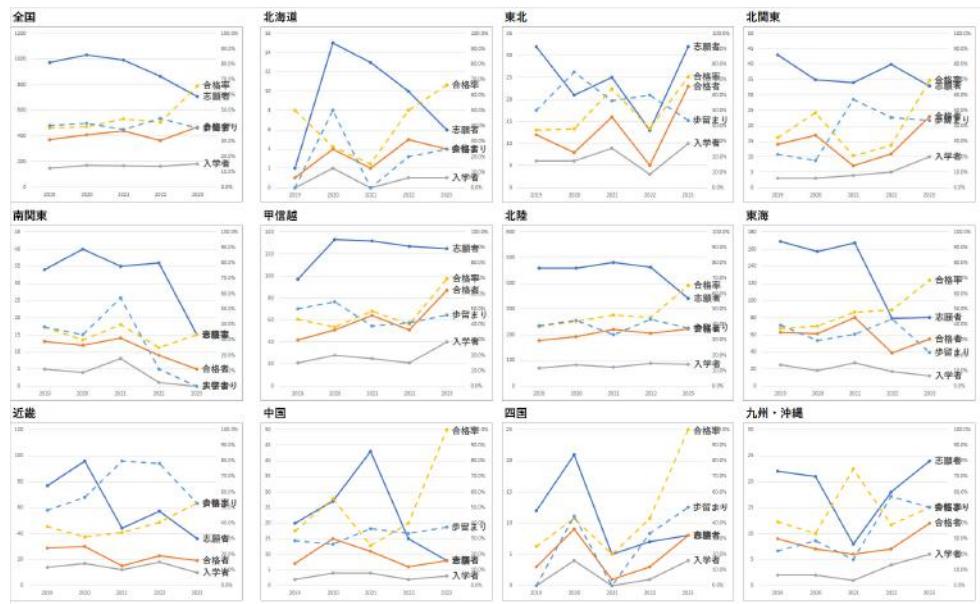
③-④メディア情報学科

他学科よりも北関東地域での減少傾向が少ない
 東海、近畿では減少傾向にある

一般系試験区分はより減少傾向であるが、推薦系は上昇傾向にある。

40

③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（メディア情報学科）
各地域の縦軸固定なし



41

41

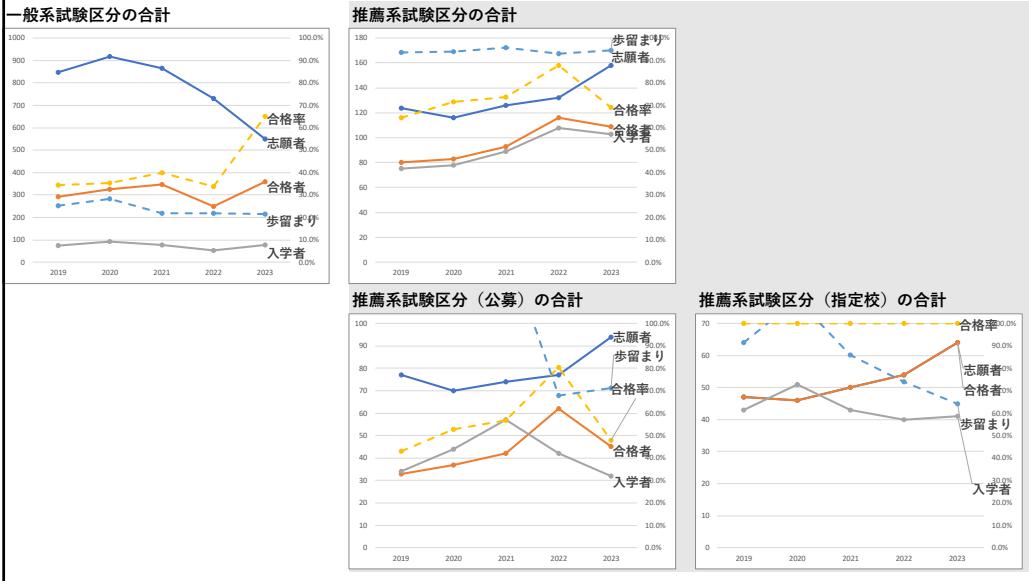
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（メディア情報学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



42

42

③* 【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （メディア情報学科）縦軸固定なし



43

43

③-④経営情報学科

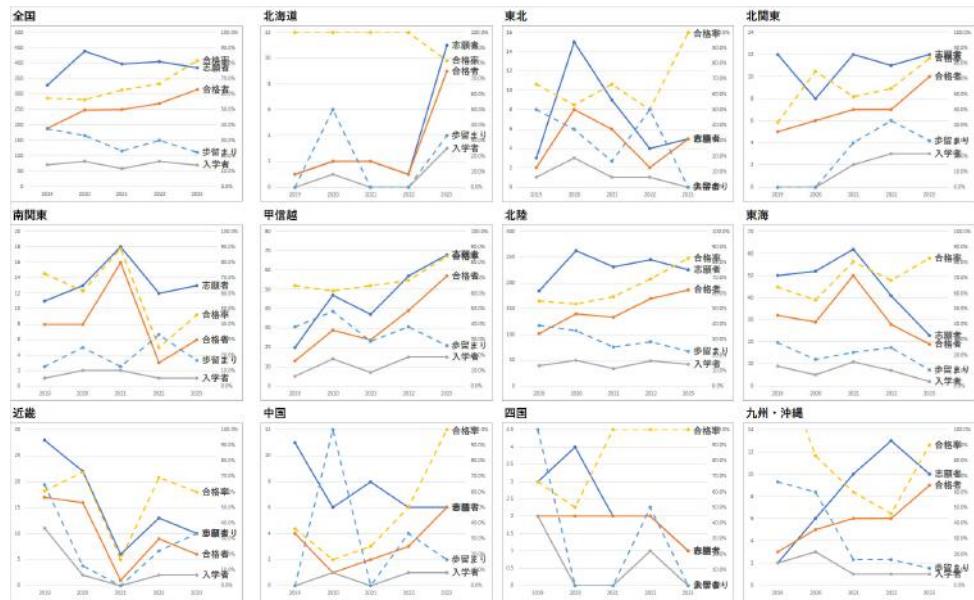
他学科と比較して上昇傾向の地域が多い。

一般系試験区分も横ばい、推薦系は上昇傾向にある。

44

44

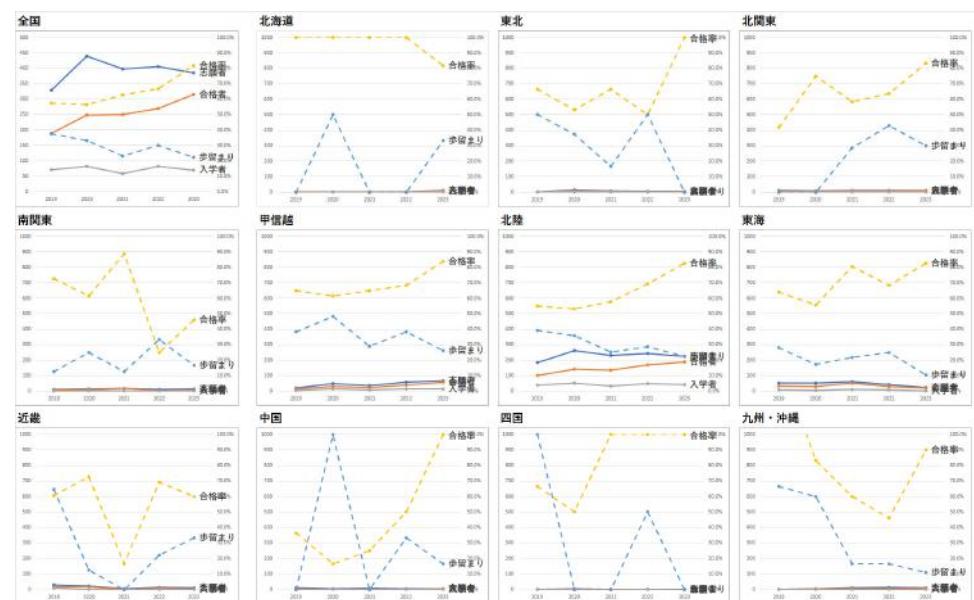
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（経営情報学科）
各地域の縦軸固定なし



45

45

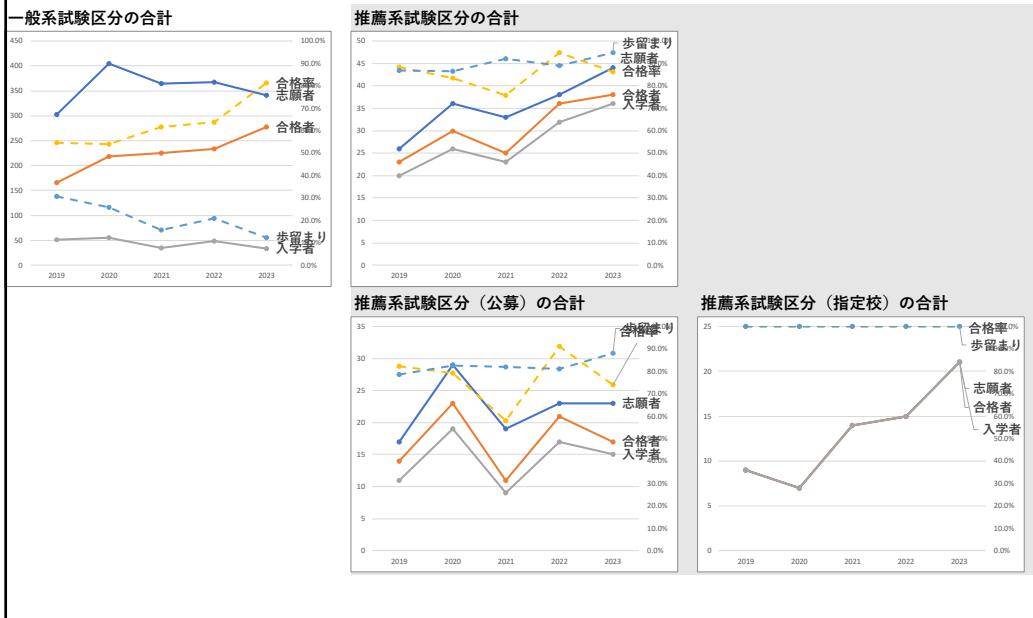
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（経営情報学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



46

46

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （経営情報学科）縦軸固定なし



47

47

③-④心理科学科

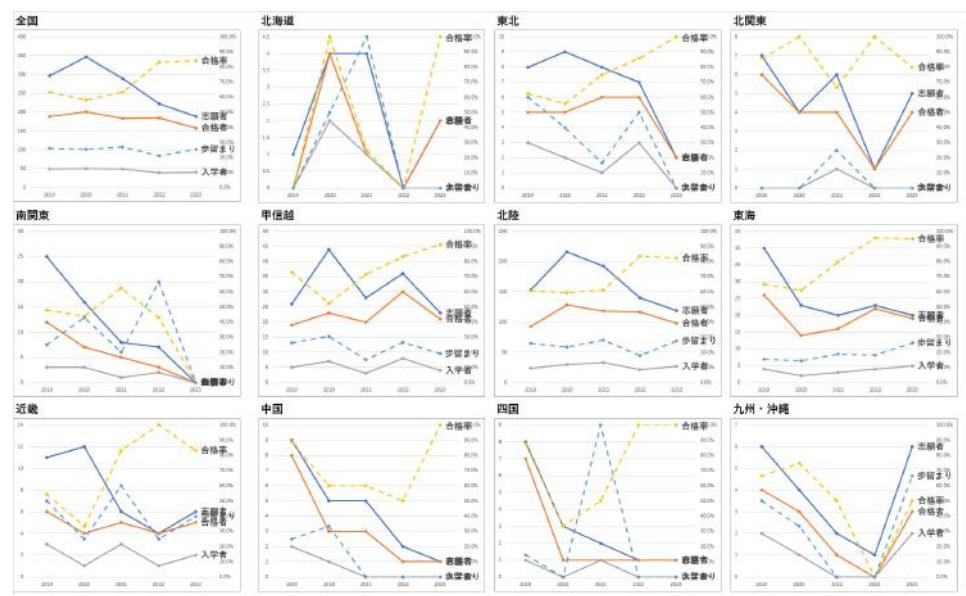
他学科に比べ遠方からの志願者が特に少ない

一般系試験区分は減少傾向、
 推薦系は横ばいであるが利用者は少ない

48

48

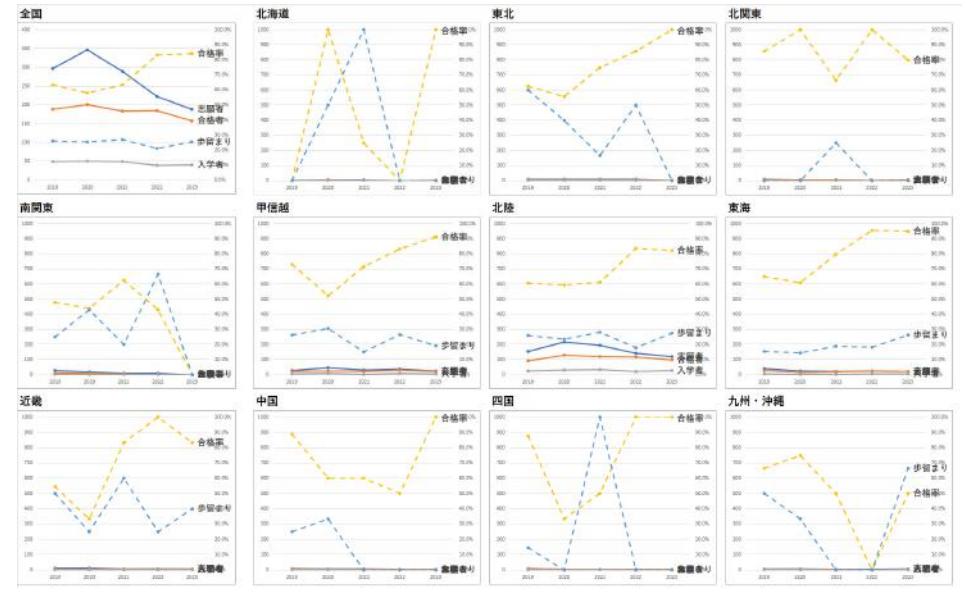
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（心理科学科）
各地域の縦軸固定なし



49

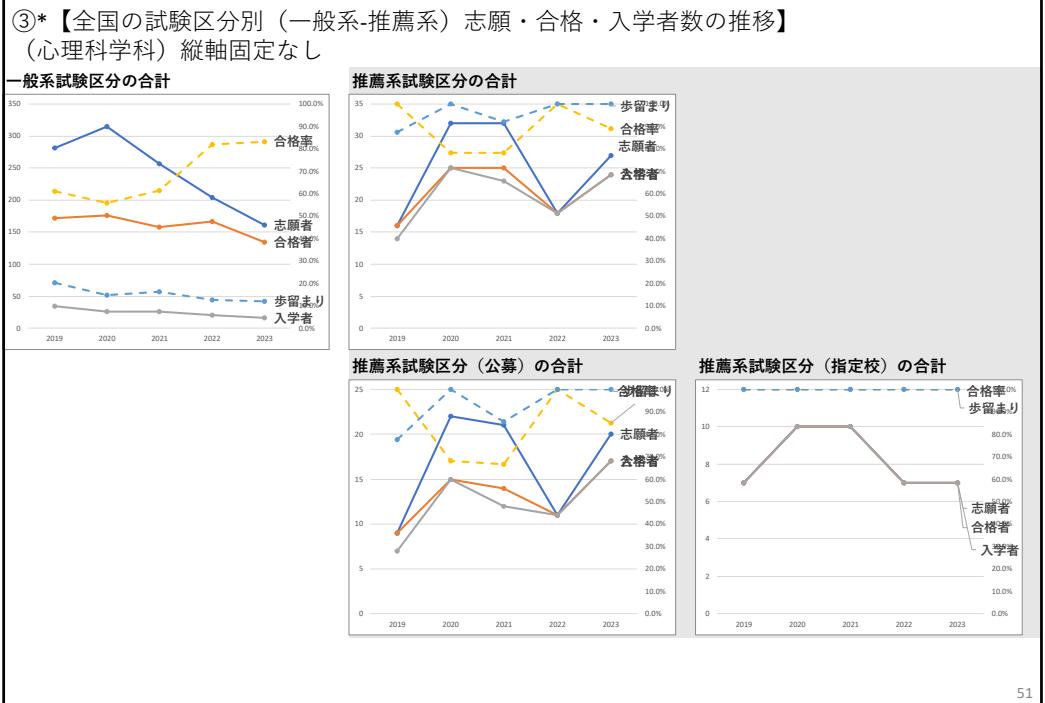
49

③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（心理科学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



50

50



51

51

③-④建築学科

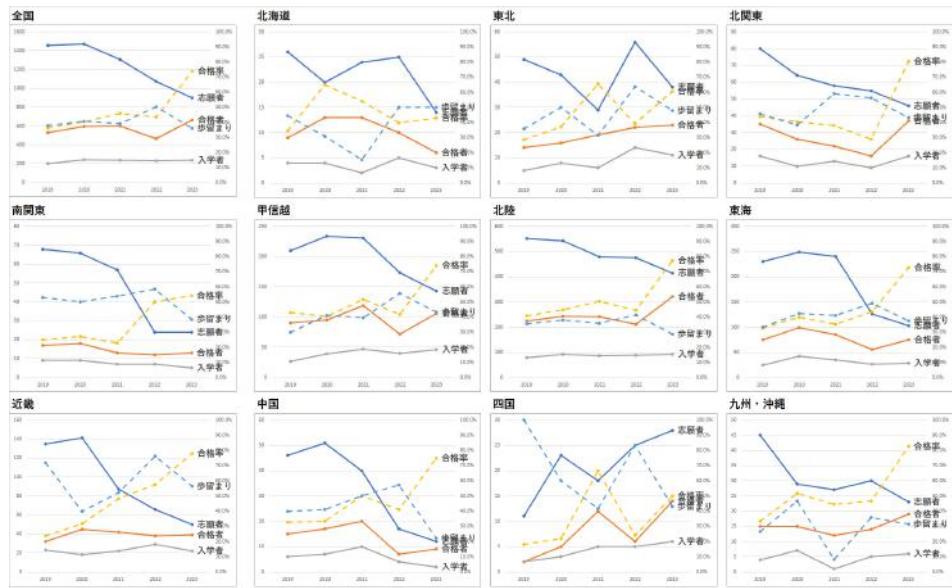
南関東、東海、近畿、中国での減少傾向が大きい
 その他の地域においても減少傾向であるものの、遠方からの志願者も多い

一般系試験区分は減少傾向が大きい、
 推薦系は横ばい・やや微増傾向にある。

52

52

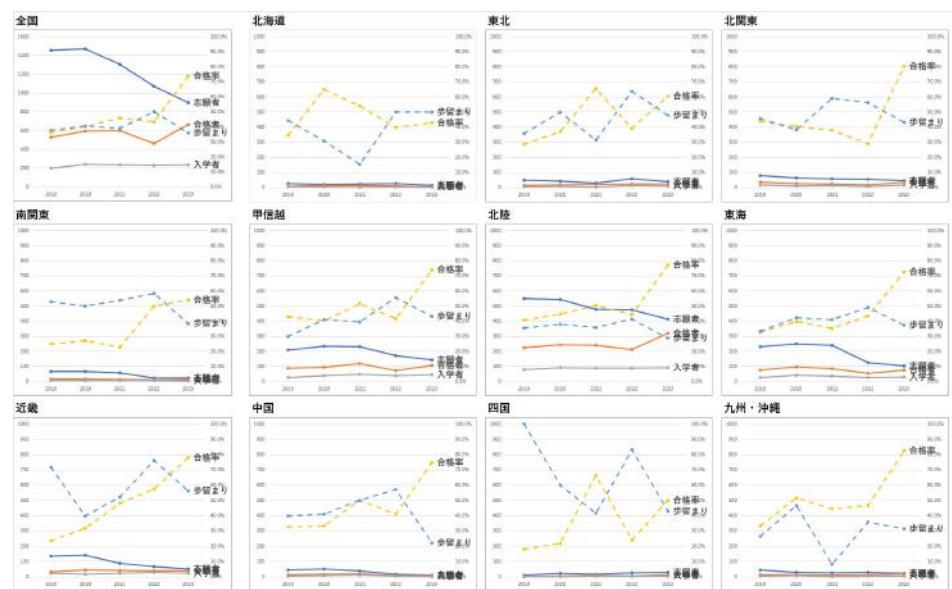
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（建築学科）
各地域の縦軸固定なし



53

53

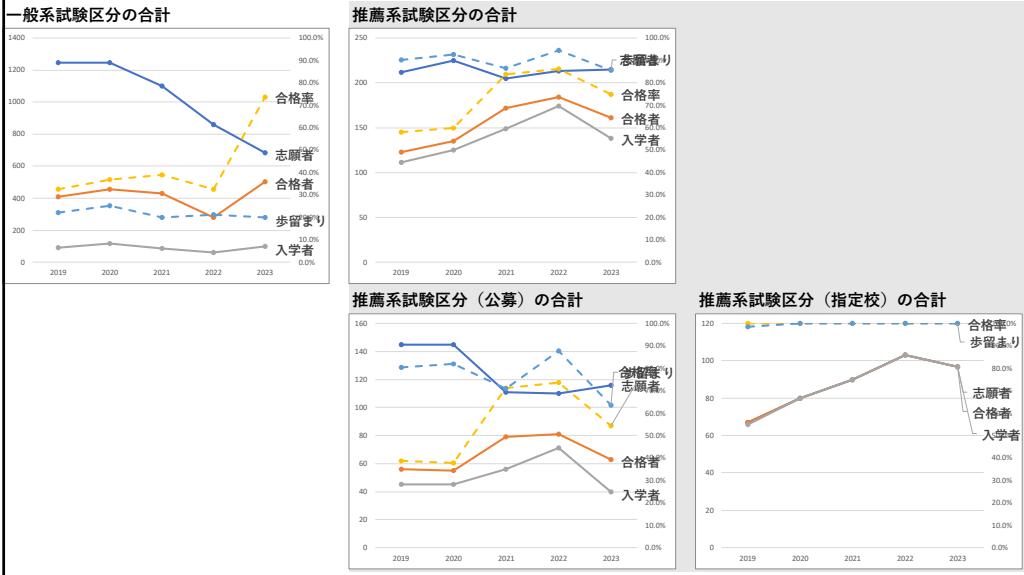
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（建築学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



54

54

③*【全国の試験区分別（一般系-推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （建築学科）縦軸固定なし



55

55

③-④応用化学科

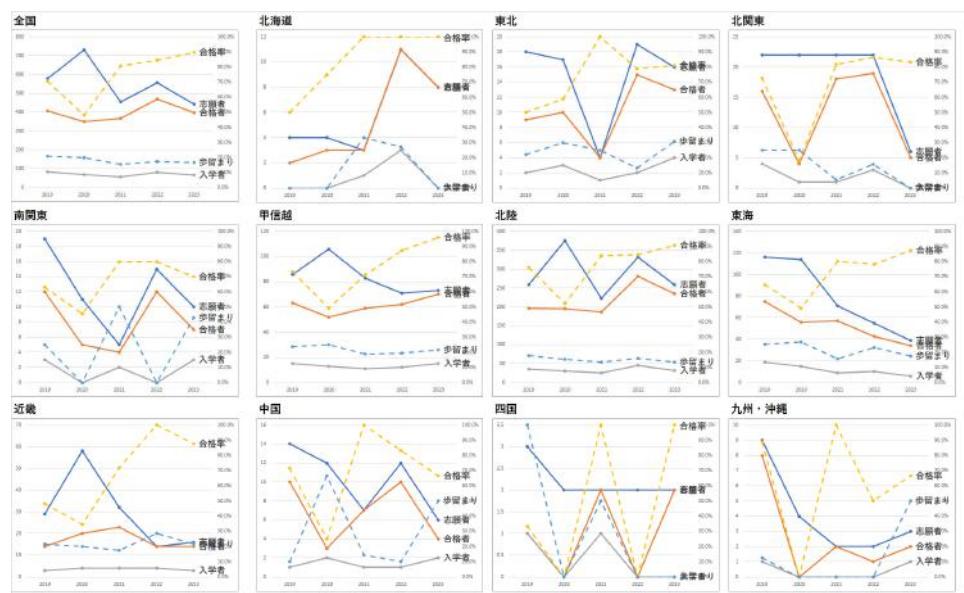
甲信越、北陸地域ではやや減少傾向

一般系試験区分は減少傾向であるが、推薦系は横ばい

56

56

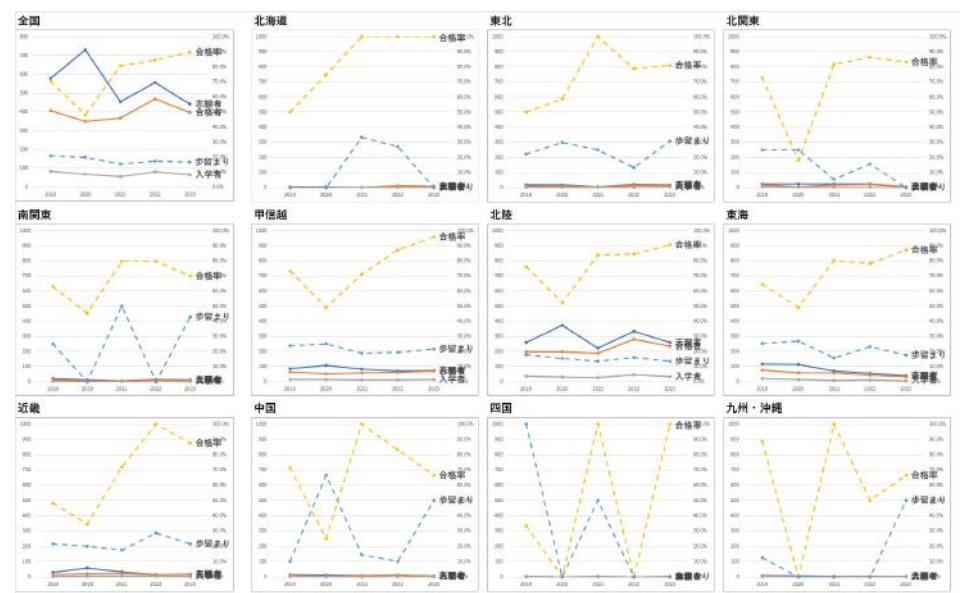
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（応用化学科）
各地域の縦軸固定なし



57

57

③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（応用化学科）
各地域の縦軸を1000人で固定

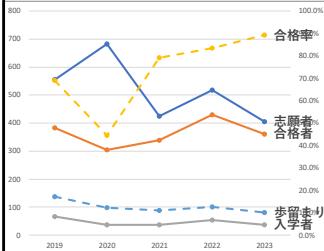


58

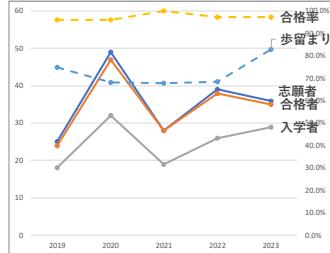
58

③*【全国の試験区分別（一般系-推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
(応用化学科) 縦軸固定なし

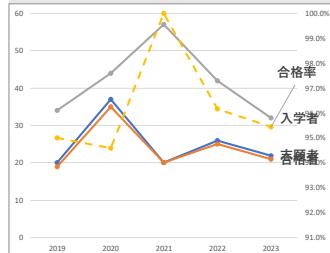
一般系試験区分の合計



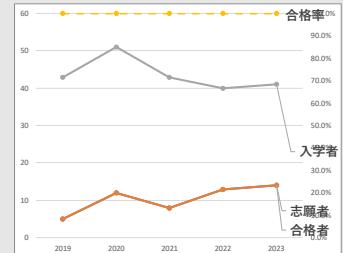
推薦系試験区分の合計



推薦系試験区分（公募）の合計



推薦系試験区分（指定校）の合計



59

59

③-④応用バイオ才学科

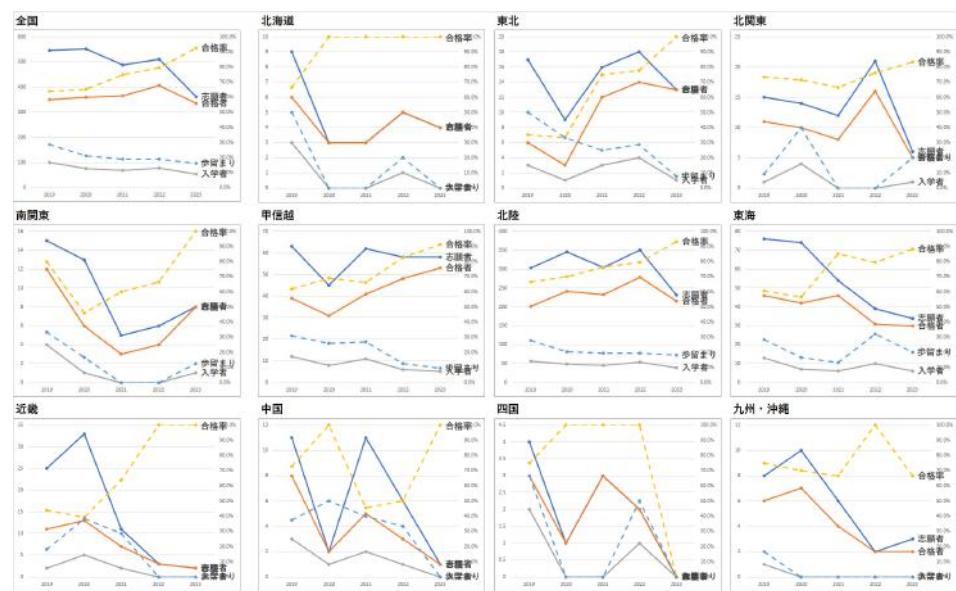
東北、南関東、甲信越では下げ止まり、やや上昇傾向
減少傾向にあるが、甲信越では上昇傾向もある。

一般系推薦系とともに減少傾向、
他学科と比較し推薦系で減少傾向が大きい

60

60

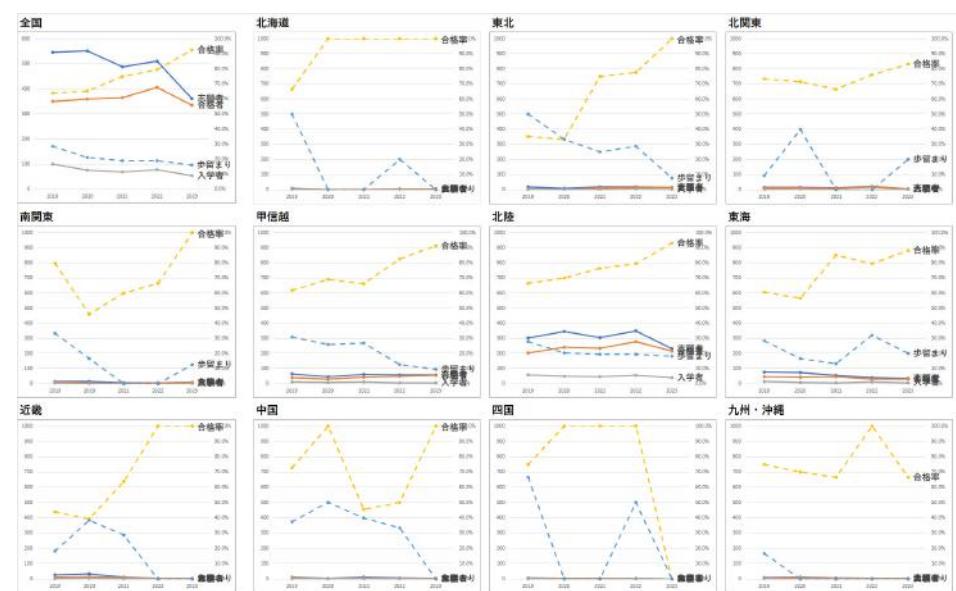
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（応用バイオ学科）
各地域の縦軸固定なし



61

61

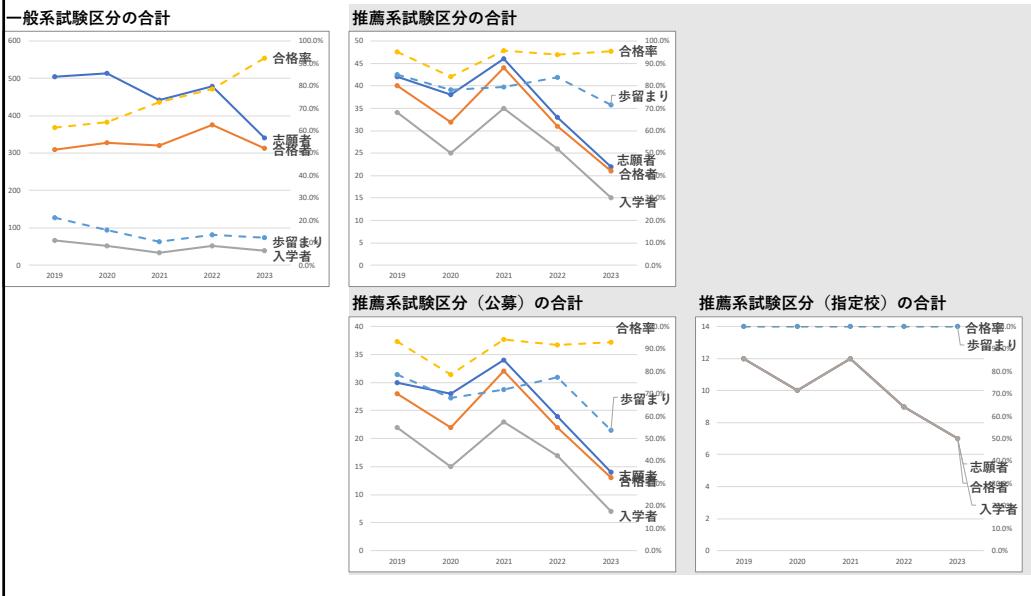
③、④【各地域の志願・合格・入学者数の推移】（応用バイオ学科）
各地域の縦軸を1000人で固定



62

62

③*【全国の試験区分別（一般系・推薦系）志願・合格・入学者数の推移】
 （応用バイオ学科）縦軸固定なし



63

63

各学科の女子学生比率

全体の傾向として女子学生は微増傾向である。男子学生の志望者の減少率が高く、全体として志願者数の減に繋がっている。

64

64



65



66



67



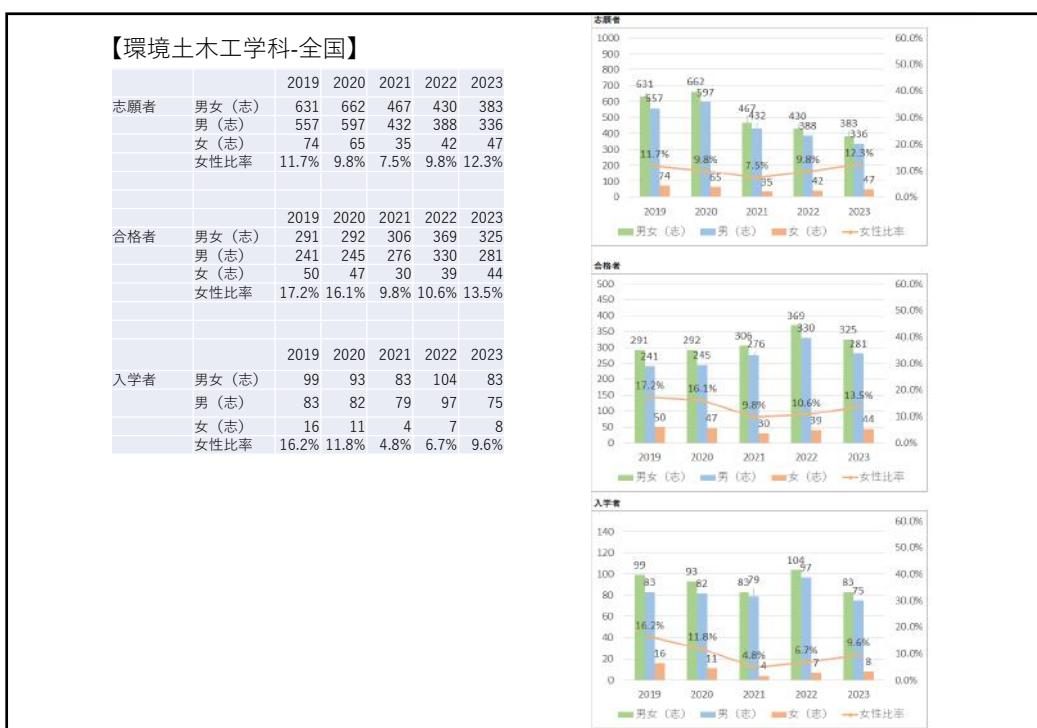
68



69



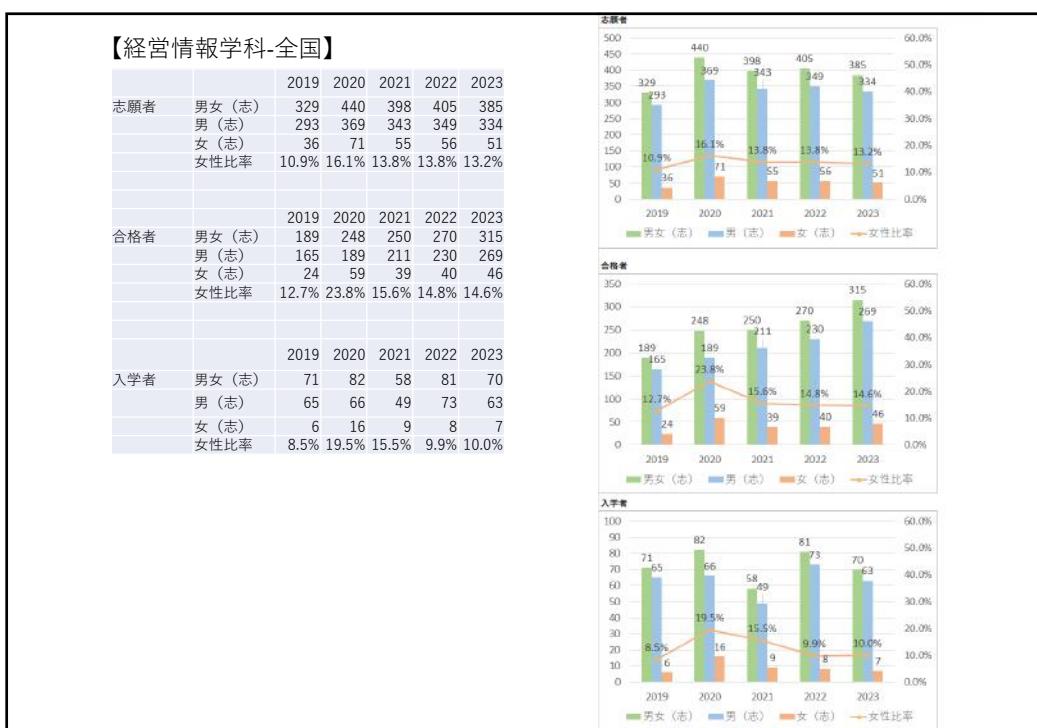
70



71



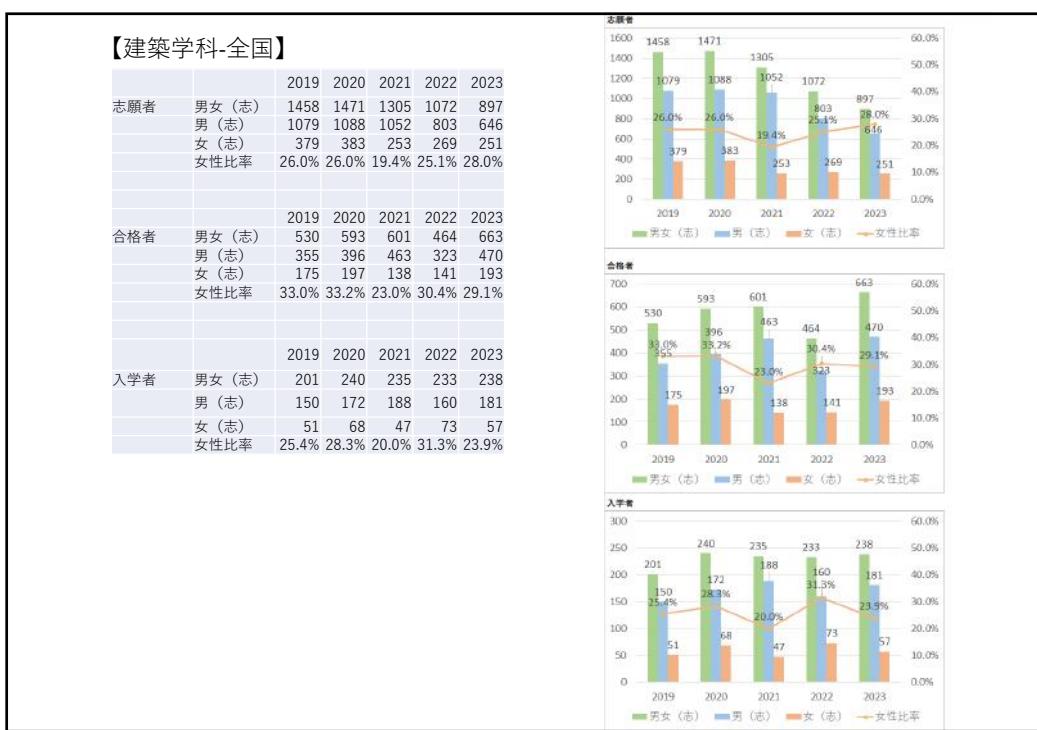
72



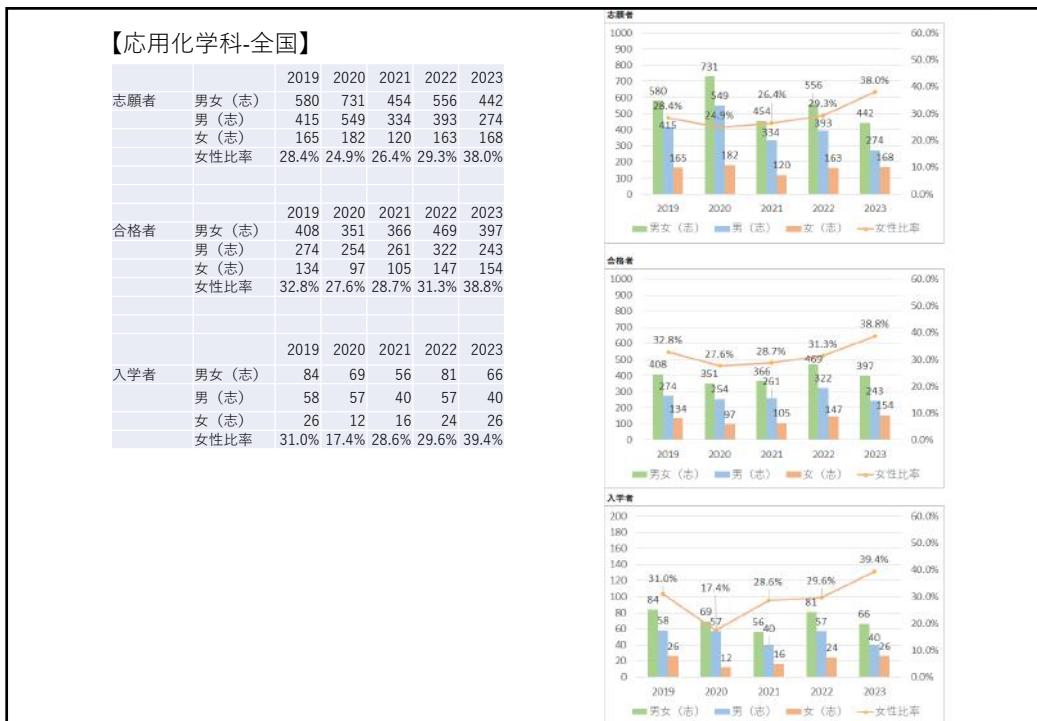
73



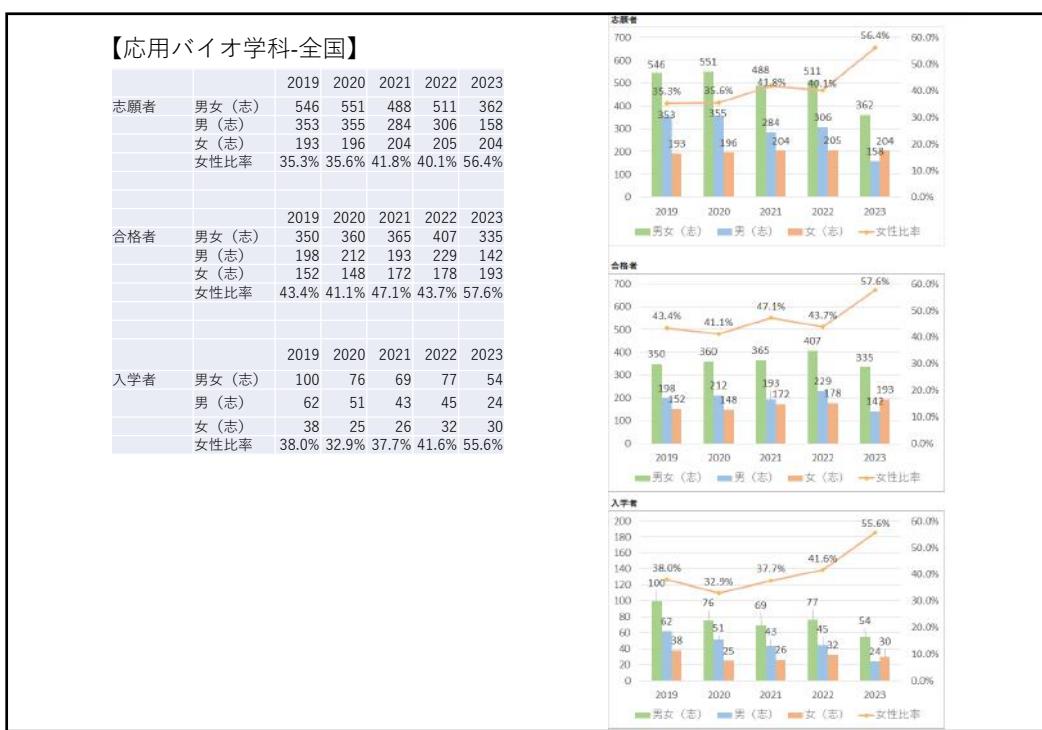
74



75



76



[資料(2)③_1] 直近5年間の各県からの入学者状況

地域	出身県	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	平均	構成比	エリア別	入学者数順
北海道	北海道	19	22	8	16	14	15.8	1.0%	3.6%	16
東北	青森県	7	9	5	14	7	8.4	0.5%		27
東北	岩手県	3	6	5	4	4	4.4	0.3%		38
東北	宮城県	10	7	6	10	10	8.6	0.5%		26
東北	秋田県	9	8	9	10	3	7.8	0.5%		28
東北	山形県	12	17	14	24	28	19.0	1.2%		14
東北	福島県	13	5	5	7	8	7.6	0.5%		30
北関東	茨城県	15	5	7	8	14	9.8	0.6%		23
北関東	栃木県	15	8	12	8	10	10.6	0.7%		19
北関東	群馬県	41	45	28	38	42	38.8	2.5%		10
南関東	埼玉県	14	7	11	10	8	10.0	0.6%	6.2%	22
南関東	千葉県	7	10	10	8	9	8.8	0.6%		25
南関東	東京都	21	13	11	6	10	12.2	0.8%		18
南関東	神奈川県	8	6	9	8	6	7.4	0.5%		31
北陸	富山県	205	224	182	217	205	206.6	13.2%	44.4%	2
北陸	石川県	371	407	408	471	414	414.2	26.4%		1
北陸	福井県	89	93	69	70	60	76.2	4.9%		5
甲信越	新潟県	102	116	102	117	121	111.6	7.1%	16.3%	4
甲信越	山梨県	10	8	9	9	15	10.2	0.6%		21
甲信越	長野県	113	129	130	140	162	134.8	8.6%		3
東海	岐阜県	75	83	64	46	41	61.8	3.9%	14.6%	7
東海	静岡県	80	94	82	58	60	74.8	4.8%		6
東海	愛知県	81	63	44	51	37	55.2	3.5%		8
東海	三重県	31	55	34	42	25	37.4	2.4%		11
近畿	滋賀県	36	27	29	26	28	29.2	1.9%	8.4%	12
近畿	京都府	28	32	26	31	24	28.2	1.8%		13
近畿	大阪府	22	25	18	12	10	17.4	1.1%		15
近畿	兵庫県	46	41	45	38	38	41.6	2.6%		9
近畿	奈良県	12	8	5	4	4	6.6	0.4%		34
近畿	和歌山県	11	10	8	13	6	9.6	0.6%		24
中国	鳥取県	3	4	8	7	4	5.2	0.3%	2.2%	36
中国	島根県	9	6	8	4	6	6.6	0.4%		34
中国	岡山県	16	20	14	8	10	13.6	0.9%		17
中国	広島県	11	10	6	6	6	7.8	0.5%		28
中国	山口県	2	4	1	0	3	2.0	0.1%		42
四国	徳島県	12	4	5	7	6	6.8	0.4%	1.1%	33
四国	香川県	8	8	1	3	5	5.0	0.3%		37
四国	愛媛県	1	7	5	5	4	4.4	0.3%		38
四国	高知県	1	3	1	2	0	1.4	0.1%		43
九州・沖縄	福岡県	6	8	5	6	11	7.2	0.5%	1.7%	32
九州・沖縄	佐賀県	0	1	0	2	3	1.2	0.1%		45
九州・沖縄	長崎県	4	2	4	2	1	2.6	0.2%		40
九州・沖縄	熊本県	1	2	0	3	0	1.2	0.1%		45
九州・沖縄	大分県	1	0	1	0	0	0.4	0.0%		47
九州・沖縄	宮崎県	3	2	2	0	0	1.4	0.1%		43
九州・沖縄	鹿児島県	4	4	1	2	2	2.6	0.2%		40
九州・沖縄	沖縄県	10	10	7	11	14	10.4	0.7%		20
その他	高卒認定	0	6	9	2	6	4.6	0.3%	0.4%	-
その他	外国	0	0	0	0	0	0.0	0.0%		-
その他	高認外国	7	2	0	0	0	1.8	0.1%		-
総計		1,605	1,686	1,473	1,586	1,504	1,570.8	100.0%	100.0%	-

大学進学率の推移（現役：エリア別：2013～2022年）

■2013年47.4%→2022年55.3%（7.9ポイント上昇）

・全体の大学進学率は2013年47.4%→2022年55.3%と、10年間で7.9ポイント上昇。

2019年から50%台の進学率となり、2022年には55%を超えた。

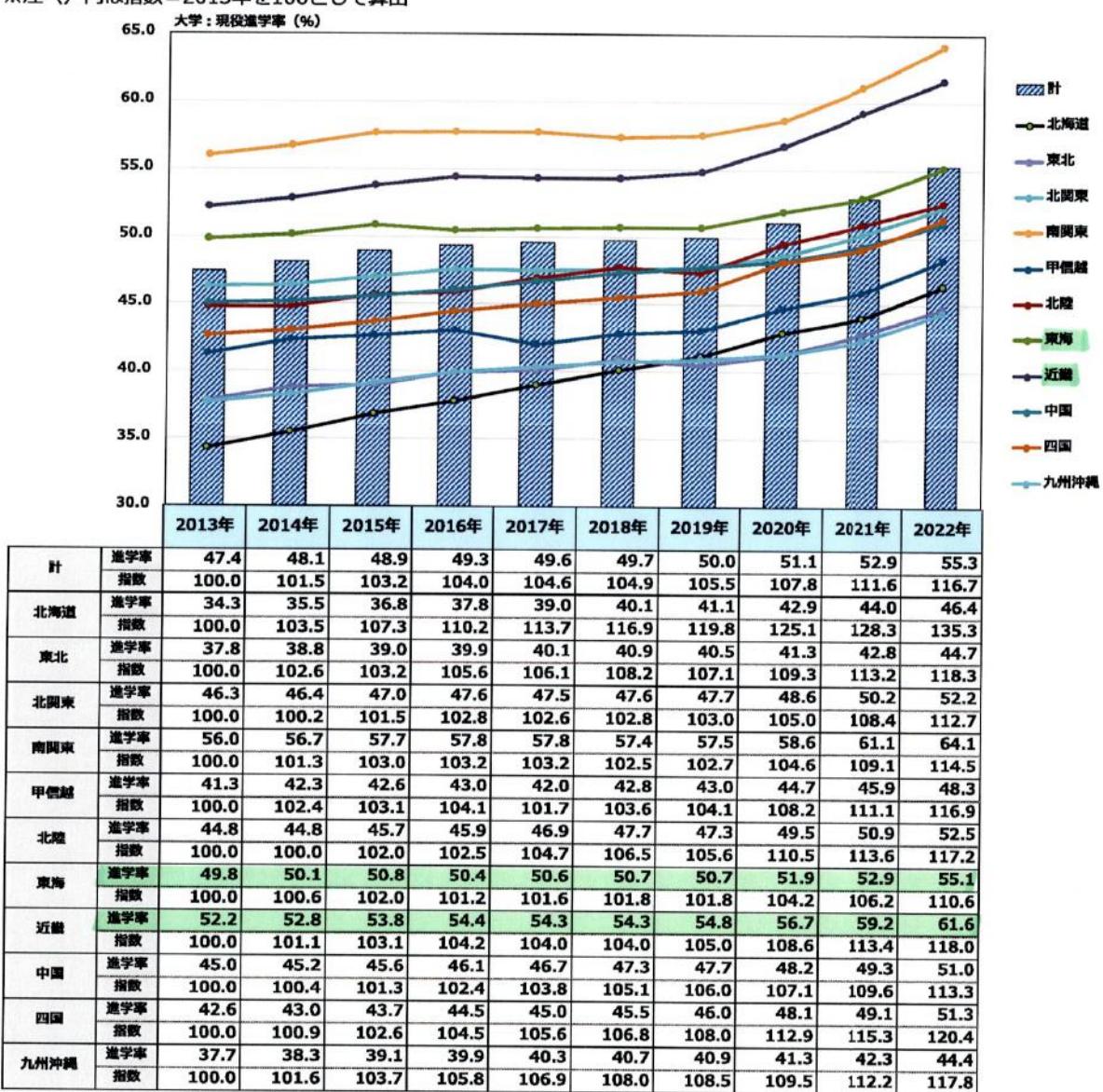
2016～2018年の3年間は横ばいのトレンド（49.3%→49.7%）。

・上昇が大きいのは、1位 北海道（135.3）、2位 四国（120.4）、3位 東北（118.3）。※注

・上昇が小さいのは、1位 東海（110.6）、2位 北関東（112.7）、3位 中国（113.3）。※注

・2022年進学率が高いのは、1位 南関東（64.1%）、2位 近畿（61.6%）、3位 東海（55.1%）。

※注（）内は指数=2013年を100として算出



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

資料(3)①(ウ)
オープンキャンパス・オンライン説明会分析結果

※当該年度の志願者、受験者、入学者において、過去3年間に実施された本学のオープンキャンパスまたはオンライン説明会のいずれかに参加している学生を対象として集計

年度	志願者数	受験者数	うちOC参加	割合	入学者数	うちOC参加	割合
2023	7,411	7,284	2,089	28.7%	1,504	841	55.9%
2022	8,661	8,509	1,652	19.4%	1,586	709	44.7%
2021	9,857	9,562	2,431	25.4%	1,473	716	48.6%
2020	11,744	11,556	2,280	19.7%	1,686	717	42.5%
2019	10,590	10,460	1,812	17.3%	1,605	529	33.0%
平均	9,653	9,474	2,053	21.7%	1,571	702	44.7%

【全体】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	311	338	300	315	297	1,561	51.96%
公立	189	186	204	201	228	1,008	33.56%
私立	106	103	96	79	51	435	14.48%
計	606	627	600	595	576	3,004	-

【既設：情報フロンティア学部経営情報学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	2	7	5	3	9	26	32.50%
公立	2	2	3	5	3	15	18.75%
私立	11	8	9	9	2	39	48.75%
計	15	17	17	17	14	80	-

【既設：情報フロンティア学部メディア情報学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	9	16	16	20	14	75	43.35%
公立	17	12	10	12	14	65	37.57%
私立	5	12	7	5	4	33	19.08%
計	31	40	33	37	32	173	-

【既設：情報フロンティア学部心理科学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	6	5	3	6	3	23	46.94%
公立	0	4	4	4	5	17	34.69%
私立	3	2	3	1	0	9	18.37%
計	9	11	10	11	8	49	-

【既設：工学部情報工学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	51	56	67	70	73	317	53.01%
公立	46	35	40	45	69	235	39.30%
私立	15	10	8	7	6	46	7.69%
計	112	101	115	122	148	598	-

【既設：工学部ロボティクス学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	15	14	10	7	12	58	42.96%
公立	14	10	5	9	7	45	33.33%
私立	8	7	5	9	3	32	23.70%
計	37	31	20	25	22	135	-

【既設：建築学部建築学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	55	44	41	33	47	220	59.46%
公立	15	15	24	14	28	96	25.95%
私立	11	10	16	9	8	54	14.59%
計	81	69	81	56	83	370	-

【既設：工学部機械工学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	56	51	43	46	42	238	50.85%
公立	31	27	38	37	38	171	36.54%
私立	12	14	11	10	12	59	12.61%
計	99	92	92	93	92	468	-

【既設：工学部電気電子工学科】

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	28	47	40	40	31	186	48.44%
公立	24	22	35	28	27	136	35.42%
私立	17	17	9	14	5	62	16.15%
計	69	86	84	82	63	384	-

【上位15校】※64.45%

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	194	231	205	231	208	1,069	55.22%
公立	145	146	174	161	175	801	41.37%
私立	18	11	18	12	7	66	3.41%
計	357	388	397	404	390	1,936	-

【上位15校】※56.25%

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	2	5	3	2	7	19	42.22%
公立	1	0	0	3	3	7	15.56%
私立	4	5	6	3	1	19	42.22%
計	7	10	9	8	11	45	-

【上位15校】※67.05%

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	7	9	12	16	12	56	48.28%
公立	16	8	4	8	12	48	41.38%
私立	1	6	3	0	2	12	10.34%
計	24	23	19	24	26	116	-

【上位15校】※70.73%

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	41	42	26	33	33	175	52.87%
公立	28	18	36	35	32	149	45.02%
私立	1	1	2	0	3	7	2.11%
計	70	61	64	68	68	331	-

【上位15校】※71.40%

区分	入試年度					計	構成比
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国立	31	37	48	55	57	228	53.40%
公立	36	31	35	33	55	190	44.50%
私立	5	1	1	1	9	2	2.11%
計	72	69	84	89	113	427	-

【上位15校】※65.93%

特別奨学生制度

特別奨学生には「スカラーシップフェロー」と「スカラーシップメンバー」の2種類を設け、それぞれ、下記の奖学金の給付を行います。

「スカラーシップフェロー」の給付金額		国立大学標準額との差額を給付	
金沢工業大学(1年次)	国立大学標準額		
入学金	200,000円	入学金	282,000円
授業料	1,515,000円	授業料	535,800円
合計	1,715,000円	合計	817,800円
= 年額 897,200円 を給付			
金沢工業大学(2年次以降)	国立大学標準額		
授業料	1,515,000円	授業料	535,800円
= 年額 979,200円 を給付			

「スカラーシップメンバー」の給付金額	年額 250,000円が給付されます。
--------------------	---------------------

※「スカラーシップフェロー」は国立大学標準額との差額が給付金額となるため、金額が変動することがあります。

※ 特別奨学生制度は最長で4年間継続して給付を受けることが可能です。

※ 進級時に成績と「KITオナーズプログラム」の参加実績等を審査の上、その後の継続が決定されます。

※ 奨学金は授業料の一部として取り扱う給付方法となります。

※ スカラーシップフェローとスカラーシップメンバーは重複して特別奨学生の資格を受けることはできません。

■ 特別奨学生の選抜方法と定員

「目的志向型入学(AO入学)」

対象	「目的志向型入学(AO入学)」は出願時に特別奨学生制度を希望し、入学金の納入を完了した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的に選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー	4名	スカラーシップメンバー

「専門高校特別選抜」

対象	「専門高校特別選抜」に出願し、出願時に特別奨学生制度を希望した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的に選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー	4名	スカラーシップメンバー

「推薦試験A」

対象	「推薦試験A」に出願し、出願時に特別奨学生制度を希望した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的に選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー	10名	スカラーシップメンバー

「一般試験A」「大学入学共通テスト利用A」 同時出願

対象	「一般試験A」と「大学入学共通テスト利用A」を同時出願し、「一般試験A」と「大学入学共通テスト利用A」の両試験に合格した方を対象者とします。		
スカラーシップメンバー 選抜方法	「一般試験A」(300点満点)と「大学入学共通テスト利用A」(300点満点)に同時出願し、両試験に合格した方の中から、学部学科を問わず、両試験の合計得点で、スカラーシップメンバーを選抜します。		
スカラーシップフェロー 選抜方法	スカラーシップメンバーに選抜され入学金の納入が完了した方で、「スカラーシップフェロー」希望者に対して、面談を実施しスカラーシップフェローを選抜します。 ※スカラーシップフェローに選抜されなかった場合は、スカラーシップメンバーとして入学することができます。		
定員	スカラーシップフェロー	32名	スカラーシップメンバー
		33名	

■ 大学院進学支援等特別奨学生制度(在学生対象)

入学後、大学院進学などの自己目標達成を支援するために、2年次、3年次、4年次の進級時に、各学年ごとに新規にスカラーシップフェローとスカラーシップメンバーを選抜します。

定員	フェロー	メンバー	合計	選抜方法
2年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。
3年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次、2年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。
4年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次、2年次、3年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。



金沢工業大学

入試センター

〒921-8501

石川県野々市市市扇が丘7-1

Tel. 076-248-0365

Fax. 076-294-1327

nyusi@kanazawa-it.ac.jp

www.kanazawa-it.ac.jp

KIT-IDEALS 「学園共同体が共有する価値」に基づく信条(行動規範)

Kindness of Heart	思いやりの心	私たちは「素直、感謝、謙虚」の心を持つことに努め、明るく公正な学びの場を実現します。
Intellectual Curiosity	知的好奇心	私たちは「情熱、自信、信念」を持つことに努め、精気に満ちた学びの場を実現します。
Team Spirit	共同と共創の精神	私たちは「主体性、独創性、柔軟性」を持つことに努め、共同と共創による絶えざる改革を進め、前進します。
Integrity	誠実	私たちは、誠実であることを大切にし、共に学ぶ喜びを実現します。
Diligence	勤勉	私たちは、勤勉であることを大切にし、自らの向上に努力する人を応援します。
Energy	活力	私たちは、活動的であることを大切にし、達成や発見の喜びを実現します。
Autonomy	自律	私たちは、自分の行きを律し、1人ひとりを信頼し、尊敬します。
Leadership	リーダーシップ	私たちは、チームワークを大切にし、自分の役割を自覚しつつ、責任を果たします。
Self-Realization	自己実現	私たちは、自らが目標を持つことを大切にし、失敗に躊躇することなく高い目標に向って挑戦することに努めます。

金沢工業大学

特別奨学生制度 リーダーシップアワード

2024
Scholarship Fellow
Scholarship Member

特別奨学生制度(リーダーシップアワード)は、金沢工業大学の教育目標である

「自ら考え行動する技術者」育成に向けて、「授業等の正課」と「KITオナーズプログラム等の課外活動」の
両面で優れた成果を修め、リーダーとなる人材の育成を目指す制度です。

KITオナーズプログラム（自己目標達成プログラム）

特別奨学生は「リーダーシップアワード生」の称号が与えられます。

リーダーシップアワード生は、学園共同体が有する価値観である「KIT-IDEALS」に基づく信条（行動規範）を遵守し、本学の教育目標である「自ら考え行動する技術者」となるための目標を自ら設定し、「KITオナーズプログラム」の取り組みを通じた持続的な自己実現を目指します。



■ KITオナーズプログラム【導入・基礎】 必須（全員参加）

前 期	オナーズプログラム導入講座	目指す分野の社会とのつながりを通して、大学生活での目標や抱負を考えます。
	【先輩の講話&グループディスカッション】	先輩の講話とディスカッションを通して「リーダーシップアワード生」としての自覚と抱負を考えます。
1年次	【社会とSDGs】	自身のキャリアデザインについて、社会と持続可能な実現を目指すSDGsと社会との関わりの観点から考えます。
	【専門の学びに向けたキャリアデザイン講座①】	社会や職業観を通して、専門分野の学びとキャリアデザインを考えます。
後 期	【プロジェクトデザインⅢ(PDⅢ)公開発表審査会】聴講	4年次生の卒業研究発表会(PDⅢ)の中から興味・関心のあるテーマを選び聴講します。
	【リーダーシップアワード生講座】	多様化する社会で求められるリーダー像とリーダーシップについて考えます。
前 期	【研究室調査】	3年次に開催される学科別研究室紹介に参加し、研究室活動について考えます。
	【イノベーション力育成ワークショップ】	米国スタンフォード大学の世界的な研究開発機関・SRIインターナショナルが持つイノベーション創出のノウハウを学ぶ「SRI's Introduction to Innovation ワークショップ」に参加し、市場ニーズをとらえ、顧客にとっての新しい価値を創出するために必要なノウハウを修得します。
2年次	【専門の学びに向けたキャリアデザイン講座②】	専門分野からみる将来の進路や社会とのつながりについて考えます。
	【プロジェクトデザインⅢ(PDⅢ)公開発表審査会】聴講	3年次の研究室選択のために、4年次生の卒業研究発表会(PDⅢ)を聴講します。

■ KITオナーズプログラム【実践】 自由選択

1年次～3年次	① 研究室体験活動	1・2年次から各学科の研究室活動を体験することにより、研究分野のキャリアデザインをより明確にし、学びの視野を広げることができます。
	② プロジェクト活動	推進するプロジェクト活動への参加を通して、多様な社会で活躍できる能力を身につけることができます。
	③ 個々の自己成長のための活動	<ul style="list-style-type: none"> ● ソーラーカープロジェクト ● ロボットプロジェクト ● 医工連携に基づいた人間にやさしい医療機械の創製 ● SDGs Global Youth Innovators ● えこぶろ(エコ建築カフェプロジェクト) ● ねばーるプロジェクト バイオ産業への納豆菌の応用 ● マーケティング調査による商店街活性化プロジェクト など
		※ 随時更新します。

■ 入学教育への参加を推奨します

入学前	KIT入学教育	希望者
	入学後の学びや生活をスムーズにスタートするための「KIT直前集中講座」やKITで行われる授業を先駆けて受講する「KIT授業体験」、大学でのキャリアと自らの将来について考える「KITステップアップ講座」を通して、入学から卒業までのキャリアデザインを描くための高大接続プログラムです。	

※ 詳細は入学教育のウェブサイトをご覧ください。

資料(3)④_1

新設組織に関する説明パンフレットおよび調査票

【リーフレット:全8ページ】

2025年4月、
金沢工業大学は
ダイナミックに
進化します。

本学は「文系を志向する学生と理工系を志向する学生」が集まり、複雑・多様化する社会課題に対して、多様な人とのコミュニケーションを図り、新たな価値やビジョンを創造し、真の課題を追究して、その課題が解決できる人材を育成する「文理の枠を超えた社会実装型総合大学」へと進化します。

Go beyond!

6 学部 17 学科へ

■ メディア情報学部 メディア情報学科 心理情報デザイン学科
■ 情報デザイン学部 経営情報学科 環境デザイン創成学科
■ 情報理工学部 情報工学科 知能情報システム学科 ロボティクス学科
■ 建築学部 建築デザイン学科 建築学科
■ バイオ・化学部 環境・応用化学科 生命・応用バイオ学科
■ 工学部 機械工学科 先進機械システム工学科 航空宇宙工学科 電気エネルギー・システム工学科 電子情報システム工学科 環境土木工学科

新設される学部・学科等の名称・内容などは予定につき、変更する場合があります。
6学部17学目の内、5学部12学科がアンケート対象となります。

KIT
金沢工業大学
仮称／設置構想中

世代・分野・文化を超えた共創学修で成長分野をリードする人材になろう

いま、世界はかつてないスピードで、持続可能な社会「SX^{※1}」の実現に向けて変化しています。

世界の国々やグローバル企業等では、地球温暖化対策と経済成長を両立させ、産業構造を変革させる「GX^{※2}」、

ビッグデータやAI、IoTなどのデジタル技術を活用して新たな製品やサービスを生み出し、ビジネスを変革させる「DX^{※3}」などが求められています。金沢工業大学は、こうした社会課題に応えるために文理の枠を超えた「世代・分野・文化を超えた共創教育」を実践し、これまで以上に社会に貢献する6学部17学科体制の大学として進化します。

01 世代を超えた共創学修

異なる世代の社会人と共に学び合う環境に身を置き、深い学びと卓識したコミュニケーション能力、インベーション創出能力を獲得します。

02 分野を超えた共創学修

学部・学科・専攻の枠を超えたクラスター研究室や学部学科横断クラス等により、多様な仲間と一緒に新しいアイデアを生み出す力を獲得します。

03 文化を超えた共創学修

世界の大学との連携によるソーシャル・イノベーションプログラムの展開、海外インターンシップなどを通じて、グローバルな視点を獲得します。

*1 サステナビリティransフォーメーション *2 グリーントランスフォーメーション *3 デジタルトランスフォーメーション

メディア情報学部

メディア情報 学科 定員140名



類似する大学 学部学科

- 富山大学 工学部 工学科 知能情報工学コース
- 立命館大学 情報工学部 メディア情報コース
- 近畿大学 情報学部 情報学科

企画・開発力を備えた、社会に新しい価値をもたらすクリエイティブ人材を育成する

養成する人物像

情報テクノロジーとデザインを組びつけたメディアコンテンツ、システムを企画・開発できる人材の育成を目指します。

設置の理念

最新の情報テクノロジーと映像・音楽・Web・XRなどのコンテンツ制作のための感性の基礎、デザインを修得し、それらを統合・実践的に組びすることで先端メディアコンテンツ、サービス、システムを企画・開発でき、社会に新しい価値を創出する人材を育成します。

学びのポイント

- CG、VR/AR、Web、プログラミング、AI、画像・音響情報処理などの情報テクノロジーを学びます。
- メディア表現、感性、コミュニケーションなどに関連するデザイン領域の知識と技術を身につけます。
- 学んだ知識と技術を組み合わせ、先端メディアコンテンツやシステムの企画・開発を学びます。

想定される進路

- VR・CG・映像制作
- ソフトウェア・ゲーム開発
- Webエンジニア・デザイナー

心理情報 デザイン学科 定員60名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 人文社会学域 人文学類
- 富山大学 人文学部 人文学科
- 中京大学 心理学部 心理学科

心と脳のメカニズムを学び、人々の生活を豊かにデザインする

養成する人物像

心に関する知識と心の測定・評価技術をもの・コトづくりや臨床場面に応用できる人材の育成を目指します。

設置の理念

心およびそれを支える脳・神経の仕組みと働きに関する知識と、それらを情報技術を用いて測定・評価するための技術を学び、これらの知識と技能を医療・社会・臨床場面で活用するための手法を身につけた人材を育成します。

学びのポイント

- 人間の心や感性およびその基盤となる脳や神経のしくみと働きについて学びます。
- 心理測定・評価を行うための実験計画法、プログラミング、データ解析、統計法といった技術を身につけます。
- 認知情報と心理の専門知識を多様な産業やものづくり・コトづくりの現場、臨床場面に活かす手法を学びます。

想定される進路

- 市場調査・マーケティング
- 企画・商品開発
- 心理カウンセリング
- ソフトウェア・システム開発

Society 5.0社会の課題解決に挑戦しよう

専門分野 × 情報技術 (AI・IoT・DS)

DIGITAL TRANSFORMATION

GREEN TRANSFORMATION (GX)

SUSTAINABILITY TRANSFORMATION (SX)

DX

情報デザイン学部

メディア情報学部

情報理工学部

建築学部

工学部

バイオ・化学部

設置構想する“文理探究型”の学部
デザイン思考による持続可能な社会の構築

設置構想する“情報×理工学”的学部
AI・BD・IoTの活用による社会課題解決

DXを活用する“工学・理工学”的学部
産業や生活を支える革新的技術の開発と活用

●AI時代“専門分野×情報技術”に希求される専門人材の育成

●文理の枠を超えた社会実験型教育研究プロジェクトの実践

情報デザイン学部

文理の枠を超えて、1人ひとりの多様な幸せが実現できる社会のグランドデザインを探る。
データサイエンス力×デザイン力×マネジメント力で多様な社会課題に応える。

経営情報学科

定員60名

類似する大学 学部学科

- 金沢大学 人間社会学域 経済学類
- 富山大学 経済学部 経営学科
- 法政大学 理工学部 経営システム工学科

マネジメント、マーケティング、金融、ITを学び、社会の課題解決に取り組む

養成する人物像 情報技術を活用して、社会に有益なビジネスを創生し、効率的に運用管理することができる人材の育成を目指します。

設置の理念 気候変動や地域課題などの社会課題に関する知識と創造について理解し、経営情報を基づく「マネジメント」「マーケティング」「金融」「IT」の4分野を総合的に探求し、ビジネスを通じてSDGs・持続的な社会を実現するために様々な社会課題の解決ができる人材を育成します。

●学びのポイント

- 4つの経営資源（人・モノ・金・IT）の仕組みとその活用方法を学びます。
- SDGsを地域問題から探し、社会課題に対する総合提案力を身につけています。
- IoT、ビッグデータ、AIなどのITを学び、新しいモノやコトの創出への応用力を身につけます。

想定される進路

- 経営・マーケティング
- ITサービス
- 銀行・証券業

環境デザイン創成学科

定員40名

類似する大学 学部学科

- 金沢大学 融合学域 先導学類
- 同志社大学 文化情報学部 文化情報学科
- 芝浦工業大学 デザイン工学部 生産プロダクトデザイン系

文理融合の視点で地球環境問題を探求し、持続可能な新しいビジネスや社会システムを創造する

養成する人物像 1人ひとりの多様な幸せが実現できる社会を目指して、工学、技術、経営、文化、芸術を広範に学び、持続可能な生活や社会の運営を多様な視点・視野・視座から総合的に探しデザインできる人材の育成を目指します。

設置の理念 地域から地球まで、多様な課題。特に工学・技術的視点だけでは解決できない課題に着目して、文理融合の視点で探求して実際的な決策をデザインし、持続可能な新しいビジネスや社会システムをプロジェクトを通して創造できる人材を育成します。

●学びのポイント

- サイエンス×デザインの視点で、未来を見通す力や、先見力を身につけています。
- 環境×デザインの視点で、地域や社会の全体像を描く構想力や、協成力を身につけます。
- コミュニケーション×デザインの視点で、お互いを理解して、共に働く力を身につけます。

想定される進路

- 地域活性化 コンサルティング業
- 地域に密着した複合サービス業
- 開発プロジェクトコーディネーター

情報理工学部

高度情報化時代の情報技術を実践的に学修。

コンピュータサイエンス・AI・ロボティクスを融合し、幅広い分野でDXを推進する人材を育てる。

情報工学科

定員120名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学類
- 富山大学 工学部 工学科 知能情報工学コース
- 名城大学 情報工学部 情報工学科

ハードとソフト、情報ネットワークを学び、高度情報化社会を発展させる

養成する人物像

コンピュータサイエンスを深く理解し、高度情報化社会を支え発展させる人材の育成を目指します。

設置の理念

高度度的に進む高度情報化社会を支え、さらに発展させる人材の育成を目指します。具体的には、コンピュータサイエンスを十分に理解し、コンピューターアーキテクチャやIoTといったハードウェア・ソフトウェアの技術、機密セキュリティやブロックチェーンといったネットワーク関連技術を有した人材を育成します。

学びのポイント

- 1 ハードウェア・ソフトウェアの技術、およびネットワーク関連技術を広く学びます。
- 2 仮想化技術によって支えられるクラウドシステムや情報セキュリティ技術を学びます。
- 3 IoT技術とデータ活用手法、ブロックチェーンを背景としたWeb3関連技術を学びます。

想定される進路

- コンピュータシステム開発・製造
- ソフトウェア・クラウドシステム開発
- 情報ネットワーク・情報セキュリティ

知能情報システム 学科

定員120名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学類
- 富山大学 工学部 工学科 知能情報工学コース
- 立命館大学 情報理工学部 情報理工学科

AI・データサイエンス・XRを学び、新たな社会を創造する

養成する人物像

人工知能やデータサイエンスに関する技術を活用し、新たな社会を創造する人材の育成を目指します。

設置の理念

進化する人工知能やデータサイエンスに関する技術を活用し、新たな社会を創造する人材の育成を目指します。具体的には、コンピュータサイエンスに関する技術、人工知能やデータサイエンスに関する技術、XRや量子コンピューティングなどの先端技術を有した人材を育成します。

学びのポイント

- 1 機械学習や生成AIに関する技術と、それを実践的に活用する手法を学びます。
- 2 ビッグデータや自然言語に関する知識と、有益な情報を導き出す手法を学びます。
- 3 XRを用いたデジタルツインの実現法や量子コンピュータによる高度な並列処理を学びます。

想定される進路

- データエンジニアリング
- Webシステム・サービス開発
- 知能情報システム(AI)開発

ロボティクス 学科

定員80名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学類
- 立命館大学 理工学部 ロボティクス学科
- 東京電機大学 未来科学部
ロボットメカトロニクス学科

情報技術からものづくり技術まで総合的に学び、実社会を変革するロボットを創造する

養成する人物像

情報技術からものづくり技術まで総合的に修得したロボティクス技術者として、分野横断的に活躍できる人材の育成を目指します。

設置の理念

情報工学、電気電子工学、機械工学とその周辺分野を含む学際的領域であるロボット工学を学び、計測・自動制御技術、知能情報技術、機械設計技術からものづくり技術まで総合的に修得することで、多様な社会における課題を解決できるイノベーション力を備え、分野横断的に活躍できるロボティクス技術者を育成します。

学びのポイント

- 1 ロボット工学の学びを通じて、計測・自動制御技術、知能情報技術、機械設計技術、回路設計技術、システム統合化技術等、分野横断的に様々な技術を身につけます。
- 2 ロボット製作を含む実践的な学びを通じて、情報技術からものづくり技術まで総合的に身につけます。
- 3 多様な社会における問題解決のため、ロボティクスの知識と技術を統合した社会課題解決力とイノベーション力を身につけます。

想定される進路

- 産業用ロボット・工作機械製造
- 組み込みソフトウェア開発
- 生産・製造技術開発

建築学部

人・街・自然環境の共生、伝統的な建築技術と新技術の融合を学修。
安全、快適、持続可能な建築と都市空間を計画・提案できる人材を育てる。

建築デザイン 学科 定員100名



類似する大学 学部学科

- ・信州大学 工学部 建築学科
- ・福井大学 工学部 建築・都市環境工学科
- ・芝浦工業大学 建築学部 建築学科

建築デザインを学び、美しく機能的な建築や都市を計画する

養成する人物像

美しく機能的な建築や都市を計画し、持続可能な社会と環境の実現に貢献できる人材の育成を目指します。

設置の理念

建築や都市の美しさや機能性の観点から、ライフスタイルの多様化、伝統文化の活用、社会のデジタル化などに対応した次世代の建築・まちづくりに関する知識・技術を修得し、持続可能な社会と環境の構築に貢献できる人材を育成します。

●学びのポイント

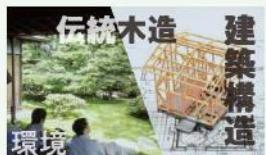
- 1 住宅・インテリアから都市に至る多様な環境の計画・設計に関わる専門知識を身につけます。
- 2 美しく機能的で持続性のある建築や地域の環境形成に求められる高度な専門知識とデザイン力を身につけます。
- 3 経済性や生産性も考慮した美しく機能的な建築空間をつくる能力を身につけます。

想定される進路

- ・建築デザイン・設計
- ・建築再生(リノベーション)
- ・都市環境デザイン

建築学科

定員100名



類似する大学 学部学科

- ・信州大学 工学部 建築学科
- ・福井大学 工学部 建築・都市環境工学科
- ・立命館大学 理工学部 建築都市デザイン学科

建築エンジニアリングを学び、安全で快適な建築や都市を計画する

養成する人物像

安全で快適な建築や都市を計画し、持続可能な社会と環境の実現に貢献できる人材の育成を目指します。

設置の理念

建築や都市の安全性や快適性の観点から、豊かな気候変動や多様する自然災害、ウェルビーイングなどに対応した次世代の建築・まちづくりに関する知識・技術を修得し、持続可能な社会と環境の構築に貢献できる人材を育成します。

●学びのポイント

- 1 伝統と創造が共存する金沢で伝統的な建築技術と新技術を広く学びます。
- 2 建築・都市の環境設備計画、構造計画、その生産・運営管理に関わる高度な専門知識と技術を身につけます。
- 3 経済性や生産性も考慮した安全で快適な建築空間をつくる能力を身につけます。

想定される進路

- ・建築構造設計
- ・建築設備設計
- ・建築施工



※設置される学部・学科等の名称・内容などは予世につき、変更される可能性があります。

工学部

未来のものづくりに必要とされる知識、技術、情報スキルを学修。

機械工学科

定員120名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学科
- 富山大学 工学部 機械工学科
- 立命館大学 理工学部 機械工学科

機械工学の専門知識と先端技術で、未来のものづくりに挑む

養成する人物像

ものづくりの基盤となる機械開発分野を中心とする産業において活躍できる人材の育成を目指します。

設置の理念

機械工学の伝統的な学問体系を学び、最新のデジタルテクノロジーを活用した「ものづくり」のための設計・応用技術、新材料とその加工法、環境・エネルギー等に関する技術を修得し、脱炭素化を目指し、グリーンテクノロジーに対応できる機械技術者を育成します。

●学びのポイント

- 1 機械工学の基本的な原理と知識、材料やその特性などを学び、機械設計のエンジニアとしての基本的スキルを身につけます。
- 2 グリーンテクノロジーの基礎を理解し、省エネルギーや再生可能エネルギー活用の方法、製品の環境への影響を最小限に抑ええるエコデザインや廃棄物処理の問題への応用について学びます。
- 3 脱炭素化やクローズドループサプライチェーンの概念を理解し、環境負荷を低減させる持続可能なものづくりについて学びます。

想定される進路

- 自動車の開発・製造
- 家電製品の開発・製造
- インフラのプラント設計・施工

先進機械システム 工学科

定員60名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学科
- 富山県立大学 工学部 機械システム工学科
- 名城大学 理工学部 機械工学科

デジタル技術を活かした生産技術で、ものづくりの課題に応える

養成する人物像

持続可能なものづくりを推進する次世代の生産分野で活躍できる人材の育成を目指します。

設置の理念

機械工学の伝統的な学問体系を学び、最新のものづくりに必要となる設計・応用技術、新材料と加工技術、生産システム等に関する技術を修得し、デジタルテクノロジーを活用して越少子高齢化時代における持続可能な次世代スマートマニュファクチャリングシステムを構築できる機械技術者を育成します。

●学びのポイント

- 1 スマートマニュファクチャリング(IoTやセンサー技術等)を活用した生産プロセスのデジタル化、自動化に関する技術を学び、効率的に柔軟な生産システムを設計・運用できる技術を身につけます。
- 2 アイディアマニュファクチャリングやナノテクノロジーを含む先進的な加工技術を修得し、革新的な設計と製造について学びます。
- 3 エネルギー効率の向上や環境への影響を考慮した持続可能な製造方法について学びます。

想定される進路

- 工作機械、産業機械開発・製造
- 生産加工技術開発
- 半導体・電子デバイス
製造装置の設計開発



電気エネルギー システム工学科 定員100名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学類
- 富山大学 工学部 工学科 電気電子工学コース
- 名城大学 理工学部 電気電子工学科

電気エネルギーを体系的に広く学び、グリーン社会の基盤を構築する

養成する人物像

社会の基盤である電気エネルギーシステム分野において活躍できる人材の育成を目指します。

設置の理念

グリーン社会に貢献できる最新の電気エネルギーを「創る」、「進む」、「貯める」、「変える」、「捨てる」、さらに「蓄電材料技術」を体系的に学び、これらを統合した電気エネルギーシステム分野で活躍できる人材を育成します。

●学びのポイント

- 1 太陽光、風力、水力などの再生可能エネルギーによる発電、エネルギー管理システム、電力システムを支える電力機器に関する知識を体系的に身につけます。
- 2 環境にやさしい電気自動車(EV)を支えるモータ、発電機、パワーエレクトロニクス、パワー半導体、バッテリに関する知識を体系的に身につけます。
- 3 半導体や絶縁体などEV等を支える材料技術も体系的に身につけます。指定科目取得等により卒業後は電気主任技術者を目指します。

想定される進路

- 発電・送配電分野
- モータ・発電機・制御分野
- バッテリ・電気材料分野

電子情報 システム工学科 定員100名



類似する大学 学部学科

- 金沢大学 理工学域 フロンティア工学類
- 富山県立大学 工学部 電気電子工学科
- 立命館大学 理工学部 電気電子工学科

高度情報化社会の基盤技術を学び、便利で快適な生活を創る

養成する人物像

スマート社会実現に向けたあらゆる分野において重要なエレクトロニクスの応用分野で活躍できる人材の育成を目指します。

設置の理念

「仮想空間と現実空間の融合」のための基礎技術である半導体エレクトロニクス、通信・電波および音響・映像の技術を基礎から応用まで体系的に学び、これから電子工学分野で活躍できる人材を育成します。

●学びのポイント

- 1 情報の伝達や電気のコントロールに関わるエレクトロニクス(電子工学)を学び、仮想空間と現実空間の融合に関わる基礎技術を身につけます。
- 2 半導体の材料や製造に関する技術、ネットワークの構成や無線通信・電波の技術、音声信号処理や映像技術を学びます。
- 3 スマート社会、暮らしを豊かにするDXのための先進的ものづくりの研究に取り組みます。

想定される進路

- 半導体エレクトロニクス分野
- 情報通信分野
- 音響・映像分野



※設置される学部・学科等の名称・内容などは予世につき、変更される可能性があります。

アドミッションポリシー

金沢工業大学は、建学の綱領に掲げる「高邁な人間形成」、「深遠な技術革新」、「雄大な産業協同」の理念に基づき「自ら考え行動する技術者」の育成を教育の目標としています。

本学は、自らが持つ資質や多様な能力を向上させようとする意欲と共に、もの・コトづくりに対する興味や科学技術への探求心と、さらには、金沢工業大学の行動規範であるKIT-IDEALSに共感し、自らの自己実現を目指す者の入学を求めています。

求める学生像

- 本学で学ぶ目的や意義が明確な者
- 本学の教育システムを積極的に活用できる者
- 人文・社会科学、科学技術を学び応用するために求められる基礎学力を身につけている者
- 社会における課題の発見とそれを解決するための学修に積極的に取り組む意欲のある者

学費

■ 学部 入学金

200,000円

■ 学部 授業料 [1年次、2年次、3年次、4年次(1期~8期)]

	前学期	後学期	年額
メディア情報学部、情報デザイン学部	657,500円	657,500円	1,315,000円
情報理工学部、建築学部、バイオ・化学部、工学部	757,500円	757,500円	1,515,000円

*上記の納入金以外に、委託料会員(各学部)として、◎就友会員(保護者会員)6,000円、◎学生会員5,100円、◎同窓会員3,750円が必要です。

大学院

学部4年次から本格的な研究所での学びをスタート、産学協同による社会実装型教育研究を実践し、イノベーション創出を図ります。



扇ヶ丘キャンパス（メインキャンパス）

〒921-8501 石川県野々市市扇ヶ丘7-1

路線バス

JR金沢駅 鶴六駅口(東口)バスターミナル10番乗り場より乗車、バス停「金沢工業大学」下車(約30~40分)。

電車

JR金沢駅からの所要時間は、通常35~45分程度です。

自動車

①タクシーをご利用の場合……JR金沢駅前からの所要時間は、通常20分程度です。
②高速道路ご利用の場合……新井方田から高瀬渋滞利用の場合…金沢西インターチェンジより、国道8号線の松島北交差点を金沢市内方面へ入り、野町広小路交差点、若狭交差点、道7丁目交差点を経由してください。喜山方面から高瀬渋滞利用の場合…金沢森本インターチェンジより、山御郷状橋(国道159号線～県道27号線・22号線)へ入り、金沢市東方面から、白山・小松方面へ進行し、道2丁目交差点を右折(野々市方面)してください。

ACCESS

アクセス

やつかほリサーチキャンパス（研究所側）

〒924-0838 石川県白山市八束郷3丁目1番地(石川ソフトリサーチパーク内)



本資料に関する
お問い合わせ

企画部 TEL:076-246-4784 FAX:076-248-7318 メール:koho@kanazawa-it.ac.jp

〒921-8501 石川県野々市市扇ヶ丘7-1 TEL:076-248-1100(代表) FAX:076-248-7318

KIT(ケイティ)は金沢工業大学のブランドネームです。

●OFFICIAL HP
kanazawa-it.ac.jp



【調査票:全3ページ】

金沢工業大学に関するアンケート

金沢工業大学では、2025年(令和7年)4月に学部学科の新設・改組を行い、AI時代の発展的な学びに転換します。つきましては、下記の大学進学や大学での学びに関するアンケートにお答えください。
なお、このアンケートで得られた情報により、個人を特定することや本学への入学に影響を及ぼすことは一切ありませんので、ご協力をお願いいたします。

* このアンケートや同封した資料に記載されている事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

記入要領

- 1. 答は、あてはまる番号に「○」印をつけてください。
- 2. この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。
- 3. 記入は、必ず鉛筆又はシャープペンシルで強く書いてください。
- 4. 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。
特に、「○」印は番号丸枠からはみ出さないようにつけてください。

ここに○印をつけてください

➡ メディア情報

ID 57
この欄には記入しないでください

--	--	--

良い
記入例

悪い
記入例

① メディア情報
② 心理情報

① メディア情報
② 心理情報

① メディア情報
② 心理情報

① メディア情報
② 心理情報

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

性別 (1つに○)	① 男性	② 女性	③ 回答しない
学年 (1つに○)	① 1年生	② 2年生	③ 3年生
在籍している 高校名	高校所在地 [] 都・道・府・県 ① 国立 ② 公立 ③ 私立 (←1つに○) [] 高等学校		
所属クラス (1つに○)	① 文系クラス (文系コース)	③ コース選択はない	
	② 理系クラス (理系コース)	④ その他	

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

Q1 あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。
現在検討している進路すべてに○をつけてください。(複数選択可)

① 大学	③ 専門職大学	⑤ 専門学校	⑦ その他
② 短期大学	④ 専門職短期大学	⑥ 就職	

Q2 Q1で①～④を選択した方に質問です。(※Q1で①～④を選択しなかった方は、Q3に進んでください。)
志望する大学等の設置者の希望を選択してください。
現在検討している(希望している)設置者すべてに○をつけてください。(複数選択可)

① 私立	② 国立	③ 公立	④ その他
------	------	------	-------

Q3 ここからは全員にお聞きします。
高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次のなかから選択してください。
以下の項目から、興味のある学問分野すべてに○をつけてください。(複数選択可)
※現時点では進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。

① メディア情報学	⑦ 電気電子工学、情報通信工学	⑪ 社会科学 (法学、商学など ※情報学系を除く)
② 認知・心理情報学	⑧ 土木建築工学 (建築・デザイン工学など)	⑫ 教育
③ 経営情報学	⑨ 理学 (数学、物理学、化学など)	⑬ その他
④ 環境情報学	⑩ 農学 (林学、水産学など)	⑭ わからない
⑤ 情報工学、知能情報システム学	⑪ 保健 (医学、薬学、看護学など)	
⑥ 機械工学 (機械知能システム学、ロボティクスなど)	⑫ 人文科学 (文学、歴史など)	

金沢工業大学では、2025年(令和7年)4月から、専門性を追求する6学部17学科での教育体制を計画中。

1. 文系と理系の学生がチームを組み、社会課題解決を図る2学部4学科を新設。
メディア情報学部 メディア情報学科／心理情報デザイン学科 **情報デザイン学部** 経営情報学科／環境デザイン創成学科
2. AI、データサイエンス、IoT、セキュリティ等の情報基盤技術の修得を目指す1学部3学科を新設。
情報理工学部 情報工学科／知能情報システム学科／ロボティクス学科
3. 専門技術で実社会の課題解決を実践する教育・研究を実現。
建築学部 建築デザイン学科／建築学科 **バイオ・化学部** 環境・応用化学科／生命・応用バイオ学科
工学部 機械工学科／先進機械システム工学科／電気エネルギー・システム工学科／電子情報システム工学科／航空宇宙工学科／環境土木工学科

新たな教育研究体制の特色は、全ての学部学科で「Society5.0社会で活躍できる知識と技術の獲得(DX, GX, SXの基礎と活用)」を図ることです。

※下表は「アンケート対象の学部学科の特色と想定される進路」となっています。

情報理工学部	メディア情報学科	企画・開発力を備えた、社会に新しい価値をもたらすクリエイティブ人材を育成する 想定される進路 VR・CG・映像制作／ソフトウェア・ゲーム開発／Webエンジニア・デザイナー
	心理情報デザイン学科	心と脳のメカニズムを学び、人々の生活を豊かにデザインする 想定される進路 市場調査・マーケティング／企画・商品開発／心理カウンセリング／ソフトウェア・システム開発
デザイン情報学部	経営情報学科	マネジメント、マーケティング、金融、ITを学び、社会の課題解決に取り組む 想定される進路 経営・マーケティング／ITサービス／銀行・証券業
	環境デザイン創成学科	文理融合の視点で地球環境問題を探究し、持続可能な新しいビジネスや社会システムを創造する 想定される進路 地域活性化コンサルティング業／地域に密着した複合サービス業／開発プロジェクトコーディネーター
情報理工学部	情報工学科	ハードとソフト、情報ネットワークを学び、高度情報化社会を発展させる 想定される進路 コンピュータシステム開発・製造／ソフトウェア・クラウドシステム開発／情報ネットワーク・情報セキュリティ
	知能情報システム学科	AI・データサイエンス・XRを学び、新たな社会を創造する 想定される進路 データエンジニアリング／Webシステム・サービス開発／知能情報システム(AI)開発
建築学部	ロボティクス学科	情報技術からものづくり技術まで総合的に学び、実社会を変革するロボットを創造する 想定される進路 産業用ロボット・工作機械製造／組み込みソフトウェア開発／生産・製造技術開発
	建築デザイン学科	建築デザインを学び、美しく機能的な建築や都市を計画する 想定される進路 建築デザイン・設計／建築再生(リノベーション)／都市環境デザイン
工学部	建築学科	建築エンジニアリングを学び、安全で快適な建築や都市を計画する 想定される進路 建築構造設計／建築設備設計／建築施工
	機械工学科	機械工学の専門知識と先端技術で、未来のものづくりに挑む 想定される進路 自動車の開発・製造／家電製品の開発・製造／インフラのプラント設計・施工
	先進機械システム工学科	デジタル技術を活かした生産技術で、ものづくりの課題に応える 想定される進路 工作機械・産業機械開発・製造／生産加工技術開発／半導体・電子デバイス製造装置の設計開発
	電気エネルギー・システム工学科	電気エネルギーを体系的に広く学び、グリーン社会の基盤を構築する 想定される進路 発電・送配電分野／モータ・発電機・制御分野／バッテリ・電気材料分野
	電子情報システム工学科	高度情報化社会の基盤技術を学び、便利で快適な生活を創る 想定される進路 半導体エレクトロニクス分野／情報通信分野／音響・映像分野

⇒以上の特色を踏まえて、続く設問にご回答ください。

Q4 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

		第一志望 として受験する	第二志望 として受験する	第三志望以降 として受験する	受験しない
情報 学 部 部 門	メディア情報学科	⇒ ①	②	③	④
	心理情報デザイン学科	⇒ ①	②	③	④
デ ザ イ ン 学 部 情 報	経営情報学科	⇒ ①	②	③	④
	環境デザイン創成学科	⇒ ①	②	③	④
情 報 理 工	情報工学科	⇒ ①	②	③	④
	知能情報システム学科	⇒ ①	②	③	④
	ロボティクス学科	⇒ ①	②	③	④
建 築 学 部	建築デザイン学科	⇒ ①	②	③	④
	建築学科	⇒ ①	②	③	④
工 学 部	機械工学科	⇒ ①	②	③	④
	先進機械システム工学科	⇒ ①	②	③	④
	電気エネルギー・システム工学科	⇒ ①	②	③	④
	電子情報システム工学科	⇒ ①	②	③	④

Q5 Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。
それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

金沢工業大学 5学部13学科の 新設・改組に関するニーズ調査 結果報告書

【高校生対象調査】

**令和6年3月
株式会社 進研アド**

1. 調査目的

2025年4月開設・改組予定の金沢工業大学 5学部13学科の設置構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

2. 調査概要

高校生対象調査				
	調査①	調査②	調査③	
調査対象	高校2年生	オープンキャンパス 参加者 (高校2年生)	接触者 (高校2年生)	
調査エリア	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山县、鳥取県、島根県、岡山县、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、沖縄県	オープンキャンパスにて 参加者に直接配布	—	
調査方法	高校留め置き調査	オープンキャンパス での配布・回収	郵送配布・Web回答	
調査対象数	依頼数 76,840名(493校)	—	8,984名	
	有効回収数 43,700名(411校) 有効回収率:56.9%	71名	867名 有効回収率:9.7%	
調査時期	2023年11月24日(金)～ 2023年12月20日(水)	2023年10月22日(日)	2023年11月24日(金)～ 2023年12月22日(金)	
調査実施機関	株式会社 進研アド			

※重複してアンケートに回答していないかを聞く質問を設け、「同じアンケートに回答したことがある」と回答した人は集計から除外している。各調査回答者の重複はない。

3. 調査項目

高校生対象調査

- ・性別
- ・学年
- ・高校種別
- ・高校所在地
- ・所属クラス
- ・高校卒業後の希望進路
- ・志望する設置者
- ・興味のある学問分野
- ・金沢工業大学 各学部・学科の受験意向
- ・金沢工業大学 各学部・学科への入学意向

入学意向調査 調査結果

※報告書内の表中の%の母数は、
特に断りがない場合、回答者全体(44,638名)

回答者の属性

※本調査は、金沢工業大学 5学部13学科に対する需要を確認するための調査として設計。以下3種類の調査を実施して、合計44,638名から有効な回答を得た。

- ①高校留め置き調査
- ②オープンキャンパス参加者調査
- ③接触者調査

※各調査とも、重複してアンケートに回答していないかを聞く質問を設け、「同じアンケートに回答したことがある」と回答した人は集計から除外している。そのため、①高校留め置き調査、②オープンキャンパス参加者調査、③接触者調査で回答した高校生の間に回答者の重複はない。

- ・調査対象者別の回答者数は、①高校留め置き調査が43,700名、②オープンキャンパス参加者調査が71名、③接触者調査が867名である。回答者全体に占める割合は、①高校留め置き調査が97.9%、②オープンキャンパス参加者調査が0.2%、③接触者調査が1.9%である。
- ・回答者の性別は「男性」が54.7%、「女性」が42.3%である。
- ・回答者の学年は「2年生」が100.0%である。
- ・回答者の高校種別は「国立」が0.5%、「公立」が63.1%、「私立」が36.4%である。
- ・回答者の在籍高校所在地は、金沢工業大学の所在地である「石川県」が10.9%で最も多い。次に「新潟県」「群馬県」がいずれも7.2%と続く。
- ・回答者の所属クラスは「理系クラス(理系コース)」が37.3%で最も多い。次に「文系クラス(文系コース)」が31.9%と続く。

回答者の属性

■調査対象

	標本数	調査留め置き	参加者オーナー数 パンス	接触者調査
上段: % 下段: 件数(名)				
全体	44,638	97.9 43,700	0.2 71	1.9 867

■性別

	標本数	男性	女性	回答しない	無回答
上段: % 下段: 件数(名)					
全体	44,638	54.7 24,413	42.3 18,894	2.3 1,043	0.6 288

■学年

	標本数	1年生	2年生	3年生	その他	無回答
上段: % 下段: 件数(名)						
全体	44,638	0.0 0	100.0 44,638	0.0 0	0.0 0	0.0 0

■高校種別

	標本数	国立	公立	私立	無回答
上段: % 下段: 件数(名)					
全体	44,638	0.5 219	63.1 28,177	36.4 16,242	0.0 0

回答者の属性

■高校所在地

	標本数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
上段: % 下段: 件数(名)																	
全体	44,638	7.1 3,165	0.7 292	0.1 60	0.5 213	1.0 456	1.4 645	1.5 650	2.7 1,190	2.5 1,111	7.2 3,220	4.2 1,867	1.4 606	3.0 1,342	0.8 362	7.2 3,236	4.1 1,823

	標本数	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山县	鳥取県	島根県
上段: % 下段: 件数(名)																	
全体	44,638	10.9 4,870	3.1 1,377	0.1 38	6.1 2,707	2.5 1,106	5.9 2,622	1.2 527	1.9 826	1.0 464	1.0 466	5.6 2,507	1.2 552	0.7 329	1.4 645	0.7 304	0.7 307

	標本数	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	無回答
上段: % 下段: 件数(名)																
全体	44,638	1.8 802	1.2 522	0.8 344	2.1 944	0.6 263	0.8 350	0.0 1	2.7 1,194	0.0 2	0.0 3	0.0 3	0.0 1	0.0 2	0.7 322	0.0 0

■所属クラス

	標本数	(文系 文系 系 科 ス)	(理系 理系 系 科 ス)	コース選択はない	その他	無回答
上段: % 下段: 件数(名)						
全体	44,638	31.9 14,234	37.3 16,634	12.3 5,483	14.9 6,636	3.7 1,651

高校卒業後の希望進路

- 回答者のうち、今後「大学」に進学することを検討・希望している人は73.6%。次いで、「専門学校」に進学が17.0%、「就職」が16.1%と続く。「短期大学」に進学は5.3%、「専門職大学」に進学は3.4%、「専門職短期大学」に進学は0.8%である。
- 高校卒業後の希望進路として「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択した人に、設置者ごとの進学希望を複数回答で聴取した。その結果、金沢工業大学の該当する「私立」への進学を希望する人は59.2%、「国立」が49.1%、「公立」が37.5%であった。

■高校卒業後の進路

Q1. あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。

現在検討している進路すべてに○をつけてください。(複数選択可)

上段: % 下段: 件数(名)	標本数	大学	短期大学	専門職大学	専門職短期大学	専門学校	就職	その他	無回答
全体	44,638 32,832	73.6 2,386	5.3 1,538	3.4 1,366	0.8 7,575	17.0 7,207	16.1 663	1.5 106	0.2



※「大学」「短期大学」「専門職大学」「専門職短期大学」のいずれかを選択した34,277名を抽出

■希望する大学等の区分(設置者)

Q2. Q1で①～④を選択した方に質問です。(※Q1で①～④を選択しなかった方は、Q3に進んでください。)

志望する大学等の設置者の希望を選択してください。

現在検討している(希望している)設置者すべてに○をつけてください。(複数選択可)

上段: % 下段: 件数(名)	標本数	私立	国立	公立	無回答
全体	34,277 20,297	59.2 16,827	49.1 12,860	37.5 190	0.6

興味のある学問分野

- 回答者が興味のある学問分野を複数回答で聴取したところ、「保健(医学、薬学、看護学など)」が20.9%で最も高い。各学科の学びと関連する学問分野は以下の通り。

メディア情報学:7.4% (関連学科「メディア情報学部 メディア情報学科」)

認知・心理情報学:7.9% (関連学科「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」)

経営情報学:13.2% (関連学科「情報デザイン学部 経営情報学科」)

環境情報学:2.7% (関連学科「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」)

情報工学、知能情報システム学:11.2% (関連学科「情報理工学部 情報工学科」「情報理工学部 知能情報システム学科」)

機械工学(機械知能システム学、ロボティクスなど):10.7% (関連学科「情報理工学部 ロボティクス学科」「工学部 機械工学科」「工学部 先進機械システム工学科」)

電気電子工学、情報通信工学:10.4% (関連学科「工学部 電気エネルギーシステム工学科」「工学部 電子情報システム工学科」)

土木建築工学(建築・デザイン工学など):9.1% (関連学科「建築学部 建築デザイン学科」「建築学部 建築学科」)

- 回答者のうち、私立大学進学希望者に限定すると、興味のある学問分野は「保健（医学、薬学、看護学など）」が22.7%で最も高い。各学科の学びと関連する学問分野は以下の通り。

メディア情報学:7.9%（関連学科「メディア情報学部 メディア情報学科」）

認知・心理情報学:9.6%（関連学科「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」）

経営情報学:17.6%（関連学科「情報デザイン学部 経営情報学科」）

環境情報学:2.8%（関連学科「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」）

情報工学、知能情報システム学:9.9%（関連学科「情報理工学部 情報工学科」「情報理工学部 知能情報システム学科」）

機械工学(機械知能システム学、ロボティクスなど):7.9%（関連学科「情報理工学部 ロボティクス学科」「工学部 機械工学科」「工学部 先進機械システム工学科」）

電気電子工学、情報通信工学:8.0%（関連学科「工学部 電気エネルギーシステム工学科」「工学部 電子情報システム工学科」）

土木建築工学(建築・デザイン工学など):8.2%（関連学科「建築学部 建築デザイン学科」「建築学部 建築学科」）

＜私立大学進学希望者＞

- Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- Q2で「私立」への進学を希望。

興味のある学問分野

■興味のある学問分野

Q3. ここからは全員にお聞きします。

高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次のの中から選択してください。

以下の項目から、興味のある学問分野すべてに○をつけてください。(複数選択可)

※現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。

	標本数	メディア情報学	認知・心理情報学	経営情報学	環境情報学	知情能情報学、システム学	ロボティクス(機械工学)	機械工学(機械知能)	情報通信電子工学	電気電子工学	土木建築工学(建築)	化学など(数学、物理学)
上段: % 下段: 件数(名)												
全体	44,638	7.4 3,304	7.9 3,529	13.2 5,871	2.7 1,220	11.2 5,019	10.7 4,787	10.4 4,634	9.1 4,051	9.2 4,099		

	標本数	農学(林学、水産学)	看護学(医学、薬学)	人文学(文学、史学)	※社会情報学系を除く)	教育	その他	わからない	無回答
上段: % 下段: 件数(名)									
全体	44,638	5.3 2,362	20.9 9,349	8.4 3,755	10.6 4,726	12.2 5,452	18.5 8,243	8.4 3,767	0.4 162

<私立大学進学希望者ベース>

	標本数	メディア情報学	認知・心理情報学	経営情報学	環境情報学	知情能情報学、システム学	ロボティクス(機械工学)	機械工学(機械知能)	情報通信電子工学	電気電子工学	土木建築工学(建築)	化学など(数学、物理学)
上段: % 下段: 件数(名)												
私立大学 進学希望者	19,327	7.9 1,524	9.6 1,860	17.6 3,400	2.8 539	9.9 1,923	7.9 1,528	8.0 1,541	8.2 1,593	7.7 1,480		

	標本数	農学(林学、水産学)	看護学(医学、薬学)	人文学(文学、史学)	※社会情報学系を除く)	教育	その他	わからない	無回答
上段: % 下段: 件数(名)									
私立大学 進学希望者	19,327	4.6 883	22.7 4,382	10.9 2,099	14.7 2,832	13.7 2,653	17.4 3,362	6.4 1,237	0.1 21

※%の母数は、私立大学進学希望者(19,327名)

金沢工業大学「メディア情報学部 メディア情報学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「メディア情報学部 メディア情報学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「メディア情報学部 メディア情報学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(メディア情報学に興味あり)

金沢工業大学「メディア情報学部 メディア情報学科」 への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(メディア情報学部 メディア情報学科のターゲット層該当者)は、1,524名である。
 - ・ターゲット層該当者の「メディア情報学部 メディア情報学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は116名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は87名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は5名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は77名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は5名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は230名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、520名。

金沢工業大学「メディア情報学部 メディア情報学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「メディア情報学部 メディア情報学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受験意向	上段: %			
	下段: 件数(名)			
	第一志望	0.3 116	0.2 87	0.0 11
	第二志望	0.0 5	0.2 77	0.0 15
	第三志望以降	0.0 5	0.5 230	0.1 57
受験意向あり・合計		0.3 126	0.9 394	0.1 83
受験しない			1.8 811	

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(認知・心理情報学に興味あり)

金沢工業大学「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」 への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(メディア情報学部 心理情報デザイン学科のターゲット層該当者)は、1,860名である。
- ・ターゲット層該当者の、「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は105名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は79名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は3名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は60名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は4名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は249名

上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、500名。

金沢工業大学「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「メディア情報学部 心理情報デザイン学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、

Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学しない
上段: %		0.2	0.2	0.1
受 験 意 向	第一志望	105	79	35
	第二志望	0.0 3	0.1 60	0.0 20
	第三志望以降	0.0 4	0.6 249	0.1 52
	受験意向あり・合計	0.2 112	0.9 388	0.2 107
受験しない		2.6 1,139		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「情報デザイン学部 経営情報学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「情報デザイン学部 経営情報学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(経営情報学に興味あり)

金沢工業大学「情報デザイン学部 経営情報学科」 への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(情報デザイン学部 経営情報学科のターゲット層該当者)は、3,400名である。
 - ・ターゲット層該当者の、「情報デザイン学部 経営情報学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は158名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は98名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は8名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は83名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は5名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は275名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、627名。

金沢工業大学「情報デザイン学部 経営情報学科」 への受験・入学意向

■金沢工業大学「情報デザイン学部 経営情報学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学しない
上段: %		0.4	0.2	0.2
下段: 件数(名)		158	98	69
受 験 意 向	第一志望	0.0	0.2	0.1
	第二志望	8	83	24
	第三志望以降	0.0	0.6	0.2
	受験意向あり・合計	5	275	96
受験しない		0.4	1.0	0.5
		171	456	189
		5.3		
		2,372		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(環境情報学に興味あり)

金沢工業大学「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」 への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(情報デザイン学部 環境デザイン創成学科のターゲット層該当者)は、539名である。
- ・ターゲット層該当者の、「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は12名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は10名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は23名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は51名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、100名。

金沢工業大学「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「情報デザイン学部 環境デザイン創成学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受験意向	第一志望	0.0 12	0.0 10	0.0 3
	第二志望	0.0 2	0.1 23	0.0 1
	第三志望以降	0.0 2	0.1 51	0.0 13
	受験意向あり・合計	0.0 16	0.2 84	0.0 17
	受験しない	0.8 367		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「情報理工学部 情報工学科」 への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、
金沢工業大学「情報理工学部 情報工学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「情報理工学部 情報工学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(情報工学、知能情報システム学に興味あり)

金沢工業大学「情報理工学部 情報工学科」への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(情報理工学部 情報工学科のターゲット層該当者)は、1,923名である。
- ・ターゲット層該当者の、「情報理工学部 情報工学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は124名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は65名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は5名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は119名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は6名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は335名

上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、654名。

金沢工業大学「情報理工学部 情報工学科」 への受験・入学意向

■金沢工業大学「情報理工学部 情報工学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受 験 意 向	第一志望	0.3 124	0.1 65	0.0 12
	第二志望	0.0 5	0.3 119	0.0 9
	第三志望以降	0.0 6	0.8 335	0.1 61
	受験意向あり・合計	0.3 135	1.2 519	0.1 82
受験しない		2.3 1,012		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「情報理工学部 知能情報システム学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「情報理工学部 知能情報システム学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「情報理工学部 知能情報システム学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(情報工学、知能情報システム学に興味あり)

金沢工業大学「情報理工学部 知能情報システム学科」 への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(情報理工学部 知能情報システム学科のターゲット層該当者)は、1,923名である。
- ・ターゲット層該当者の、「情報理工学部 知能情報システム学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は32名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は22名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は1名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は74名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は1名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は218名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、348名。

金沢工業大学「情報理工学部 知能情報システム学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「情報理工学部 知能情報システム学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
上段: %		0.1	0.0	0.0
下段: 件数(名)		32	22	3
受 験 意 向	第一志望	0.0	0.2	0.0
		1	74	20
	第三志望以降	0.0	0.5	0.1
		1	218	65
受験意向あり・合計		0.1	0.7	0.1
		34	314	88
受験しない		2.8		
			1,265	

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「情報理工学部 ロボティクス学科」 への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「情報理工学部 ロボティクス学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「情報理工学部 ロボティクス学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(機械工学(機械知能システム学、ロボティクスなど)に興味あり)

金沢工業大学「情報理工学部 ロボティクス学科」への受験・ 入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(情報理工学部 ロボティクス学科のターゲット層該当者)は、1,528名である。
- ・ターゲット層該当者の、「情報理工学部 ロボティクス学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は30名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は15名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は4名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は24名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は165名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、240名。

金沢工業大学「情報理工学部 ロボティクス学科」 への受験・入学意向

■金沢工業大学「情報理工学部 ロボティクス学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受験意向	第一志望	0.1 30	0.0 15	0.0 2
	第二志望	0.0 4	0.1 24	0.0 7
	第三志望以降	0.0 2	0.4 165	0.1 42
	受験意向あり・合計	0.1 36	0.5 204	0.1 51
	受験しない	2.4 1,068		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「建築学部 建築デザイン学科」 への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、
金沢工業大学「建築学部 建築デザイン学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「建築学部 建築デザイン学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(土木建築工学(建築・デザイン工学など)に興味あり)

金沢工業大学「建築学部 建築デザイン学科」への受験・ 入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(建築学部 建築デザイン学科のターゲット層該当者)は、1,593名である。
 - ・ターゲット層該当者の、「建築学部 建築デザイン学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は109名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は68名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は10名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は125名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は4名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は226名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、542名。

金沢工業大学「建築学部 建築デザイン学科」 への受験・入学意向

■金沢工業大学「建築学部 建築デザイン学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
上段: % 下段: 件数(名)		0.2 109	0.2 68	0.1 23
受 験 意 向	第一志望	0.0 10	0.3 125	0.1 24
	第二志望	0.0 4	0.5 226	0.1 61
	第三志望以降	0.2 123	1.0 419	0.3 108
	受験意向あり・合計		1.8 798	
受験しない				

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「建築学部 建築学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、
金沢工業大学「建築学部 建築学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「建築学部 建築学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(土木建築工学(建築・デザイン工学など)に興味あり)

金沢工業大学「建築学部 建築学科」への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(建築学部 建築学科のターゲット層該当者)は、1,593名である。
 - ・ターゲット層該当者の、「建築学部 建築学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は78名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は59名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は7名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は137名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は212名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、495名。

金沢工業大学「建築学部 建築学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「建築学部 建築学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
上段: %		0.2	0.1	0.1
下段: 件数(名)		78	59	25
受 験 意 向	第一志望	0.0	0.3	0.1
		7	137	24
	第三志望以降	0.0	0.5	0.1
		2	212	51
受験意向あり・合計		0.2	0.9	0.3
		87	408	100
受験しない		1.9 846		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「工学部 機械工学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、
金沢工業大学「工学部 機械工学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「工学部 機械工学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(機械工学(機械知能システム学、ロボティクスなど)に興味あり)

金沢工業大学「工学部 機械工学科」への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(工学部 機械工学科のターゲット層該当者)は、1,528名である。
 - ・ターゲット層該当者の、「工学部 機械工学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は116名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は56名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は7名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は50名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は220名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、451名。

金沢工業大学「工学部 機械工学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「工学部 機械工学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受験意向	第一志望	0.3 116	0.1 56	0.0 14
	第二志望	0.0 7	0.1 50	0.0 17
	第三志望以降	0.0 2	0.5 220	0.1 53
	受験意向あり・合計	0.3 125	0.7 326	0.1 84
	受験しない	1.9 854		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「工学部 先進機械システム工学科」 への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「工学部 先進機械システム工学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「工学部 先進機械システム工学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(機械工学(機械知能システム学、ロボティクスなど)に興味あり)

金沢工業大学「工学部 先進機械システム工学科」への受験・ 入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(工学部 先進機械システム工学科のターゲット層該当者)は、1,528名である。
- ・ターゲット層該当者の、「工学部 先進機械システム工学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は23名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は16名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は0名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は76名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は161名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、278名。

金沢工業大学「工学部 先進機械システム工学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「工学部 先進機械システム工学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
受験意向	第一志望	0.1 23	0.0 16	0.0 2
	第二志望	0.0 0	0.2 76	0.0 18
	第三志望以降	0.0 2	0.4 161	0.1 46
	受験意向あり・合計	0.1 25	0.6 253	0.1 66
	受験しない	2.3 1,026		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「工学部 電気エネルギーシステム工学科」への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「工学部 電気エネルギーシステム工学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「工学部 電気エネルギーシステム工学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(電気電子工学、情報通信工学に興味あり)

金沢工業大学「工学部 電気エネルギーシステム工学科」への受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(工学部 電気エネルギーシステム工学科のターゲット層該当者)は、1,541名である。
- ・ターゲット層該当者の、「工学部 電気エネルギーシステム工学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は31名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は21名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は2名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は42名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は0名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は148名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、244名。

金沢工業大学「工学部 電気エネルギーシステム工学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「工学部 電気エネルギーシステム工学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
上段: %	第一志望	0.1 31	0.0 21	0.0 2
下段: 件数(名)	第二志望	0.0 2	0.1 42	0.0 11
	第三志望以降	0.0 0	0.3 148	0.1 37
	受験意向あり・合計	0.1 33	0.4 211	0.1 50
受験しない		2.4 1,087		

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

金沢工業大学「工学部 電子情報システム工学科」 への受験・入学意向

※ここからは、下記の①～③の条件すべてに合致する回答者を、

金沢工業大学「工学部 電子情報システム工学科」のターゲット層と定義し、分析を行う。

- ① Q1で卒業後の進路として「大学」を希望。
- ② Q2で「私立」への進学を希望。
- ③ Q3で、「工学部 電子情報システム工学科」の学びと関連する学問分野への興味あり
(電気電子工学、情報通信工学に興味あり)

金沢工業大学「工学部 電子情報システム工学科」への 受験・入学意向

- ・上記の①～③の条件すべてに合致する回答者(工学部 電子情報システム工学科のターゲット層該当者)は、1,541名である。
- ・ターゲット層該当者の、「工学部 電子情報システム工学科」への受験意向、入学意向をみると、
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は49名
 - ◇「第一志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は14名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「入学する」と回答した人は4名
 - ◇「第二志望として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は56名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「入学する」と回答した人は3名
 - ◇「第三志望以降として受験する」かつ「志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する」と回答した人は198名
- 上記を合計すると、いずれかの志望順位で入学意向があると回答した人は、324名。

金沢工業大学「工学部 電子情報システム工学科」への受験・入学意向

■金沢工業大学「工学部 電子情報システム工学科」への受験・入学意向

Q4. 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。
 ※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

Q5. Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
上段: % 下段: 件数(名)		0.1 49	0.0 14	0.0 2
受 験 意 向	第一志望	0.0 4	0.1 56	0.0 16
	第二志望	0.0 3	0.4 198	0.1 49
	第三志望以降	0.1 56	0.5 268	0.1 67
	受験意向あり・合計	2.2 989		
受験しない				

※%の母数は、回答者全体(44,638名)

参考資料 調査別 受験・入学意向

高校留置き調査 受験・入学意向

- ・高校留置き調査の回収数は47,594件。そのうち、無効票を除いた有効回収数は43,700件。
- ・有効回答のうち、大学進学希望者数は31,944人。そのうち、私立大学進学希望者数は18,792人。

※以降の%の母数は、有効回収数全体(43,700件)

※ターゲット層該当者…私立大学進学希望者のうち、各学科に関連する学問分野に興味がある回答者

■メディア情報学部 メディア情報学科

- ・ターゲット層該当者は1,450名(3.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

受 験 意 向	上段: % 下段: 件数(名)	入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学意向あり・ 合計
	第一志望	0.2 100	0.2 80	0.4 180
	第二志望	0.0 5	0.2 70	0.2 75
	第三志望以降	0.0 5	0.5 206	0.5 211
	受験意向あり・合計	0.2 110	0.9 356	1.1 466

■メディア情報学部 心理情報デザイン学科

- ・ターゲット層該当者は1,803名(4.1%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

受 験 意 向	上段: % 下段: 件数(名)	入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学意向あり・ 合計
	第一志望	0.2 92	0.2 75	0.4 167
	第二志望	0.0 3	0.1 56	0.1 59
	第三志望以降	0.0 3	0.5 233	0.5 236
	受験意向あり・合計	0.2 98	0.8 364	1.1 462

高校留置き調査 受験・入学意向

■情報デザイン学部 経営情報学科

- ターゲット層該当者は3,325名(7.6%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学意向あり・ 合計
受 験 意 向	第一志望	0.4 154	0.2 92	0.6 246
	第二志望	0.0 7	0.2 75	0.2 82
	第三志望以降	0.0 4	0.6 254	0.6 258
	受験意向あり・合計	0.4 165	1.0 421	1.3 586

■情報デザイン学部 環境デザイン創成学科

- ターゲット層該当者は508名(1.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学意向あり・ 合計
受 験 意 向	第一志望	0.0 11	0.0 8	0.0 19
	第二志望	0.0 1	0.1 22	0.1 23
	第三志望以降	0.0 2	0.1 44	0.1 46
	受験意向あり・合計	0.0 14	0.2 74	0.2 88

高校留置き調査 受験・入学意向

■情報理工学部 情報工学科

- ターゲット層該当者は1,770名(4.1%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.2 109	0.1 59	0.3 168
	第二志望	0.0 5	0.2 94	0.2 99
	第三志望以降	0.0 5	0.7 295	0.7 300
	受験意向あり・合計	0.2 119	1.0 448	1.3 567

■情報理工学部 知能情報システム学科

- ターゲット層該当者は1,770名(4.1%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.1 24	0.0 20	0.1 44
	第二志望	0.0 1	0.1 64	0.1 65
	第三志望以降	0.0 0	0.4 188	0.4 188
	受験意向あり・合計	0.1 25	0.5 272	0.7 297

高校留置き調査 受験・入学意向

■情報理工学部 ロボティクス学科

- ターゲット層該当者は1,377名(3.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.0 17	0.0 9	0.0 26
	第二志望	0.0 3	0.1 22	0.1 25
	第三志望以降	0.0 2	0.3 130	0.3 132
	受験意向あり・合計	0.0 22	0.4 161	0.4 183

■建築学部 建築デザイン学科

- ターゲット層該当者は1,482名(3.4%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.2 90	0.1 59	0.3 149
	第二志望	0.0 10	0.2 104	0.2 114
	第三志望以降	0.0 3	0.5 202	0.5 205
	受験意向あり・合計	0.2 103	0.8 365	1.1 468

高校留置き調査 受験・入学意向

■建築学部 建築学科

- ターゲット層該当者は1,482名(3.4%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.2 66	0.1 54	0.3 120
	第二志望	0.0 6	0.2 108	0.2 114
	第三志望以降	0.0 2	0.4 179	0.4 181
	受験意向あり・合計	0.2 74	0.7 341	0.9 415

■工学部 機械工学科

- ターゲット層該当者は1,377名(3.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.2 99	0.1 41	0.3 140
	第二志望	0.0 6	0.1 44	0.1 50
	第三志望以降	0.0 1	0.4 178	0.4 179
	受験意向あり・合計	0.2 106	0.6 263	0.8 369

高校留置き調査 受験・入学意向

■工学部 先進機械システム工学科

- ターゲット層該当者は1,377名(3.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.1 22	0.0 11	0.1 33
	第二志望	0.0 0	0.1 59	0.1 59
	第三志望以降	0.0 1	0.3 131	0.3 132
	受験意向あり・合計	0.1 23	0.4 201	0.5 224

■工学部 電気エネルギーシステム工学科

- ターゲット層該当者は1,412名(3.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.1 25	0.0 18	0.1 43
	第二志望	0.0 2	0.1 32	0.1 34
	第三志望以降	0.0 0	0.3 122	0.3 122
	受験意向あり・合計	0.1 27	0.4 172	0.5 199

高校留置き調査 受験・入学意向

■工学部 電子情報システム工学科

- ターゲット層該当者は1,412名(3.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の 他の学科、もしくは 志望校が不合格の 場合に入学する	入学意向あり・ 合計
受 験 意 向	第一志望	0.1 41	0.0 11	0.1 52
	第二志望	0.0 3	0.1 42	0.1 45
	第三志望以降	0.0 3	0.4 161	0.4 164
	受験意向あり・合計	0.1 47	0.5 214	0.6 261

- ・オープンキャンパス参加者調査の回収数は78件。そのうち、無効票を除いた有効回収数は71件。
- ・有効回答のうち、大学進学希望者数は68人。そのうち、私立大学進学希望者数は54人。

※以降の%の母数は、有効回収数全体(71件)

※ターゲット層該当者…私立大学進学希望者のうち、各学科に関連する学問分野に興味がある回答者

■メディア情報学部 メディア情報学科

- ・ターゲット層該当者は13名(18.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向			
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計	
受 験 意 向	第一志望	8.5 6	2.8 2	11.3 8	
	第二志望	0.0 0	1.4 1	1.4 1	
	第三志望以降	0.0 0	2.8 2	2.8 2	
	受験意向あり・合計	8.5 6	7.0 5	15.5 11	

■メディア情報学部 心理情報デザイン学科

- ・ターゲット層該当者は7名(9.9%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向			
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計	
受 験 意 向	第一志望	4.2 3	1.4 1	5.6 4	
	第二志望	0.0 0	0.0 0	0.0 0	
	第三志望以降	0.0 0	1.4 1	1.4 1	
	受験意向あり・合計	4.2 3	2.8 2	7.0 5	

■情報デザイン学部 経営情報学科

- ターゲット層該当者は6名(8.5%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	1.4 1	1.4 1	2.8 2
	第二志望	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	第三志望以降	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	受験意向あり・合計	1.4 1	4.2 3	5.6 4

■情報デザイン学部 環境デザイン創成学科

- ターゲット層該当者は2名(2.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	第二志望	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	第三志望以降	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	受験意向あり・合計	0.0 0	0.0 0	0.0 0

■情報理工学部 情報工学科

- ターゲット層該当者は21名(29.6%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	5.6 4	0.0 0	5.6 4
	第二志望	0.0 0	8.5 6	8.5 6
	第三志望以降	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	受験意向あり・合計	5.6 4	11.3 8	16.9 12

■情報理工学部 知能情報システム学科

- ターゲット層該当者は21名(29.6%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	4.2 3	0.0 0	4.2 3
	第二志望	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	第三志望以降	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	受験意向あり・合計	4.2 3	5.6 4	9.9 7

■情報理工学部 ロボティクス学科

- ターゲット層該当者は14名(19.7%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	2.8 2	1.4 1	4.2 3
	第二志望	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	第三志望以降	0.0 0	1.4 1	1.4 1
	受験意向あり・合計	2.8 2	2.8 2	5.6 4

■建築学部 建築デザイン学科

- ターゲット層該当者は13名(18.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	2.8 2	1.4 1	4.2 3
	第二志望	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	第三志望以降	0.0 0	1.4 1	1.4 1
	受験意向あり・合計	2.8 2	5.6 4	8.5 6

■建築学部 建築学科

- ターゲット層該当者は13名(18.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	2.8 2	0.0 0	2.8 2
	第二志望	1.4 1	7.0 5	8.4 6
	第三志望以降	0.0 0	1.4 1	1.4 1
	受験意向あり・合計	4.2 3	8.4 6	12.7 9

■工学部 機械工学科

- ターゲット層該当者は14名(19.7%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	5.6 4	0.0 0	5.6 4
	第二志望	0.0 0	0.0 0	0.0 0
	第三志望以降	0.0 0	5.6 4	5.6 4
	受験意向あり・合計	5.6 4	5.6 4	11.3 8

■工学部 先進機械システム工学科

- ターゲット層該当者は14名(19.7%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	第二志望	0.0 0	4.2 3	4.2 3
	第三志望以降	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	受験意向あり・合計	0.0 0	9.8 7	9.9 7

■工学部 電気エネルギーシステム工学科

- ターゲット層該当者は19名(26.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	4.2 3	0.0 0	4.2 3
	第二志望	0.0 0	2.8 2	2.8 2
	第三志望以降	0.0 0	4.2 3	4.2 3
	受験意向あり・合計	4.2 3	7.0 5	11.3 8

■工学部 電子情報システム工学科

- ターゲット層該当者は19名(26.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	2.8 2	2.8 2	5.6 4
	第二志望	0.0 0	5.6 4	5.6 4
	第三志望以降	0.0 0	4.2 3	4.2 3
	受験意向あり・合計	2.8 2	12.6 9	15.5 11

接触者調査 受験・入学意向

- 接触者調査の回収数は990件。そのうち、無効票を除いた有効回収数は867件。
- 有効回答のうち、大学進学希望者数は820人。そのうち、私立大学進学希望者数は481人。

※以降の%の母数は、有効回収数全体(867件)

※ターゲット層該当者…私立大学進学希望者のうち、各学科に関連する学問分野に興味がある回答者

■メディア情報学部 メディア情報学科

- ターゲット層該当者は61名(7.0%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
上段: %				
下段: 件数(名)				
受 験 意 向	第一志望	1.2 10	0.6 5	1.8 15
	第二志望	0.0 0	0.7 6	0.7 6
	第三志望以降	0.0 0	2.5 22	2.5 22
	受験意向あり・合計	1.2 10	3.8 33	5.0 43

■メディア情報学部 心理情報デザイン学科

- ターゲット層該当者は50名(5.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
上段: %				
下段: 件数(名)				
受 験 意 向	第一志望	1.2 10	0.3 3	1.5 13
	第二志望	0.0 0	0.5 4	0.5 4
	第三志望以降	0.1 1	1.7 15	1.8 16
	受験意向あり・合計	1.3 11	2.5 22	3.8 33

接触者調査 受験・入学意向

■情報デザイン学部 経営情報学科

- ターゲット層該当者は69名(8.0%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.3 3	0.6 5	0.9 8
	第二志望	0.1 1	0.7 6	0.8 7
	第三志望以降	0.1 1	2.4 21	2.5 22
	受験意向あり・合計	0.5 5	3.7 32	4.3 37

■情報デザイン学部 環境デザイン創成学科

- ターゲット層該当者は29名(3.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.1 1	0.2 2	0.3 3
	第二志望	0.1 1	0.1 1	0.2 2
	第三志望以降	0.0 0	0.8 7	0.8 7
	受験意向あり・合計	0.2 2	1.1 10	1.4 12

接触者調査 受験・入学意向

■情報理工学部 情報工学科

- ターゲット層該当者は132名(15.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	1.3 11	0.7 6	2.0 17
	第二志望	0.0 0	2.2 19	2.2 19
	第三志望以降	0.1 1	4.4 38	4.5 39
	受験意向あり・合計	1.4 12	7.3 63	8.7 75

■情報理工学部 知能情報システム学科

- ターゲット層該当者は132名(15.2%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.6 5	0.2 2	0.8 7
	第二志望	0.0 0	0.9 8	0.9 8
	第三志望以降	0.1 1	3.2 28	3.3 29
	受験意向あり・合計	0.7 6	4.3 38	5.1 44

接触者調査 受験・入学意向

■情報理工学部 ロボティクス学科

- ターゲット層該当者は137名(15.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	1.3 11	0.6 5	1.9 16
	第二志望	0.1 1	0.2 2	0.3 3
	第三志望以降	0.0 0	3.9 34	3.9 34
	受験意向あり・合計	1.4 12	4.7 41	6.1 53

■建築学部 建築デザイン学科

- ターゲット層該当者は98名(11.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	2.0 17	0.9 8	2.9 25
	第二志望	0.0 0	2.2 19	2.2 19
	第三志望以降	0.1 1	2.7 23	2.8 24
	受験意向あり・合計	2.1 18	5.8 50	7.8 68

接触者調査 受験・入学意向

■建築学部 建築学科

- ターゲット層該当者は98名(11.3%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受 験 意 向	第一志望	1.2 10	0.6 5	1.8 15
	第二志望	0.0 0	2.8 24	2.8 24
	第三志望以降	0.0 0	3.7 32	3.7 32
	受験意向あり・合計	1.2 10	7.1 61	8.2 71

■工学部 機械工学科

- ターゲット層該当者は137名(15.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受 験 意 向	第一志望	1.5 13	1.7 15	3.2 28
	第二志望	0.1 1	0.7 6	0.8 7
	第三志望以降	0.1 1	4.4 38	4.5 39
	受験意向あり・合計	1.7 15	6.8 59	8.5 74

接触者調査 受験・入学意向

■工学部 先進機械システム工学科

- ターゲット層該当者は137名(15.8%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.1 1	0.3 3	0.4 4
	第二志望	0.0 0	1.6 14	1.6 14
	第三志望以降	0.1 1	3.2 28	3.3 29
	受験意向あり・合計	0.2 2	5.1 45	5.4 47

■工学部 電気エネルギーシステム工学科

- ターゲット層該当者は110名(12.7%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受験意向	第一志望	0.3 3	0.3 3	0.6 6
	第二志望	0.0 0	0.9 8	0.9 8
	第三志望以降	0.0 0	2.7 23	2.7 23
	受験意向あり・合計	0.3 3	3.9 34	4.3 37

接触者調査 受験・入学意向

■工学部 電子情報システム工学科

- ターゲット層該当者は110名(12.7%)。そのうち、受験・入学意向者数は以下の通り。

上段: % 下段: 件数(名)		入学意向		
		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学意向あり・合計
受 験 意 向	第一志望	0.7 6	0.1 1	0.8 7
	第二志望	0.1 1	1.2 10	1.3 11
	第三志望以降	0.0 0	3.9 34	3.9 34
	受験意向あり・合計	0.8 7	5.2 45	6.0 52

卷末資料 調査票

金沢工業大学に関するアンケート

金沢工業大学では、2025年(令和7年)4月に学部学科の新設・改組を行い、AI時代の発展的な学びに転換します。つきましては、下記の大学進学や大学での学びに関するアンケートにお答えください。
なお、このアンケートで得られた情報により、個人を特定することや本学への入学に影響を及ぼすことは一切ありませんので、ご協力をお願いいたします。

※ このアンケートや同封した資料に記載されている事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

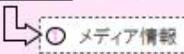
記入要領

- 回答は、あてはまる番号に「○」印をつけてください。
- この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。
- 記入は、必ず鉛筆又はシャープペンシルで黒く書いてください。
- 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。
特に、「○」印は、番号丸枠からはみ出さないようにつけてください。

ここに○印をつけてください

ID 57

この欄には記入しないで下さい



メディア情報

良い
記入例

メディア情報
 心理情報

悪い
記入例

メディア情報
 心理情報

① メディア情報
② 心理情報

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

性別 (1つに○)	① 男性 ② 女性 ③ 回答しない
学年 (1つに○)	① 1年生 ② 2年生 ③ 3年生
在籍している 高校名	高校所在地 [] 都・道・府・県 ① 国立 ② 公立 ③ 私立 (←1つに○) [] 高等学校
所属クラス (1つに○)	① 文系クラス (文系コース) ② 理系クラス (理系コース) ③ コース選択はない ④ その他

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

Q1

あなたは、卒業後の進路をどのように考えていますか。
現在検討している進路すべてに○をつけてください。(複数選択可)

- | | | | |
|--------|-----------|--------|-------|
| ① 大学 | ③ 専門職大学 | ⑤ 専門学校 | ⑦ その他 |
| ② 短期大学 | ④ 専門職短期大学 | ⑥ 就職 | |

Q2

Q1で①～④を選択した方に質問です。(※Q1で①～④を選択しなかった方は、Q3に進んでください。)
志望する大学等の設置者の希望を選択してください。
現在検討している(希望している)設置者すべてに○をつけてください。(複数選択可)

- ① 私立
② 国立
③ 公立

Q3

ここからは全員にお聞きします。
高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次のなかから選択してください。
以下の項目から、興味のある学問分野すべてに○をつけてください。(複数選択可)
※現時点では進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| ① メディア情報学 | ⑦ 電気電子工学、情報通信工学 | ⑬ 社会科学
(法学、商学など ※情報学系を除く) |
| ② 認知・心理情報学 | ⑧ 土木建築工学
(建築・デザイン工学など) | ⑭ 教育 |
| ③ 経営情報学 | ⑨ 理学
(数学、物理学、化学など) | ⑮ その他 |
| ④ 環境情報学 | ⑩ 農学
(林学、水産学など) | ⑯ わからない |
| ⑤ 情報工学、知能情報システム学 | ⑪ 保健
(医学、薬学、看護学など) | |
| ⑥ 機械工学
(機械知能システム学、ロボティクスなど) | ⑫ 人文科学
(文学、史学など) | |

金沢工業大学では、2025年(令和7年)4月から、専門性を追求する6学部17学科での教育体制を計画中。

1. 文系と理系の学生がチームを組み、社会課題解決を図る2学部4学科を新設。

メディア情報学部 メディア情報学科／心理情報デザイン学科 **情報デザイン学部** 情報情報学科／環境デザイン創成学科

2. AI、データサイエンス、IoT、セキュリティ等の情報基盤技術の修得を目指す1学部3学科を新設。

情報理工学部 情報工学科／知能情報システム学科／ロボティクス学科

3. 専門技術で実社会の課題解決を実践する教育・研究を実現。

建築学部 建築デザイン学科／建築学科 **バイオ・化学部** 環境・応用化学科／生命・応用バイオ学科

工学部 機械工学科／先端機械システム工学科／電気エネルギーシステム工学科／
電子情報システム工学科／航空宇宙工学科／環境土木工学科

新たな教育研究体制の特色は、全ての学部学科で

「Society5.0社会で活躍できる知識と技術の獲得(DX、GX、SXの基礎と活用)」を図ることです。

※下表は「アンケート対象の学部学科の特色と想定される進路」となっています。

情報 メディア 学部	メディア情報学科	企画・開発力を備えた、社会に新しい価値をもたらすクリエイティブ人材を育成する 想定される進路 VR・CG・映像制作／ソフトウェア・ゲーム開発／Webエンジニア・デザイナー
	心理情報デザイン学科	心と脳のメカニズムを学び、人々の生活を豊かにデザインする 想定される進路 市場調査・マーケティング／企画・商品開発／心理カウンセリング／ソフトウェア・システム開発
デザイン 情報 学部	経営情報学科	マネジメント、マーケティング、金融、ITを学び、社会の課題解決に取り組む 想定される進路 経営・マーケティング／ITサービス／銀行・証券業
	環境デザイン創成学科	文理融合の視点で地球環境問題を探究し、持続可能な新しいビジネスや社会システムを創造する 想定される進路 地域活性化コンサルティング業／地域に密着した複合サービス業／開発プロジェクトコーディネーター
情報理工 学部	情報工学科	ハードとソフト、情報ネットワークを学び、高度情報化社会を発展させる 想定される進路 コンピュータシステム開発・製造／ソフトウェア・クラウドシステム開発／情報ネットワーク・情報セキュリティ
	知能情報システム学科	AI・データサイエンス・XRを学び、新たな社会を創造する 想定される進路 データエンジニアリング／Webシステム・サービス開発／知能情報システム(AI)開発
	ロボティクス学科	情報技術からものづくり技術まで総合的に学び、実社会を変革するロボットを創造する 想定される進路 産業用ロボット・工作機械製造／組み込みソフトウェア開発／生産・製造技術開発
建築 学部	建築デザイン学科	建築デザインを学び、美しく機能的な建築や都市を計画する 想定される進路 建築デザイン・設計／建築再生(リバーンション)／都市環境デザイン
	建築学科	建築エンジニアリングを学び、安全で快適な建築や都市を計画する 想定される進路 建築構造設計／建築設備設計／建築施工
工学 部	機械工学科	機械工学の専門知識と先端技術で、未来のものづくりに挑む 想定される進路 自動車の開発・製造／家電製品の開発・製造／インフラのプラント設計・施工
	先端機械システム工学科	デジタル技術を活かした生産技術で、ものづくりの課題に応える 想定される進路 工作機械・産業機械開発・製造／生産加工技術開発／半導体・電子デバイス製造装置の設計開発
	電気エネルギーシステム工学科	電気エネルギーを体系的に広く学び、グリーン社会の基盤を構築する 想定される進路 発電・送配電分野／モータ・発電機・制御分野／バッテリー・電気材料分野
	電子情報システム工学科	高度情報化社会の基盤技術を学び、便利で快適な生活を創る 想定される進路 半導体エレクトロニクス分野／情報通信分野／音響・映像分野

⇒以上の特色を踏まえて、続く設問にご回答ください。

調査票

Q 4 金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)に、以下の学科が開設された場合、受験を希望しますか。それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※第一志望、第二志望は選択する志望順位が重ならないようにご回答ください。

		第一志望 として受験する	第二志望 として受験する	第三志望以降 として受験する	受験しない
学部 メディア 情報	メディア情報学科	⇒ ①	②	③	④
	心理情報デザイン学科	⇒ ①	②	③	④
学部 デザイン 情報	経営情報学科	⇒ ①	②	③	④
	環境デザイン創成学科	⇒ ①	②	③	④
学部 情報理 工	情報工学科	⇒ ①	②	③	④
	知能情報システム学科	⇒ ①	②	③	④
	ロボティクス学科	⇒ ①	②	③	④
学部 建築 学部	建築デザイン学科	⇒ ①	②	③	④
	建築学科	⇒ ①	②	③	④
工学部	機械工学科	⇒ ①	②	③	④
	先進機械システム工学科	⇒ ①	②	③	④
	電気エネルギー・システム工学科	⇒ ①	②	③	④
	電子情報システム工学科	⇒ ①	②	③	④

Q 5 Q4で①～③(受験する)を選択した学科についてお答えください。

金沢工業大学「メディア情報学部」「情報デザイン学部」「情報理工学部」「建築学部」「工学部」(いずれも仮称)のうち、Q4で受験すると回答した学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

それぞれの学科について、次より1つずつ選択してください。

※入学するを選択した学科は1個、または0個となるようにお選びください。

		入学する	志望順位が上位の他の学科、もしくは志望校が不合格の場合に入学する	入学しない
学部 メディア 情報	メディア情報学科	⇒ ①	②	③
	心理情報デザイン学科	⇒ ①	②	③
学部 デザイン 情報	経営情報学科	⇒ ①	②	③
	環境デザイン創成学科	⇒ ①	②	③
学部 情報理 工	情報工学科	⇒ ①	②	③
	知能情報システム学科	⇒ ①	②	③
	ロボティクス学科	⇒ ①	②	③
学部 建築 学部	建築デザイン学科	⇒ ①	②	③
	建築学科	⇒ ①	②	③
工学部	機械工学科	⇒ ①	②	③
	先進機械システム工学科	⇒ ①	②	③
	電気エネルギー・システム工学科	⇒ ①	②	③
	電子情報システム工学科	⇒ ①	②	③

Q 6 最後に全員にお聞きします。

あなたは2023年10月22日以降に、今回の調査と同じ内容(質問)の金沢工業大学に関するアンケート調査に回答したことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

① 同じアンケートに回答したことない

② 同じアンケートに回答したことがある

* * * 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 * * *

資料(3)④2
調査対象とした高等学校名等の一覧

番号	都道府県コード	都道府県名称	高等学校等コード	高校学校名称	調査票受領日	回収した調査票数
1	1	北海道	01111J	北海道札幌琴似工業高等学校	2023/12/8	199
2	1	北海道	01125J	市立札幌藻岩高等学校	2023/12/8	201
3	1	北海道	01408H	北海道士別翔雲高等学校	2023/12/7	11
4	1	北海道	01372C	札幌市立札幌平岸高等学校	2023/12/11	282
5	1	北海道	01126G	札幌市立札幌清田高等学校	2023/12/11	228
6	1	北海道	01159C	北海道小樽潮陵高等学校	2023/12/11	216
7	1	北海道	01520C	札幌創成高等学校	2023/12/13	300
8	1	北海道	01542D	北海道大谷室蘭高等学校	2023/12/18	44
9	1	北海道	01507F	藤女子高等学校	2023/12/22	78
10	1	北海道	01518A	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	2023/12/20	222
11	1	北海道	01510F	札幌大谷高等学校	2023/12/22	197
12	1	北海道	01110A	北海道札幌工業高等学校	2023/12/18	245
13	1	北海道	01393F	北海道札幌稲雲高等学校	2023/12/18	226
14	1	北海道	01502E	札幌光星高等学校	2023/12/21	347
15	1	北海道	01512B	札幌北斗高等学校	2023/12/15	141
16	1	北海道	01514J	札幌新陽高等学校	2023/12/27	139
17	1	北海道	01164K	北海道俱知安高等学校	2023/12/25	129
18	2	青森県	02131J	青森県立大湊高等学校	2023/12/4	144
19	2	青森県	02502A	弘前学院聖愛高等学校	2023/12/21	144
20	3	岩手県	03178A	岩手県立久慈工業高等学校	2023/12/20	20
21	3	岩手県	03139K	岩手県立一関工業高等学校	2023/12/21	39
22	4	宮城県	04109C	宮城県白石高等学校	2023/12/11	33
23	4	宮城県	04186G	宮城県仙台東高等学校	2023/12/21	175
24	5	秋田県	05104H	秋田県立秋田工業高等学校	2023/11/30	22
25	5	秋田県	05168D	秋田県立大館桂桜高等学校	2023/12/11	32
26	5	秋田県	05124B	秋田県立由利高等学校	2023/12/11	81
27	5	秋田県	05169B	秋田県立能代科学技術高等学校	2023/12/14	10
28	5	秋田県	05134K	秋田県立横手高等学校	2023/12/13	200
29	5	秋田県	05163C	秋田県立横手清陵学院高等学校	2023/12/25	109
30	6	山形県	06506E	惺山高等学校	2023/12/1	168
31	6	山形県	06513H	鶴岡東高等学校	2023/11/29	41
32	6	山形県	06105A	山形県立山形工業高等学校	2023/12/14	65
33	6	山形県	06503A	日本大学山形高等学校	2023/12/13	158
34	6	山形県	06517A	酒田南高等学校	2023/12/14	55
35	6	山形県	06129J	山形県立米沢工業高等学校	2023/12/22	32
36	6	山形県	06508A	新庄東高等学校	2023/12/20	95
37	6	山形県	06163J	山形県立酒田光陵高等学校	2023/12/22	111
38	6	山形県	06141H	山形県立鶴岡工業高等学校	2023/12/18	30
39	7	福島県	07114F	福島県立安積高等学校	2023/12/8	117
40	7	福島県	07102B	福島県立橋高等学校	2023/12/11	104
41	7	福島県	07153G	福島県立平工業高等学校	2023/12/13	199
42	7	福島県	07152J	福島県立磐城桜が丘高等学校	2023/12/18	113
43	7	福島県	07134A	福島県立会津学鳳高等学校	2023/12/21	72
44	7	福島県	07138C	福島県立喜多方高等学校	2023/12/21	23
45	7	福島県	07122G	福島県立白河高等学校	2023/12/20	71
46	8	茨城県	08106A	茨城県立日立工業高等学校	2023/12/4	18
47	8	茨城県	08530J	智学館中等教育学校	2023/12/4	14
48	8	茨城県	08121D	茨城県立水戸第三高等学校	2023/12/4	35
49	8	茨城県	08124J	茨城県立水戸工業高等学校	2023/12/11	43
50	8	茨城県	08196F	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校	2023/12/11	304
51	8	茨城県	08165F	茨城県立下館工業高等学校	2023/12/13	201
52	8	茨城県	08181H	茨城県立つくば工科高等学校	2023/12/18	112
53	8	茨城県	08517A	常総学院高等学校	2023/12/18	146
54	8	茨城県	08199A	茨城県立藤代紫水高等学校	2023/12/21	171

55	8	茨城県	08203B	茨城県立佐和高等学校	2023/12/18	69
56	8	茨城県	08105B	茨城県立日立第二高等学校	2023/12/21	119
57	9	栃木県	09511H	白鷗大学足利高等学校	2023/12/4	23
58	9	栃木県	09107D	栃木県立宇都宮工業高等学校	2023/12/11	69
59	9	栃木県	09501A	作新学院高等学校	2023/12/11	450
60	9	栃木県	09510K	足利大学附属高等学校	2023/12/13	16
61	9	栃木県	09118K	栃木県立小山高等学校	2023/12/20	208
62	9	栃木県	09135K	栃木県立足利工業高等学校	2023/12/18	139
63	9	栃木県	09102C	栃木県立宇都宮東高等学校	2023/12/15	80
64	9	栃木県	09169D	栃木県立小山西高等学校	2023/12/21	122
65	9	栃木県	09103A	栃木県立宇都宮南高等学校	2023/12/22	97
66	10	群馬県	10173H	群馬県立高崎東高等学校	2023/12/1	180
67	10	群馬県	10502D	桐生第一高等学校	2023/12/4	186
68	10	群馬県	10504A	新島学園高等学校	2023/12/5	147
69	10	群馬県	10146A	群馬県立松井田高等学校	2023/12/4	10
70	10	群馬県	10183E	群馬県立吾妻中央高等学校	2023/12/6	83
71	10	群馬県	10160F	前橋市立前橋高等学校	2023/12/7	216
72	10	群馬県	10182G	群馬県立富岡高等学校	2023/12/6	88
73	10	群馬県	10123A	群馬県立太田女子高等学校	2023/12/6	108
74	10	群馬県	10128B	群馬県立利根実業高等学校	2023/12/11	99
75	10	群馬県	10501F	共愛学園高等学校	2023/12/11	318
76	10	群馬県	10175D	高崎市立高崎経済大学附属高等学校	2023/12/11	109
77	10	群馬県	10169K	群馬県立前橋東高等学校	2023/12/14	69
78	10	群馬県	10105C	群馬県立前橋工業高等学校	2023/12/14	72
79	10	群馬県	10129A	群馬県立館林高等学校	2023/12/14	150
80	10	群馬県	10167C	群馬県立高崎北高等学校	2023/12/14	40
81	10	群馬県	10184C	群馬県立桐生高等学校	2023/12/18	106
82	10	群馬県	10185A	群馬県立桐生清桜高等学校	2023/12/18	207
83	10	群馬県	10164J	群馬県立渋川工業高等学校	2023/12/18	126
84	10	群馬県	10104E	群馬県立勢多農林高等学校	2023/12/22	178
85	10	群馬県	10162B	桐生市立商業高等学校	2023/12/18	195
86	10	群馬県	10111H	群馬県立高崎工業高等学校	2023/12/15	221
87	10	群馬県	10103G	群馬県立前橋女子高等学校	2023/12/20	35
88	10	群馬県	10116J	群馬県立桐生工業高等学校	2023/12/21	10
89	10	群馬県	10514H	明和県央高等学校	2023/12/21	203
90	10	群馬県	10135E	群馬県立藤岡工業高等学校	2023/12/21	7
91	10	群馬県	10181J	伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校	2023/12/18	101
92	10	群馬県	10112F	群馬県立高崎商業高等学校	2023/12/25	67
93	11	埼玉県	11507A	本庄第一高等学校	2023/12/4	65
94	11	埼玉県	11529A	浦和学院高等学校	2023/12/4	250
95	11	埼玉県	11108C	埼玉県立熊谷女子高等学校	2023/12/8	113
96	11	埼玉県	11512G	大宮開成中学・高等学校	2023/12/7	399
97	11	埼玉県	11519D	東京成徳大学深谷中学・高等学校	2023/12/14	88
98	11	埼玉県	11540B	花咲徳栄高等学校	2023/12/18	99
99	11	埼玉県	11502K	創明高等学校	2023/12/22	134
100	11	埼玉県	11146F	埼玉県立熊谷工業高等学校	2023/12/21	29
101	11	埼玉県	11102D	埼玉県立熊谷高等学校	2023/12/18	128
102	11	埼玉県	11533K	獨協埼玉高等学校	2023/12/19	94
103	11	埼玉県	11534H	春日部共栄中学高等学校	2023/12/28	461
104	12	千葉県	12511D	千葉黎明高等学校	2023/12/11	68
105	12	千葉県	12106B	千葉県立千葉工業高等学校	2023/12/13	164
106	12	千葉県	12504A	千葉敬愛高等学校	2023/12/20	36
107	12	千葉県	12161E	千葉県立長生高等学校	2023/12/21	72
108	12	千葉県	12174G	千葉県立安房高等学校	2023/12/22	226
109	12	千葉県	12173J	千葉県立安房拓心高等学校	2023/12/18	8
110	12	千葉県	12118F	千葉県立市川工業高等学校	2023/12/25	37
111	13	東京都	13510A	正則学園高等学校	2023/12/6	223
112	13	東京都	13629J	東京高等学校	2023/12/8	301
113	13	東京都	13617E	立正大学付属立正高等学校	2023/12/11	375
114	13	東京都	13135A	東京都立片倉高等学校	2023/12/11	39
115	13	東京都	13503J	神田女学園高等学校	2023/12/14	76
116	13	東京都	13572A	駒込高等学校	2023/12/15	60

117	13	東京都	13601J	足立学園高等学校	2023/12/25	245
118	14	神奈川県	14558A	相洋高等学校	2023/12/14	163
119	14	神奈川県	14529H	横浜創学館高等学校	2023/12/15	107
120	14	神奈川県	14532H	湘南学院高等学校	2023/12/25	80
121	15	新潟県	15129H	新潟県立新津高等学校	2023/12/4	220
122	15	新潟県	15504H	中越高等学校	2023/12/1	74
123	15	新潟県	15154J	新潟県立小出高等学校	2023/12/1	25
124	15	新潟県	15218J	新潟県立直江津中等教育学校	2023/12/1	62
125	15	新潟県	15513G	関根学園高等学校	2023/11/30	42
126	15	新潟県	15146H	新潟県立新潟県央工業高等学校	2023/12/8	122
127	15	新潟県	15147F	新潟県立三条商業高等学校	2023/12/6	114
128	15	新潟県	15165D	新潟県立柏崎工業高等学校	2023/12/11	30
129	15	新潟県	15163H	新潟県立柏崎常盤高等学校	2023/12/11	111
130	15	新潟県	15207C	新潟県立長岡向陵高等学校	2023/12/11	221
131	15	新潟県	15514E	新潟第一高等学校	2023/12/11	135
132	15	新潟県	15203A	新潟県立分水高等学校	2023/12/11	40
133	15	新潟県	15174C	新潟県立新井高等学校	2023/12/11	90
134	15	新潟県	15172G	新潟県立上越総合技術高等学校	2023/12/13	188
135	15	新潟県	15135B	新潟県立長岡高等学校	2023/12/13	41
136	15	新潟県	15144A	新潟県立三条高等学校	2023/12/13	112
137	15	新潟県	15113A	新潟県立卷総合高等学校	2023/12/13	148
138	15	新潟県	15193K	新潟市立万代高等学校	2023/12/13	89
139	15	新潟県	15510B	新潟産業大学附属高等学校	2023/12/20	90
140	15	新潟県	15152B	新潟県立小千谷西高等学校	2023/12/22	33
141	15	新潟県	15155G	新潟県立六日町高等学校	2023/12/21	106
142	15	新潟県	15209K	新潟県立国際情報高等学校	2023/12/18	88
143	15	新潟県	15151D	新潟県立小千谷高等学校	2023/12/21	69
144	15	新潟県	15112C	新潟県立卷高等学校	2023/12/21	137
145	15	新潟県	15107G	新潟県立新潟工業高等学校	2023/12/20	222
146	15	新潟県	15503K	北越高等学校	2023/12/20	137
147	15	新潟県	15204J	新潟県立新発田南高等学校	2023/12/18	263
148	15	新潟県	15515C	東京学館新潟高等学校	2023/12/15	68
149	15	新潟県	15118B	新潟県立新発田高等学校	2023/12/18	137
150	15	新潟県	15109C	新潟県立新潟商業高等学校	2023/12/18	142
151	15	新潟県	15105A	新潟県立新潟西高等学校	2023/12/18	71
152	15	新潟県	15507B	上越高等学校	2023/12/28	51
153	15	新潟県	15122A	新潟県立村上高等学校	2023/12/27	66
154	16	富山県	16136F	富山県立砺波高等学校	2023/11/27	76
155	16	富山県	16505A	富山国際大学付属高等学校	2023/11/27	52
156	16	富山県	16121H	富山県立八尾高等学校	2023/12/6	137
157	16	富山県	16137D	富山県立砺波工業高等学校	2023/12/7	123
158	16	富山県	16130G	富山県立伏木高等学校	2023/12/8	100
159	16	富山県	16507H	高岡龍谷高等学校	2023/12/12	31
160	16	富山県	16150A	富山県立南砺福野高等学校	2023/12/11	37
161	16	富山県	16132C	富山県立氷見高等学校	2023/12/12	103
162	16	富山県	16146C	富山県立福岡高等学校	2023/12/14	111
163	16	富山県	16124B	富山県立小杉高等学校	2023/12/14	40
164	16	富山県	16111A	富山県立富山北部高等学校	2023/12/18	111
165	16	富山県	16113G	富山県立富山南高等学校	2023/12/18	72
166	16	富山県	16110B	富山県立雄山高等学校	2023/12/20	133
167	16	富山県	16143J	富山県立石動高等学校	2023/12/18	154
168	16	富山県	16107B	富山県立滑川高等学校	2023/12/18	87
169	16	富山県	16145E	富山県立吳羽高等学校	2023/12/18	205
170	16	富山県	16103K	富山県立桜井高等学校	2023/12/20	104
171	16	富山県	16504C	富山第一高等学校	2023/12/21	118
172	16	富山県	16115C	富山県立富山いづみ高等学校	2023/12/21	68
173	16	富山県	16105F	富山県立魚津工業高等学校	2023/12/20	21
174	16	富山県	16102A	富山県立入善高等学校	2023/12/20	130
175	16	富山県	16118H	富山県立富山工業高等学校	2023/12/18	294
176	16	富山県	16126J	富山県立高岡工芸高等学校	2023/12/20	118
177	17	石川県	17503A	金沢高等学校	2023/12/4	406
178	17	石川県	17504J	金沢龍谷高等学校	2023/12/4	128

179	17	石川県	17155H	石川県立内灘高等学校	2023/11/29	44
180	17	石川県	17126D	石川県立宝達高等学校	2023/12/4	10
181	17	石川県	17150G	金沢市立工業高等学校	2023/12/4	80
182	17	石川県	17137K	石川県立七尾城北高等学校	2023/12/1	7
183	17	石川県	17507C	小松大谷高等学校	2023/12/4	159
184	17	石川県	17107H	石川県立小松高等学校	2023/12/4	37
185	17	石川県	17102G	石川県立大聖寺高等学校	2023/11/29	146
186	17	石川県	17145A	石川県立輪島高等学校	2023/11/27	71
187	17	石川県	17141H	石川県立門前高等学校	2023/11/30	17
188	17	石川県	17119A	石川県立工業高等学校	2023/12/6	215
189	17	石川県	17128A	石川県立羽松高等学校	2023/12/8	1
190	17	石川県	17108F	石川県立小松北高等学校	2023/12/8	13
191	17	石川県	17120E	石川県立金沢桜丘高等学校	2023/12/6	349
192	17	石川県	17502B	遊学館高等学校	2023/12/8	89
193	17	石川県	17140K	石川県立穴水高等学校	2023/12/8	19
194	17	石川県	17114A	石川県立金沢泉丘高等学校	2023/12/7	74
195	17	石川県	17153A	石川県立野々市明倫高等学校	2023/12/7	264
196	17	石川県	17117E	石川県立金沢伏見高等学校	2023/12/7	102
197	17	石川県	17115J	石川県立金沢二水高等学校	2023/12/11	330
198	17	石川県	17109D	石川県立寺井高等学校	2023/12/11	20
199	17	石川県	17127B	石川県立羽咋高等学校	2023/12/12	141
200	17	石川県	17123K	石川県立金沢向陽高等学校	2023/12/11	28
201	17	石川県	17110H	石川県立鶴来高等学校	2023/12/11	13
202	17	石川県	17149C	石川県立飯田高等学校	2023/12/12	71
203	17	石川県	17001B	金沢大学附属高等学校	2023/12/12	115
204	17	石川県	17136A	石川県立七尾高等学校	2023/12/13	171
205	17	石川県	17152C	石川県立小松明峰高等学校	2023/12/13	271
206	17	石川県	17101J	石川県立大聖寺実業高等学校	2023/12/14	18
207	17	石川県	17501D	北陸学院高等学校	2023/12/13	264
208	17	石川県	17510C	日本航空高等学校石川	2023/12/13	244
209	17	石川県	17113B	石川県立金沢錦丘高等学校	2023/12/13	295
210	17	石川県	17160D	石川県立能登高等学校	2023/12/15	27
211	17	石川県	17112D	石川県立翠星高等学校	2023/12/21	4
212	17	石川県	17124H	石川県立津幡高等学校	2023/12/20	79
213	17	石川県	17111F	石川県立松任高等学校	2023/12/21	39
214	17	石川県	17105A	石川県立小松商業高等学校	2023/12/20	140
215	17	石川県	17159A	石川県立志賀高等学校	2023/12/18	30
216	17	石川県	17104C	石川県立加賀高等学校	2023/12/18	34
217	17	石川県	17505G	星稜高等学校	2023/12/20	513
218	17	石川県	17132J	石川県立鹿西高等学校	2023/12/18	71
219	17	石川県	17106K	石川県立小松工業高等学校	2023/12/18	12
220	17	石川県	17151E	小松市立高等学校	2023/12/15	110
221	17	石川県	17154K	石川県立金沢辰巳丘高等学校	2023/12/21	51
222	17	石川県	17121C	石川県立金沢西高等学校	2023/12/21	143
223	17	石川県	17158B	石川県立七尾東雲高等学校	2023/12/25	83
224	17	石川県	17122A	石川県立金沢北陵高等学校	2023/12/25	50
225	17	石川県	17129J	石川県立羽咋工業高等学校	2023/12/25	89
226	18	福井県	18127H	福井県立丸岡高等学校	2023/11/29	82
227	18	福井県	18502H	仁愛女子高等学校	2023/12/4	323
228	18	福井県	18504D	啓新高等学校	2023/12/11	29
229	18	福井県	18123E	福井県立美方高等学校	2023/12/15	70
230	18	福井県	18126K	福井県立若狭東高等学校	2023/12/18	120
231	18	福井県	18107C	福井県立科学技術高等学校	2023/12/18	169
232	18	福井県	18501K	北陸高等学校	2023/12/15	528
233	18	福井県	18112K	福井県立大野高等学校	2023/12/18	100
234	18	福井県	18114F	福井県立勝山高等学校	2023/12/19	100
235	19	山梨県	19109E	山梨県立甲府工業高等学校	2023/12/11	32
236	20	長野県	20123F	長野県屋代高等学校	2023/12/4	235
237	20	長野県	20511H	上田西高等学校	2023/12/4	25
238	20	長野県	20197K	長野市立長野高等学校	2023/12/4	35
239	20	長野県	20125B	長野県坂城高等学校	2023/12/4	24
240	20	長野県	20114G	長野県長野西高等学校	2023/12/7	81

241	20	長野県	20126A	長野県上田千曲高等学校	2023/12/7	103
242	20	長野県	20120A	長野県篠ノ井高等学校	2023/12/6	75
243	20	長野県	20138D	長野県岩村田高等学校	2023/12/7	38
244	20	長野県	20191A	長野県中野西高等学校	2023/12/11	181
245	20	長野県	20132E	長野県蓼科高等学校	2023/12/11	53
246	20	長野県	20135K	長野県小諸高等学校	2023/12/11	54
247	20	長野県	20128G	長野県上田染谷丘高等学校	2023/12/11	65
248	20	長野県	20117A	長野県長野工業高等学校	2023/12/14	69
249	20	長野県	20172D	長野県松本工業高等学校	2023/12/21	25
250	20	長野県	20108B	長野県須坂東高等学校	2023/12/18	90
251	20	長野県	20200C	長野県佐久平総合技術高等学校	2023/12/18	11
252	20	長野県	20131G	長野県東御清翔高等学校	2023/12/20	52
253	20	長野県	20516J	佐久長聖高等学校	2023/12/18	126
254	20	長野県	20509F	文化学園長野高等学校	2023/12/22	96
255	20	長野県	20122H	長野県松代高等学校	2023/12/20	85
256	20	長野県	20115E	長野県長野商業高等学校	2023/12/21	184
257	20	長野県	20150C	長野県岡谷工業高等学校	2023/12/15	161
258	20	長野県	20158J	長野県駒ヶ根工業高等学校	2023/12/18	107
259	20	長野県	20165A	長野県阿南高等学校	2023/12/20	42
260	20	長野県	20109A	長野県須坂高等学校	2023/12/18	199
261	20	長野県	20129E	長野県上田東高等学校	2023/12/18	42
262	20	長野県	20139B	長野県野沢北高等学校	2023/12/21	179
263	20	長野県	20504E	長野俊英高等学校	2023/12/25	92
264	20	長野県	20189J	長野県長野南高等学校	2023/12/25	77
265	20	長野県	20130J	長野県丸子修学館高等学校	2023/12/28	128
266	20	長野県	20194E	長野県飯山高等学校	2023/12/25	103
267	20	長野県	20198H	長野県飯田O I D E 長姫高等学校	2023/12/27	102
268	21	岐阜県	21158D	岐阜県立益田清風高等学校	2023/12/4	16
269	21	岐阜県	21131B	岐阜県立武義高等学校	2023/12/4	119
270	21	岐阜県	21515F	高山西高等学校	2023/12/4	63
271	21	岐阜県	21513K	麗澤瑞浪高等学校	2023/12/4	79
272	21	岐阜県	21162B	岐阜県立高山工業高等学校	2023/12/4	22
273	21	岐阜県	21177A	岐阜県立大垣西高等学校	2023/12/4	188
274	21	岐阜県	21141K	岐阜県立可児工業高等学校	2023/12/6	47
275	21	岐阜県	21180A	岐阜県立各務原西高等学校	2023/12/7	29
276	21	岐阜県	21152E	岐阜県立中津高等学校	2023/12/13	109
277	21	岐阜県	21504A	岐阜東高等学校	2023/12/13	27
278	21	岐阜県	21133J	岐阜県立関高等学校	2023/12/18	41
279	21	岐阜県	21135E	岐阜県立加茂高等学校	2023/12/21	118
280	21	岐阜県	21163A	岐阜県立吉城高等学校	2023/12/20	38
281	21	岐阜県	21186K	岐阜県立本巣松陽高等学校	2023/12/20	69
282	21	岐阜県	21121E	岐阜県立大垣東高等学校	2023/12/21	168
283	22	静岡県	22166A	静岡県立磐田北高等学校	2023/11/27	72
284	22	静岡県	22145H	静岡県立島田工業高等学校	2023/12/4	33
285	22	静岡県	22116D	静岡県立御殿場南高等学校	2023/11/30	128
286	22	静岡県	22503H	知徳高等学校	2023/12/4	71
287	22	静岡県	22541A	桐陽高等学校	2023/12/4	87
288	22	静岡県	22215B	静岡県立浜松湖北高等学校	2023/11/30	25
289	22	静岡県	22210A	静岡県立伊豆総合高等学校	2023/12/1	18
290	22	静岡県	22207A	静岡県立下田高等学校	2023/12/4	177
291	22	静岡県	22539J	聖隸クリストファー高等学校	2023/12/1	330
292	22	静岡県	22507A	加藤学園暁秀高等学校	2023/12/6	118
293	22	静岡県	22508J	加藤学園高等学校	2023/12/7	242
294	22	静岡県	22175K	静岡県立浜松工業高等学校	2023/12/6	30
295	22	静岡県	22144K	静岡県立島田高等学校	2023/12/8	128
296	22	静岡県	22123G	静岡県立吉原高等学校	2023/12/11	33
297	22	静岡県	22209H	静岡県立遠江総合高等学校	2023/12/13	25
298	22	静岡県	22532A	浜松学院高等学校	2023/12/13	33
299	22	静岡県	22154G	静岡県立掛川工業高等学校	2023/12/20	55
300	22	静岡県	22531C	磐田東高等学校	2023/12/15	58
301	22	静岡県	22194F	静岡県立湖西高等学校	2023/12/19	28
302	22	静岡県	22537B	浜松聖星高等学校	2023/12/18	208

303	22	静岡県	22534H	浜松開誠館高等学校	2023/12/18	281
304	22	静岡県	22510A	静岡県富士見高等学校	2023/12/20	78
305	22	静岡県	22192K	静岡県立伊豆中央高等学校	2023/12/22	161
306	22	静岡県	22215B	静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校	2023/12/18	9
307	22	静岡県	22208K	静岡県立科学技術高等学校	2023/12/18	143
308	22	静岡県	22176H	静岡県立浜松城北工業高等学校	2023/12/18	255
309	22	静岡県	22151B	静岡県立相良高等学校	2023/12/25	20
310	23	愛知県	23537H	清林館高等学校	2023/12/1	115
311	23	愛知県	23285J	愛知県立城北しばさ高等学校	2023/11/29	1
312	23	愛知県	23542D	岡崎城西高等学校	2023/12/13	144
313	23	愛知県	23186A	愛知県立鶴城丘高等学校	2023/12/20	210
314	23	愛知県	23217D	愛知県立豊橋工科高等学校	2023/12/15	31
315	24	三重県	24510A	皇學館高等学校	2023/11/30	308
316	24	三重県	24121A	三重県立津工業高等学校	2023/12/1	190
317	24	三重県	24507A	三重高等学校	2023/12/14	53
318	24	三重県	24505E	高田高等学校	2023/12/20	383
319	25	滋賀県	25120J	滋賀県立八幡工業高等学校	2023/11/30	160
320	25	滋賀県	25108K	滋賀県立瀬田工業高等学校	2023/12/14	240
321	25	滋賀県	25113F	滋賀県立彦根工業高等学校	2023/12/13	61
322	26	京都府	26161A	京都市立京都工学院高等学校	2023/12/11	167
323	26	京都府	26114K	京都府立城陽高等学校	2023/12/14	64
324	26	京都府	26529C	京都共栄学園高等学校	2023/12/19	155
325	26	京都府	26124G	京都府立工業高等学校	2023/12/20	41
326	26	京都府	26510B	洛南高等学校	2023/12/20	23
327	27	大阪府	27554K	アナン学園高等学校	2023/11/30	44
328	27	大阪府	27183H	大阪府立岸和田高等学校	2023/12/4	182
329	27	大阪府	27526D	浪速高等学校	2023/12/4	565
330	27	大阪府	27566C	大阪電気通信大学高等学校	2023/12/8	412
331	27	大阪府	27583C	近畿大学泉州高等学校	2023/12/7	126
332	27	大阪府	27521C	初芝立命館高等学校	2023/12/6	77
333	27	大阪府	27308C	大阪府立茨木工科高等学校	2023/12/6	24
334	27	大阪府	27548E	四條畷学園高等学校	2023/12/12	139
335	27	大阪府	27510H	大阪体育大学浪商高等学校	2023/12/11	135
336	27	大阪府	27182K	大阪府立和泉高等学校	2023/12/14	41
337	27	大阪府	27574D	早稻田撰陵高等学校	2023/12/13	234
338	27	大阪府	27502G	追手門学院大手前高等学校	2023/12/15	39
339	27	大阪府	27586H	帝塚山学院泉ヶ丘高等学校	2023/12/18	118
340	27	大阪府	27106D	大阪府立桜塚高等学校	2023/12/18	260
341	27	大阪府	27559A	箕面自由学園高等学校	2023/12/19	91
342	27	大阪府	27594J	上宮太子高等学校	2023/12/19	21
343	27	大阪府	27504C	大阪夕陽丘学園高等学校	2023/12/15	22
344	27	大阪府	27311C	大阪府立藤井寺工科高等学校	2023/12/25	101
345	28	兵庫県	28255D	兵庫県立伊丹西高等学校	2023/12/1	35
346	28	兵庫県	28261J	兵庫県立三木北高等学校	2023/11/30	111
347	28	兵庫県	28224D	兵庫県葺合高等学校	2023/12/11	311
348	28	兵庫県	28185K	兵庫県立山崎高等学校	2023/12/18	39
349	28	兵庫県	28168K	兵庫県立小野工業高等学校	2023/12/28	3
350	29	奈良県	29159F	奈良県立奈良商工高等学校	2023/11/29	30
351	29	奈良県	29153G	奈良県立商業高等学校	2023/12/5	46
352	29	奈良県	29115D	奈良県立桜井高等学校	2023/12/6	143
353	29	奈良県	29001H	奈良女子大学附属中等教育学校	2023/12/21	113
354	30	和歌山県	30503A	和歌山信愛高等学校	2023/11/28	38
355	30	和歌山県	30118D	和歌山県立星林高等学校	2023/11/27	291
356	30	和歌山県	30116H	和歌山県立和歌山工業高等学校	2023/12/14	258
357	30	和歌山県	30129K	和歌山県立田辺工業高等学校	2023/12/15	110
358	31	鳥取県	31508H	青翔開智高等学校	2023/11/30	43
359	31	鳥取県	31130J	鳥取県立鳥取湖陵高等学校	2023/12/13	64
360	31	鳥取県	31104K	鳥取県立鳥取工業高等学校	2023/12/18	73
361	31	鳥取県	31122H	鳥取県立米子工業高等学校	2023/12/15	36
362	31	鳥取県	31503G	倉吉北高等学校	2023/12/21	84
363	32	島根県	32123A	島根県立江津工業高等学校	2023/11/29	39
364	32	島根県	32105C	島根県立松江工業高等学校	2023/12/13	143

365	32	島根県	32113D	島根県立出雲工業高等学校	2023/12/18	11
366	32	島根県	32111H	島根県立平田高等学校	2023/12/22	134
367	33	岡山県	33515A	興譲館高等学校	2023/12/7	17
368	33	岡山県	33114H	岡山県立倉敷工業高等学校	2023/12/7	113
369	33	岡山県	33115F	岡山県立水島工業高等学校	2023/12/11	57
370	33	岡山県	33135A	岡山県立新見高等学校	2023/12/14	15
371	33	岡山県	33107E	岡山県立東岡山工業高等学校	2023/12/15	254
372	33	岡山県	33127K	岡山県立笠岡工業高等学校	2023/12/21	58
373	33	岡山県	33106G	岡山県立岡山工業高等学校	2023/12/18	276
374	34	広島県	34521A	広島城北高等学校	2023/12/4	101
375	34	広島県	34507F	安田女子高等学校	2023/12/1	251
376	34	広島県	34526B	武田高等学校	2023/12/13	120
377	34	広島県	34149F	広島県立福山工業高等学校	2023/12/19	38
378	35	山口県	35501B	高水高等学校	2023/12/5	59
379	35	山口県	35175A	山口県立大津緑洋高等学校	2023/11/29	72
380	35	山口県	35517J	早鞆高等学校	2023/12/11	91
381	35	山口県	35506C	高川学園高等学校	2023/12/12	42
382	35	山口県	35146G	山口県立下関西高等学校	2023/12/11	72
383	35	山口県	35106H	山口県立岩国工業高等学校	2023/12/13	12
384	35	山口県	35135A	山口県立宇部工業高等学校	2023/12/20	20
385	36	徳島県	36147A	徳島県立城ノ内中等教育学校	2023/11/30	121
386	36	徳島県	36142K	徳島県立徳島科学技術高等学校	2023/12/4	81
387	36	徳島県	36128D	徳島県立勝町高等学校	2023/11/28	129
388	36	徳島県	36141A	徳島県立海部高等学校	2023/12/7	83
389	36	徳島県	36143H	徳島県立鳴門渦潮高等学校	2023/12/12	174
390	36	徳島県	36125K	徳島県立阿波高等学校	2023/12/18	88
391	36	徳島県	36145D	徳島県立つるぎ高等学校	2023/12/18	135
392	36	徳島県	36110A	徳島県立富岡東高等学校	2023/12/19	132
393	36	徳島県	36114D	徳島県立那賀高等学校	2023/12/25	18
394	37	香川県	37508A	尽誠学園高等学校	2023/11/30	95
395	37	香川県	37124G	香川県立高瀬高等学校	2023/11/27	66
396	37	香川県	37510B	香川誠陵高等学校	2023/12/12	93
397	38	愛媛県	38115C	愛媛県立今治北高等学校	2023/11/28	30
398	38	愛媛県	38126J	愛媛県立松山工業高等学校	2023/12/14	65
399	38	愛媛県	38107B	愛媛県立新居浜工業高等学校	2023/12/13	127
400	38	愛媛県	38158G	愛媛県立宇和島南中等教育学校	2023/12/14	121
401	38	愛媛県	38149H	愛媛県立北宇和高等学校	2023/12/18	26
402	40	福岡県	40513C	九州国際大学付属高等学校	2023/11/29	456
403	40	福岡県	40534F	九州産業大学付属九州産業高等学校	2023/12/1	82
404	40	福岡県	40547H	久留米信愛高等学校	2023/12/5	131
405	40	福岡県	40187A	福岡県立嘉穂東高等学校	2023/12/6	34
406	40	福岡県	40143K	福岡県立福岡工業高等学校	2023/12/7	322
407	40	福岡県	40546K	祐誠高等学校	2023/12/13	108
408	40	福岡県	40506A	西南女学院高等学校	2023/12/18	50
409	47	沖縄県	47110A	沖縄県立コザ高等学校	2023/12/8	72
410	47	沖縄県	47115B	沖縄県立名護高等学校	2023/12/18	108
411	47	沖縄県	47103J	沖縄県立那覇高等学校	2023/12/18	145
381	35	山口県	35506C	高川学園高等学校	2023/12/12	42
382	35	山口県	35146G	山口県立下関西高等学校	2023/12/11	72
383	35	山口県	35106H	山口県立岩国工業高等学校	2023/12/13	12
384	35	山口県	35135A	山口県立宇部工業高等学校	2023/12/20	20
385	36	徳島県	36147A	徳島県立城ノ内中等教育学校	2023/11/30	121
386	36	徳島県	36142K	徳島県立徳島科学技術高等学校	2023/12/4	81
387	36	徳島県	36128D	徳島県立勝町高等学校	2023/11/28	129
388	36	徳島県	36141A	徳島県立海部高等学校	2023/12/7	83
389	36	徳島県	36143H	徳島県立鳴門渦潮高等学校	2023/12/12	174
390	36	徳島県	36125K	徳島県立阿波高等学校	2023/12/18	88
391	36	徳島県	36145D	徳島県立つるぎ高等学校	2023/12/18	135
392	36	徳島県	36110A	徳島県立富岡東高等学校	2023/12/19	132
393	36	徳島県	36114D	徳島県立那賀高等学校	2023/12/25	18
394	37	香川県	37508A	尽誠学園高等学校	2023/11/30	95
395	37	香川県	37124G	香川県立高瀬高等学校	2023/11/27	66

396	37	香川県	37510B	香川誠陵高等学校	2023/12/12	93
397	38	愛媛県	38115C	愛媛県立今治北高等学校	2023/11/28	30
398	38	愛媛県	38126J	愛媛県立松山工業高等学校	2023/12/14	65
399	38	愛媛県	38107B	愛媛県立新居浜工業高等学校	2023/12/13	127
400	38	愛媛県	38158G	愛媛県立宇和島南中等教育学校	2023/12/14	121
401	38	愛媛県	38149H	愛媛県立北宇和高等学校	2023/12/18	26
402	40	福岡県	40513C	九州国際大学付属高等学校	2023/11/29	456
403	40	福岡県	40534F	九州産業大学付属九州産業高等学校	2023/12/1	82
404	40	福岡県	40547H	久留米信愛高等学校	2023/12/5	131
405	40	福岡県	40187A	福岡県立嘉穂東高等学校	2023/12/6	34
406	40	福岡県	40143K	福岡県立福岡工業高等学校	2023/12/7	322
407	40	福岡県	40546K	祐誠高等学校	2023/12/13	108
408	40	福岡県	40506A	西南女学院高等学校	2023/12/18	50
409	47	沖縄県	47110A	沖縄県立コザ高等学校	2023/12/8	72
410	47	沖縄県	47115B	沖縄県立名護高等学校	2023/12/18	108
411	47	沖縄県	47103J	沖縄県立那覇高等学校	2023/12/18	145

※高等学校の選定にあたっては、本学が学生募集を行った実績のある高等学校から、本学の直近5年間の入学実績校（全国1,431校）を中心に実施した。なお、表中の高等学校については、選定後、各都道府県の学生募集担当者より調査協力の依頼を行い、了承を得られた高等学校の内、アンケート調査実施期間内に返送があった高等学校のみを記載している。

(参考) 都道府県別調査票回収状況

都道府県コード	都道府県	回収高校数	回収した調査票数
1	北海道	17	3,205
2	青森県	2	288
3	岩手県	2	59
4	宮城県	2	208
5	秋田県	6	454
6	山形県	9	755
7	福島県	7	699
8	茨城県	11	1,232
9	栃木県	9	1,204
10	群馬県	27	3,331
11	埼玉県	11	1,860
12	千葉県	7	611
13	東京都	7	1,319
14	神奈川県	3	350
15	新潟県	33	3,544
16	富山県	23	2,425
17	石川県	49	5,687
18	福井県	9	1,521
19	山梨県	1	32
20	長野県	32	2,939

都道府県コード	都道府県	回収高校数	回収した調査票数
21	岐阜県	15	1,133
22	静岡県	27	2,846
23	愛知県	5	501
24	三重県	4	934
25	滋賀県	3	461
26	京都府	5	450
27	大阪府	18	2,631
28	兵庫県	5	499
29	奈良県	4	332
30	和歌山県	4	697
31	鳥取県	5	300
32	島根県	4	327
33	岡山県	7	790
34	広島県	4	510
35	山口県	7	368
36	徳島県	9	961
37	香川県	3	254
38	愛媛県	5	369
40	福岡県	7	1,183
47	沖縄県	3	325

アンケート調査ご協力のお願い

本学では様々な分野で活躍ができる人材の育成に取り組むため、現代社会のニーズに合致した新しい教育体制の構築を検討しております。

学部学科の分割や名称変更等をした場合の卒業生の採用動向を調査することを目的としたアンケートにご協力をお願い致します。

2023/08/28

金沢工業大学の系譜と変革

金沢工業大学の理念

三大建学旗標

- 高邁な人間形成
- 深遠な技術革新
- 雄大な産学協同

●教育の卓越性
人間形成を目的とする「**教育付加価値日本一の学園**」を目指す

●研究の卓越性
「共同と共にによる技術革新と**産学協同の実現**」を目指す

●サービスの卓越性
「自己点検評価システムの成熟」を図り、学生をはじめとする学園に関係する方々(顧客)の満足度の向上を目指す

中期計画(令和5年4月1日 改定)

- 教育DXの推進、成長分野を牽引する理工系人材の育成
- 社会実装教育研究による地方創生推進と産学官連携強化
- 入学期前教育、在学生のキャリア創成強化、リスクリソース推進
- 学事運営と事務・サービス・管理運営の効率化とIT化推進

社会的な背景

- ①Society5.0、第4次産業革命
⇒新しいアイデアや構想の創出
- ②SDGs (持続可能な開発のための目標)
⇒豊かさを享受できる社会
- ③人生100年時代
⇒生涯にわたって切れ目なく学び、活躍できる社会
- ④グローバル化
⇒独自の社会・文化を踏まえて多様性を受け入れられる社会
- ⑤地方創生
⇒知識集約型経済を活かした地方拠点の創出

学生一人ひとりの個性を磨き、輝かせる

新しい教育改革

KITビジョン 2025

「世代・分野・文化を超えた**共創教育**」の推進による
教育付加価値の強化

2023/08/28

※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

全体構想

KIT 金沢工業大学

KITビジョン2025 (R7年～R10年完成年度)

社会課題（DX・GX・SXなど）を解決する**社会実装型教育研究**を主柱に、2016年以降より取り組んでいる「**世代・分野・文化を超えた共創教育**」に対して3つの強化①～③を図ることでより深化させた教育研究プログラムを提供し、本学の教育研究の高度化と社会で求められるイノベーションを創造できる人材の育成を加速させる。

強化①各学部教育（専門分野）に情報技術（AI・IoT・DSなど）を導入したPBLを実践
強化②多様な視点（文理探究の教育研究実践）から社会課題を捉え、新たな価値を創出
強化③地方創生・国際化を視野に強靭な産学官連携基盤を構築し、社会実装型教育研究を実施

世代を超えた 共創教育	×	分野を超えた 共創教育	×	文化を超えた 共創教育
<ul style="list-style-type: none"> ●社会人との共創学習 深い学びと卓越したコミュニケーション能力やイノベーション創出能力を高める ●社会人との共創学習 深い学びと卓越したコミュニケーション能力やイノベーション創出能力を高める ●コーオーパ教育 大学と企業の協働による学修と仕事を統合した人材育成プログラムを実施する ●リカレント・リスキル教育 社会人を対象に開講する講義・講座 学生と共に多様な思考力を修得する 		<ul style="list-style-type: none"> ●クラスター研究室 × AI・IoT・DS Society 5.0実現のための学部・学科・専攻の枠を超えた研究室 ●新しいアイデア構想の創出 学部学科横断クラスを編成する ●イノベーション力 教育 米国SRIインターナショナルと共同した教育プログラムを実施する ●数理・データサイエンス・AI教育課程 AI・IoT・データサイエンスを全学必修 学生と社会人が共に学んで社会実装に展開する 		<ul style="list-style-type: none"> ●世界拠点を目指して アジアの大学との連携によるソーシャル・イノベーションプログラムを開拓する ●海外インターンシップ 学間と実務体験を一体化したプログラムを開拓する ●国際共同授業開発 海外提携校とのデュアルディグリー、ジョイントディグリーを開拓する ●国際教養理工学課程 理工学の専門をベースにグローバルかつ多角的な視点で文理横断的に海外の大学・企業と連携できる能力を育む
2023/08/28	※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。	DX:デジタル・トランスフォーメーション GX:グリーン・トランスフォーメーション	SX:サステナビリティ・トランスフォーメーション	3

3

学部改組ビジョン

KIT 金沢工業大学

「**世代・分野・文化を超えた共創教育**」を深化させた教育研究プログラムを提供し、**文理の枠を超えた教育研究および特色あるプロジェクト教育研究の高度化**を図るために、6学部17学科体制を構築する。

4学部12学科 ▶ 6学部17学科

社会課題（DX・GX・SXなど）を解決するための教育研究の高度化と、社会で求められるイノベーションを創造できる人材の育成を加速させる。

①文理の枠を超えた教育研究体制の構築
⇒ 3つの学部を新設
情報理工学部（工学×理工学）
メディア情報学部（文理探究学部）
情報デザイン学部（文理探究学部）

②特色あるプロジェクト教育研究の高度化
⇒ 専門分野に情報技術を取り入れ、
あらゆる分野との連携教育研究を実施

工学部	情報理工学部	工学 × 理工学	情報理工学部	情報理工学部	バイオ・化学部	メディア情報学部	バイオ・化学部	建築学部	情報デザイン学部	情報デザイン学部
機械工学科 先端機械システム工学科 航空宇宙工学科 電気エネルギー・システム工学科 電子情報システム工学科 環境土木工学科	情報理工学科 知能情報システム学科 ロボティクス学科	情報理工学科 知能情報システム学科 ロボティクス学科	情報理工学科 知能情報システム学科 ロボティクス学科	情報理工学科 知能情報システム学科 ロボティクス学科	環境・応用化学科 生命・応用バイオ学科	建築学科 建築デザイン学科	建築学科 建築デザイン学科	建築学科 建築デザイン学科	経営情報学科 環境デザイン創成学科	経営情報学科 環境デザイン創成学科

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

4

記入例

新しい教育体制に関する説明をお聞きいただき、お手元のアンケート用紙に「採用の意思」と「採用する場合の人数」をご記入ください。

①この学科の学生を採用したい場合

②採用したい人数をご記入ください

現在の学部学科名称	設置構想中の学部学科名称(仮称)	採用の意思	採用する場合の人数
工学部 機械工学科	工学部 機械工学科	<input checked="" type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	5
	工学部 先進機械システム工学科	<input checked="" type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	8
工学部 航空システム工学科	工学部 航空宇宙工学科	<input checked="" type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	10

※アンケート中の名称等は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

2023/08/28

5

5

工学部

- 機械工学科 (学位: 工学)
- 先進機械システム工学科 (学位: 工学)
- 航空宇宙工学科 (学位: 工学)
- 電気エネルギー・システム工学科 (学位: 工学)
- 電子情報システム工学科 (学位: 工学)
- 環境土木工学科 (学位: 工学)

【養成する人物像】
工学部は、情報技術を活用しつつ、
未来のものづくりを担う人材の育成
を目指す。

■ 工学部のコンセプト

従来のものづくり教育に加えて、これからものづくりで必要とされる情報スキルを
修得させ、成長分野で活躍できる人材育成を強化する
⇒ 様々な産業基盤分野を担うDX/GXに係る「ものづくり人材」を育成する

■ 学科の特色

工学部	学ぶ領域
機械工学科	材料・熱・流体、機械設計、環境・エネルギー、バイオメカニクス、複合材料
先進機械システム工学科	ものづくりデザイン、材料創製・加工プロセス、超精密加工、スマートマニュファクチャリング、医工連携
航空宇宙工学科	飛行制御、自律ドローン、惑星探査航空機、環境適応型ジェットエンジン、宇宙推進エンジン、軽量複合材構造
電気エネルギー・システム工学科	電力・エネルギー、電気機器・パワーエレクトロニクス、電気材料・蓄電デバイス
電子情報システム工学科	半導体エレクトロニクス、通信・電波、音響・映像
環境土木工学科	土木設計・情報施工・メンテナンス、防災・減災（レジリエンス）技術と自然環境の調和、地理空間情報 × 高次元計測、交通、国土・都市・地域計画

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、
記載内容は変更になる場合があります。

6

6

情報理工学部

- 情報工学科 (学位: 工学)
- 知能情報システム学科 (学位: 理工学)
- ロボティクス学科 (学位: 工学)

■ 情報理工学部のコンセプト

計算機科学をベースに、高度情報化時代の実現に不可欠な技術群であるIoTやブロックチェーン、AIやデータサイエンス、制御理論やロボット工学を実践的に学び、ハードとソフトを高い次元で融合するための手法を身に付ける
⇒様々な分野におけるDXを推進し、高い付加価値を提供できる人材を育成する

■ 学科の特色

情報理工学部	学ぶ領域
情報工学科	コンピューターアーキテクチャ、IoT、情報セキュリティ、仮想化技術、クラウドシステム、ブロックチェーン
知能情報システム学科	人工知能（学習理論・自然言語処理・生成AI）、データサイエンス、XR・映像メディア、量子コンピューティング
ロボティクス学科	計測・自動制御技術（ドローン、リハビリシステム、歩行ロボットなど）、知能情報化技術（AI、機械学習など）、機械設計技術（3DCADなど）、回路設計技術（マイコンなど）、システム統合化技術（ロボット用ミドルウェア、XRインターフェースなど）

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

7

メディア情報学部

文理探究学部

- メディア情報学科 (学位: 情報)
- 心理情報デザイン学科 (学位: 情報)

■ メディア情報学部のコンセプト

メディア情報技術とデザイン・芸術を融合したコンテンツ・システム開発ができ、データサイエンスを用い人の感性に訴求する新たな価値を創出するクリエイティブ人材を育成する
⇒文理の枠にとらわれず、様々な社会課題を「情報技術×デザイン力」で解決することで様々な産業分野で活躍できる人材を育成する（文理探究プロジェクト人材）

■ 学科の特色

メディア情報学部	学ぶ領域
メディア情報学科	メディアテクノロジー（CG・VR・AR・Web）、メディアデザイン（映像・音楽・ゲーム・UI/UX）、AI・データサイエンス×感性、システム・ネットワーク構築、メディアコンテンツ企画・設計・開発
心理情報デザイン学科	商品開発・システム設計×心理感性評価、脳・生理機能、科学的・応用志向型の心理学

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

8

KIT 金沢工業大学

情報デザイン学部 ● 経営情報学科 (学位: 情報) ● 環境デザイン創成学科 (学位: 情報)	文理探究学部 【養成する人物像】 情報技術から社会環境へアプローチするDXやGXを推進し、持続可能な社会や環境のありかたをデザインできる人材を養成する。さらに、工学・技術的、生活者視点でのアプローチから社会・地域・環境などに関する課題に對して、多様な課題を俯瞰的かつ具体的に捉え直して、合意形成に導けるグランドデザインを描き、実行計画を立案して実施できる人材の養成を目指す。 ■ 情報デザイン学部のコンセプト 経営工学、環境デザイン、情報通信技術等を広範に学び、身に付けたデータサイエンス×デザイン力により、持続可能な生活・社会の環境を実現するために、目の前に存在する社会課題を解決できる文理探究プロジェクトを完遂できる人材を育成する ⇒文理の枠にとらわれず、様々な社会課題に対してデータサイエンス力×デザイン力×コミュニケーション力に基づいて解決するスキルを有し、様々な産業分野で活躍できる人材を育成する（文理探究プロジェクト人材） ■ 学科の特色 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">情報デザイン学部</th> <th style="width: 70%;">学ぶ領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営情報学科</td> <td>データサイエンス×マネジメント、SDGs、マーケティング、実世界ITシステム、金融</td> </tr> <tr> <td>環境デザイン創成学科</td> <td>環境 ×テクノロジー×デザイン、SDGs × ウエルビーイング、場づくり・人づくり</td> </tr> </tbody> </table>	情報デザイン学部	学ぶ領域	経営情報学科	データサイエンス×マネジメント、SDGs、マーケティング、実世界ITシステム、金融	環境デザイン創成学科	環境 ×テクノロジー×デザイン、SDGs × ウエルビーイング、場づくり・人づくり
情報デザイン学部	学ぶ領域						
経営情報学科	データサイエンス×マネジメント、SDGs、マーケティング、実世界ITシステム、金融						
環境デザイン創成学科	環境 ×テクノロジー×デザイン、SDGs × ウエルビーイング、場づくり・人づくり						

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

KIT 金沢工業大学

バイオ・化学部 ● 環境・応用化学科 (学位: 理工学) ● 生命・応用バイオ学科 (学位: 理工学)	【養成する人物像】 バイオ・化学部は機能素材、エネルギー・環境保全技術、バイオテクノロジー、バイオ情報、生命科学などを基盤とした新しい産業分野を支え、その未来を切り拓くことができる人材の育成を目指す。 ■ バイオ・化学部のコンセプト バイオ・化学×情報技術（AI・データサイエンス）による学問領域の深化 機能素材、エネルギー・環境保全技術、バイオテクノロジー、バイオ情報、生命科学などを基盤とした新しい産業分野を支え、その未来を切り拓くことができる人材を育成する ⇒グリーン社会の実現に寄与し、様々な産業分野で活躍できる人材を育成する ■ 学科の特色 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">バイオ・化学部</th> <th style="width: 70%;">学ぶ領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境・応用化学科</td> <td>グリーンケミストリー（再生可能エネルギー、資源循環、水・大気環境に関する化学）、マテリアルケミストリー（無機・有機機能物質及び化学合成・分析）、エネルギーケミストリーとAI・コンピュータ関連技術</td> </tr> <tr> <td>生命・応用バイオ学科</td> <td>バイオ工学、脳科学、遺伝子工学、バイオインフォマティクス、ディープラーニング、生体情報計測、生命科学</td> </tr> </tbody> </table>	バイオ・化学部	学ぶ領域	環境・応用化学科	グリーンケミストリー（再生可能エネルギー、資源循環、水・大気環境に関する化学）、マテリアルケミストリー（無機・有機機能物質及び化学合成・分析）、エネルギーケミストリーとAI・コンピュータ関連技術	生命・応用バイオ学科	バイオ工学、脳科学、遺伝子工学、バイオインフォマティクス、ディープラーニング、生体情報計測、生命科学
バイオ・化学部	学ぶ領域						
環境・応用化学科	グリーンケミストリー（再生可能エネルギー、資源循環、水・大気環境に関する化学）、マテリアルケミストリー（無機・有機機能物質及び化学合成・分析）、エネルギーケミストリーとAI・コンピュータ関連技術						
生命・応用バイオ学科	バイオ工学、脳科学、遺伝子工学、バイオインフォマティクス、ディープラーニング、生体情報計測、生命科学						

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

建築学部

- 建築学科 (学位: 工学)
- 建築デザイン学科 (学位: 工学)

■ 建築学部のコンセプト

「伝統と創造が共存する金沢で建築を学ぶ」をテーマに、歴史的あるいは現代の建築空間との触れ合いを通して、人と街と自然環境の共存や伝統技術と新技術の融合を念頭に、**安全で快適かつ持続可能な建築・都市空間を計画・提案できる人材を育成する。**

■ 学科の特色

建築学部	学ぶ領域
建築学科	建築構造、伝統木造、建築構法・材料、建築環境・設備、建築・都市環境デザイン、環境心理
建築デザイン学科	建築デザイン、建築史、建築計画、都市デザイン・まちづくり、建築情報、建築生産・再生

2023/08/28 ※資料中の内容は現在構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。

11

【金沢工業大学】新しい教育体制におけるアンケートのお願い

本学では様々な分野で活躍ができる人材の育成に取り組むため、現代社会のニーズに合致した新しい教育体制の構築を検討しております。本アンケートは、今後、本学の学部学科の分割や名称変更等をした場合の卒業生の採用動向を調査することを目的としたものです。

各学部学科について、スライド内にご提示した「人材養成に関する目的」「教育研究上の目的」をご一読いただき、採用したいとお考えになられたか否かをご回答ください。また、採用のご意向があるとご回答いただいた場合は、その採用予定者数についてもご回答ください。

なお、学科の分割・名称変更等の改組は令和7年度を予定しており、改組後の卒業生の輩出は令和10年度（令和11年3月）を予定しております。

現在の学部学科名称	設置構想中の学部学科名称（仮称）	採用の意思	採用する場合の人数
工学部 機械工学科	工学部 機械工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	工学部 先進機械システム工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
工学部 航空システム工学科	工学部 航空宇宙工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	工学部 電気エネルギー工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
工学部 電気電子工学科	工学部 電子情報システム工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	工学部 環境土木工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
工学部 情報工学科	情報理工学部 情報工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	情報理工学部 知能情報システム工学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
工学部 ロボティクス学科	情報理工学部 ロボティクス学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	情報フロンティア学部 メディア情報学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
情報フロンティア学部 心理科学科	情報フロンティア学部 心理情報デザイン学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	情報フロンティア学部 経営情報学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
情報フロンティア学部 経営情報学科	情報フロンティア学部 環境デザイン創成学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	バイオ・化学部 応用化学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
バイオ・化学部 応用バイオ学科	バイオ・化学部 生命・応用バイオ学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
建築学部 建築学科	建築学部 建築学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	
	建築学部 建築デザイン学科	<input type="checkbox"/> 採用したい <input type="checkbox"/> 採用は考えていない	

※構想段階のため、記載内容は変更になる場合があります。